京城日報　夕刊　九月十一日（水）

朝鮮博覽會 愈々明日より開場
あすより五十日間
景福宮内は大へんな賑ひ

官私合して四百萬圓の經費、二ケ年の準備を經て十萬坪の敷地に一萬五千坪の會場を有する我が朝鮮博覽會は、朝鮮十三道はいふまでもなく内地各府縣、各植民地の參加を得て、明十二日、愈よ開場式を擧行することになつた、本館竝に直營館十七個八千余坪、特設館八十余個七千坪の會場を有し、敷地に當てられた北部、景福宮内は朝鮮式の直營館やモダン一點の各特設館、殊に朝鮮色とりどりな商塔に目もさめるばかりである、明十二日から向ふ五十日間の會期中此の景福宮内は、あらゆる文化の中心となり百萬の入場者はこの文化の殿堂にるつぼの如く熔け込まれるであらう、またこの期間を機會に京城競馬協會の朝博記念大競馬會をはじめ各種競技、學術の大會は六十余も開催され、斯界の權威が京城に集まりそれぞれその研究と意見を發表し斯界に裨益せんとしてゐる、その前奏曲として明十二日午前九時から勤政殿で盛大な開場式を擧行し終つて一時から一般に開放することになつてゐる、待ちに待つた朝博もいよいよ開幕され、内地、朝鮮、各植民地の縮圖がわれ等の前に展示されんとしてゐるのである。

準備全く成れる朝博
總督府前通りの歡迎裝飾全く成る

お化粧成つて開場を待つ
一般開場は午後一時
初日の入場者は一萬を超えん

待たれた朝鮮博覽會はいよいよ十二日から全鮮の歡喜のうちに開催せられる事となつた、すでに會場正門より本府直營館の産業南北館から司法衛生經濟館その他の直營館全部の陳列出品を終り、完備した姿で開會の時をまつて居る、美しい會場一帶の風致に秋色こまやかにして場内紅葉目をうばふ會場の光景である。會場内の施設一部大阪館、樺太館、その他一二の特設館は未だ工程半ばであるがこれは十一萬坪の會場のほんの一部分でこれも數日ならずして總成し總てが四百萬圓の大博覽會の陣容をみせることとなつてゐる十二日は午前九時博覽會總裁の[illegible]のもとに會場内勤政殿において盛大なる開場式を擧行し官民有力者千名を招じて式は兒玉事務總長の工事報告にはじまり、齋藤總督の告辭、松井京城府尹外二三氏の祝辭あり「朝鮮一の世に鑑みて酒抜きの簡素な式典を閉ぢる事になり、式後二里八町に上る會場内を觀覽する事になつてゐる

一般入場は午後一時よりとなつてをり、午後五時入場締切、六時會場を閉鎖する事になつて居るが、すでに團體の申込も一千余名參列の上行はれるが、當日京城府内小學校、普通學校生徒六千余名が國旗を打ふりつゝ會場たる勤政殿前に參列し、朝博の歌を合唱することになつてゐる

朝博に就て
齋藤總督談

朝鮮内外各方面の絶大なる後援により、博覽會開設の準備も滯りなく運び秋爽なる今日、これが開場を見るに至つたことは誠に欣快とする所である。今次の博覽會は本府施政二十年記念といふ意味もあり、曾つて久しく住みなれかつ縁故ある朝鮮の施政に任じたことのある關係上是非とも來觀したいと思つてをつたが、はからずも大命を拜し、再び朝鮮總督として博覽會開期間際に着任した次第で、感慨に堪へぬものがある。御承知の如く、本博覽會開設の趣旨は、施政以來の狀態を一般に展示し、以て本府施政二十年間の實績を明かにし、かつ將來の發展に資し、又朝鮮外各地の出品により相互紹介に便すると共に、この機會に朝鮮外の多數人士に朝鮮の實情を知つて頂き、朝鮮の開發に對する正しき理解を得、朝鮮の發展に寄與せられんことを期待してやまないのである。朝鮮の現狀並に外部に對する取引の關係等を考慮し、本府施設の主義に便宜を計られたることゝ致したのであるが、本博覽會はもとより朝鮮博覽會であるから、官民一致協力これを支持し、もつて良成績を收むる様に努められたいのである。申すまでもなく博覽會の目的の達成如何は、寧ろ今後の努力にまつ所が多いのであるから、一般準備に關係者の努力に加へ、更に一段の助力を乞ひ、この大事業をしてその終を全うせしめられんことを切望する次第である。

兒玉總監談

朝鮮博覽會は施政以來諸般の施設を顯示することゝ共に、非常に發達し、其間の進展を如實に表現したるその旨趣をまたざる所にして、朝鮮の新文化に關する知識を得、昭和の新時代に於ける多大の奮起を促し、その向上を期する所以にして、内地初め各方面の人士に[illegible]今回開催せられることゝなつたのである。[illegible]

時事小言
政治家の腹

佛國首相ブリアン氏が歐洲經濟聯盟を唱道する腹の中には極めて雜多の理由が詰め込まれて居る、そのブ氏の五臟六腑を一々覗いて來たやうに吹聽するものゝ説によると、所謂歐洲經濟聯盟案なるものは實は米國に對するツラアテださうである、由來、政治家の腹の中は不思議に日光を通さないもので、暗がりの中に國家の休戚、自己の利害、地位名譽、感情等、等、等が混然、雜然と五目飯のやうに積み重ねられ中々その正體を見分けることが困難だ、田中政友會總裁の腹、支那の濁玉譯の腹などを明るみへ持ち出して調べて見たら、驚くべき多種多樣の心の姿を發見するであらう、細く瘠せて居る安達内相の腹の中は、一見何もなさゝうに見えるがドウしてどうして、人並以上の政見政策の外に、馬鹿に大きな策略といふ奴を收めて居る、濱口首相の腹は緊縮政策にハチ切れさうになつて居るだらうと思はれるが必ずしも、そればかりとは限らない、一體政治家の腹といふものは底の知れないものである。

◇

そのブリアン氏の歐洲經濟聯盟案に振通外相ストレーゼマン氏が双手をあげて贊成した、犬猿以上に仲の悪い皆の獨佛兩國代表（共に國際聯盟會に出席）が符節を合するやうに經濟聯盟案でピッタリと意見が一致するのは、共處に何かの共鳴點がなくてはならない、米國の經濟的帝國主義に對する反感がそれだ、獨逸が今日まで聯合國に支拂つた賠償金の大部分は米國から借りた金で、言はゞ、米國のお蔭けで賠償義務を果したやうなものだが、その獨逸が眞つ先に歐洲經濟聯盟案に贊成したのだから面白いではないか、ストレーゼマン氏の腹の中も、勿論ブリアン氏に劣らない多くの混合物を取めて居る。

◇

何事も金でツラを張りたがる米國のツラを金で張り返さうといふ心持ちを米國以外の凡ての國が持つて居るのは米國に取つては餘り有り難い事ではなからう此分で押し進むと米國は世界各國から繩子扱ひを受けることになるかも知れない、欲の皮を張り過ぎるのは結局、米國のために不利益だ。

不平等條約修正を
支那代表要求
時勢の進展に適せずと

【ジュネーヴ十日發電】國際聯盟總會において支那代表伍朝樞氏は國際聯盟規約第十九條を有効なるものとし國際聯盟に對し不平等條約の如き時勢の進展に適せざるものを修正する機能を附與するため聯盟の手段を考究すべき委員會を新設せんことを要求した

本博覽會開催の趣旨はすでに大方各位の知悉せらるゝ所なるべしといへども更に一言すれば本博覽會は過般朝鮮における施政各般の狀態を一目にして展示し、一目にして朝鮮の既往および現在を明かにし、又國外各方面よりも多數の出品を求め彼此比較して採長補短、相互紹介に便し、なほこの機會において内外朝野多數の人士を招き、朝鮮の現狀の觀察を乞ひ以て僞の朝鮮を通じ又は實地につき親しく朝鮮の事情を中外に紹介しこれに對する正しき理解と同情とを得、相提へて朝鮮の開發の促進を圖らんとするに在り。凡そ博覽會の經營には多大の苦心と困難とを伴ふものにして、官民の協力に待つにあらざれば到底その成功を期することは能はざるは言をまたざる所なり。假令本博覽會の主催には本府これに當たるといへど、本博覽會は眞に朝鮮の博覽會にして本府は直接その事務を取扱ふに過ぎず、大方各位はよく這般の關係を了承せられ、いはゆる我等の博覽會として一致協力その有終の美を濟さしめられんことを切望してやまず。

交戰五時間 斷交以來の激戰
支那軍死傷百餘名
露軍はそれ以上

【滿洲里十日發電】昨夜（九日）の戰鬪は五時間に亘り深更に至つて終つた、支那軍司令部の發表に依れば來襲せる露軍は一千五百名で支那軍の死傷者は百余名に上るが、露西亞軍の損害はより甚大で露支斷交以來の一大衝突である

死傷者と逃亡 一千二百名
支那軍の損害莫大
士氣とみに阻喪す

【ハルビン十日發電】その後の調査によればポグラニーチナヤの支那軍の損害は莫大で死傷者と逃亡者合して一千二百名に達するとなほ東部線の支那軍は士氣阻喪せるに加へ寒氣加はり戰意全くなく露軍は實に後續部隊のため潰走に至つた

調査員を派遣

【ハルビン十日發電】ポグラニーチナヤ方面における邦人の消息なとしてなく安否氣遣はれてゐるので領事館ハルビン事務所、國際館、朝鮮總督府より調査員三名を十日午後七時十分ハルビン發ポグラニーチナヤに向け派遣した

邦人は無事
支那側から回答

【ハルビン十日發電】八木總領事はさきのポグラニーチナヤ砲撃の際同地在住の邦人にも死傷者ありとの報に接し、行政長官公署に邦人の安否をたゞしたるに、支那側は今日まで判明せる支那側死傷者五十名、重傷兵と死傷者十八名であるも日本人は無事であると回答して來た

辯護士試驗 合格者

朝鮮總督府において施行した本年度辯護士試驗は志願者總數二百二十四名（内地人百二十三名、朝鮮人百一名）の内八月二十二日施行の筆記試驗に合格したるもの百十八[illegible]

財政的に行詰つた
國民政府の狼狽
對外借款を起さんと
我國にも希望を漏らす

【上海十日發電】國民政府は財政的に行き詰つた結果各方面にこれが匡救を求めんとし[illegible]について[illegible]

代議士團一行 今夕入城
賑しく釜山出發

【釜山特電】衆議院議員中谷代議士外十三名の朝鮮支那視察團の一行は十一日朝釜山上陸、須藤知事、竹内内務部長等の出迎へをうけ鐵道ホテルに入り、釜山の市内を見物する者、食堂で大急ぎで腹をこしらへるものなどいかにも視察團らしい様子をみせながらも中谷、川崎の兩代議士は愉快な問で「これから京城へ直行して總督と朝博に敬意を表し、奉天、撫順、大連を經て北平、漢口、南京をまはり、來月九日上海で解散する豫定である、滿鐵視察團は毎年來るが今年は露支問題の紛糾あり、馮、閻、閻の反蔣同盟が計畫されるなどすこぶる面白いときにやつて來た。露支の紛糾もどの程度まで潜在するかが疑問である、日本も慎重にしても動亂と戰爭け支那につきものだ出來まい反蔣聯盟にしても動亂とあつさり片づけ九時發の特急列車にのりおくれては大變だとにぎやかに京城へ向つた

郵便局長異動

遞信局では十一日附で左の如く郵便局長の異動を行つた

元山郵便局監督課長遞信書記	關口　泌亮
光化門郵便局長を命ず	
元山郵便局監督課長を命ず 平壤郵便局遞信書記	見野　[illegible]
鎭南浦郵便局在勤を命ず 全州郵便局長遞信書記	藤本　光六
平壤郵便局監督課長を命ず 晉州郵便局長遞信書記	高橋　庄造
全州郵便局長を命ず 遞信吏員養成所勤務遞信書記	桑原　重弘
晉州郵便局長を命ず 北青郵便局長遞信書記	大島　[illegible]
馬山郵便局長を命ず 江景郵便局長遞信書記	丸目　[illegible]
北青郵便局長を命ず 蔚山郵便局長遞信書記	久芳　英雄
江景郵便局長を命ず 監理課兼務を免ず 元山郵便局在勤遞信書記	大林　岩雄
蔚山郵便局長を命ず 監理課兼務を命ず 清州郵便局長遞信書記	土田　清一郎
釜山郵便局在勤を命ず 水原郵便局長遞信書記	中島　謙治
清州郵便局長を命ず 安東郵便局長遞信書記	吉田　信秀
水原郵便局長を命ず 京城郵便局在勤遞信書記	長谷川　勇
安東郵便局長を命ず 南大門郵便局長遞信書記	髙島　重郎
西大門郵便局長を命ず 西大門郵便局長遞信書記	北尾　常次郎
南大門郵便局長を命ず 四山郵便局長遞信書記	大塚　助太郎
元山郵便局在勤を命ず 元山郵便局在勤遞信書記	堀田　俊次
蔚山郵便局長を命ず 仁川郵便局在勤遞信書記	小林　辰吉
遞信吏員養成所勤務を命ず 遞信吏員養成所勤務遞信書記	福原　登
仁川郵便局在勤を命ず 光化門郵便局長遞信書記	山崎　季方
依願免本官 馬山郵便局長遞信書記	内田　光重

團體

▲弘前市商業視察團　明十二日朝七時入城する弘前市商業視察團一行氏名左の如し
今泉銀次郎、長谷川興助、千葉豐次郎、川村東一郎、川島實、葛西右平、吉田きさ子、吉田宗一、高谷直助、竹内佐吉、對馬才八、中谷龍吉、中村茂次郎、成田市郎兵衛、久保寺一郎、福士忠吉、笹多助、齋藤幸一、佐藤雄蔵、菊池武藏、宮川久一郎、同夫人サタ子、白濱長之助、須藤助吉

人

◇西郷従之助氏（航空會社々長）外七名入城中の處十一日朝退城
◇岡田滋宏氏（平南内務部長）十一日朝入城不知火旅館へ
◇今村正美氏（慶北知事）十一日朝入城備前屋旅館へ
◇丹羽徳次氏（慶北知事官房主事）同上▲中谷司氏（大阪レコード石鹸社長）同上▲福村多助氏、（慶州實業家）同上
◇開崎哲郎氏（全南内務部長）十一日朝入城天眞樓へ
◇中島靜氏（忠南知事）十一日朝入城千田旅館へ▲櫻井源氏（同庶務課長）同上▲木下米市（同農務課技師）同上▲柴田謙太郎氏（同上）同上
◇田村半三氏（滿鐵興業部長）▲小山繁之助氏（關東廳）十二日午前九時四十分入城朝博開場式に參列
◇後藤四咲氏（本府水産課長）十五日より十五日間成南平北地方に出張森林鑛產竝水産事業を視察
◇菊山嘉男氏（慶尚北道内務部長）十日朝入城錦屋旅館
◇河崎氏嚴父逝去　鐵道局監督課長澤崎修氏の嚴父潤之助翁は京都市上京區小山下房町の自宅で十日逝去、享年七十八歲、十四日葬儀のはず

あすの天氣（12）

颱風は本邦の南岸に沿ふて北東に去り高氣壓は滿洲北部から朝鮮に擴つて來た全鮮一般に天氣はよく元山及濟州島には雨が降つてゐる明日は晴曇不定である

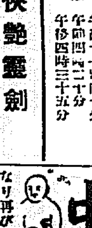
報	十一日正午	三○・九℃
十日	最高	三○・二℃

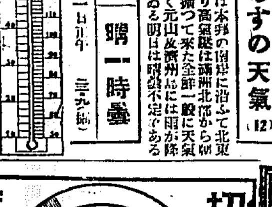
仁川干滿時（十二日）	
滿潮	午前十時四十五分　午後十一時四十分
干潮	午前四時二十分　午後四時三十五分

俠艷靈劍（第三面に掲載）

本日夕刊十二頁

本欄特殊廣告取扱　大阪西區靱南通二　浪華廣告社


中風病　動脈硬化　多數全治者大喜こび　人助け「療養書進呈」
日本中で一番有名な家傳中風藥［illegible］
兵庫縣明石市中町　加古中風藥本家


切歯車船末ベアリング入り
藁打機新製品完成す
機繩製 昭和改良號
自動繩配り 改良太鼓元祖 稻扱機も特賣 其他
地方代理店募集 型錄無代送呈
元製造 會商機農進日
大阪市港區八幡屋町 振替大阪三二九四番

小說卸賣
不景氣知らずの好副業に小說貸本を有利にお勸め致します。新聞雜誌の方は郵券六錢送られたし［illegible］
大阪市南區三休橋［illegible］ 小說卸元 樋口隆文館

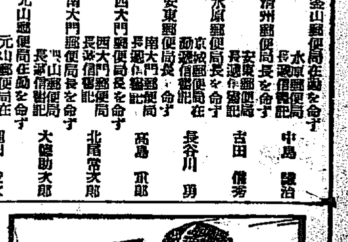
【特約店募集申込あれ】
いぬねこや本店　庄村茂信
大阪市南區鰻谷町長堀橋北詰　電話船場五一〇七番　振替大阪八一八六五番

な苦しいセキでも治る奇薬
特に肺炎とゼンソクに奇効顯著
ぜんそくキカンシ肺尖肋膜百日咳に起因するセキなら永年コヂレタ慢性でもヒユウヒユウゼラゼラ心臓の破れる程苦しいセキもたちまち樂々効果顯著全く世にも不思議な大妙藥これまで何藥も効なき惡性頑固なセキでもケロリと治る
藥價 五十錢・一圓・二圓・三圓・五圓
一人一個限り本紙切取郵券六錢添付申込あれば定價金五十錢の品を進呈す（送料を要せず）
いのつな靈雨生
靈狐屋の活用靈藥に依る成功治病實驗說明書申込次第進呈
德島市［illegible］町 誠光教本院

天覽御買上の光榮に浴せる
大阪行幸に際し
ユアサ蓄電池
ユアサ乾電池
海軍・陸軍・鐵道・遞信各省指定工場
資本金 五百萬圓
湯淺蓄電池製造株式會社
本社及工場 大阪府高槻
總代理店 三井物産株式會社

中風病 ちうきせずい
中身不隨、半身不隨、舌もつれ、手足しびれ、步行不自由で困れる人は當山に限る
切抜申込の方に［illegible］ 明石市中町 太平堂［illegible］

運轉手養成
（學則送呈 入學隨時）
免許トル迄無期限教授
全費五十五圓 寄宿十八圓
合同自動車學校
大阪市此花區江成町一六九
大校舍落成



前總裁天岡氏けさ拘引さる

寢込みを襲はれて

勳章疑獄一進展

【東京發至急報】十一日午前六時半警視廳の淺野刑事外一名は麻布區龍土町の自邸に天岡前賞勳局總裁の寢込みを襲ひ拘引狀を突付けて直ちに同氏を檢事局に同行した（寫眞は天岡直嘉氏）

【東京電報】天岡前賞

今夕までに收容

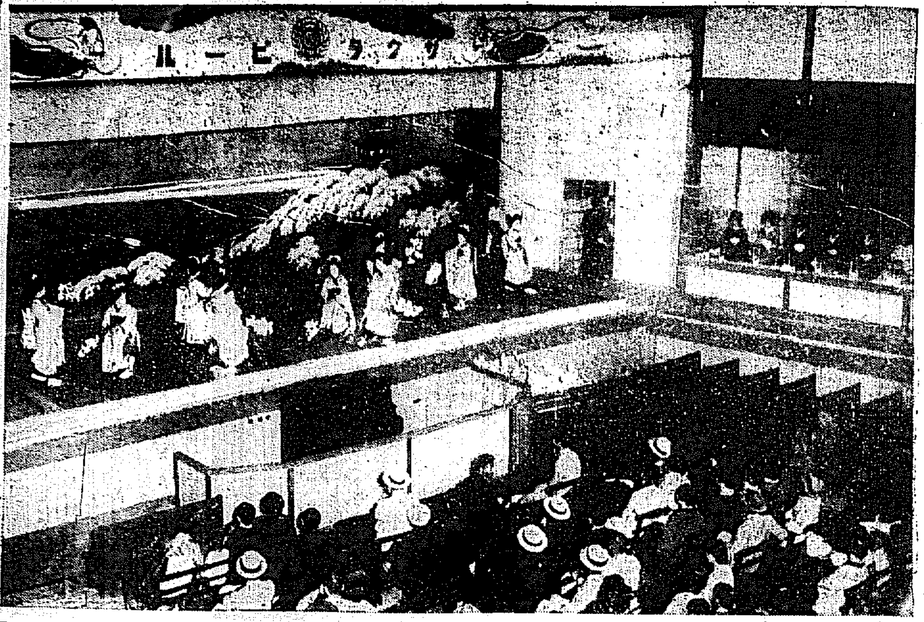
早朝より取調べ

勳局總裁は十一日朝拘引と同時に起訴された

【東京電報】東京地方裁判所檢事局に拘引された天岡前賞勳局總裁は午前七時四十分より新館樓上取調べ室第六號にて金澤檢事の取調べを受けた天岡氏は固く閉されたドアーを背に金澤檢事と對座し檢事の取調べに對して近眼鏡をきらくさせながら何事か申明しつゝ答へた同氏の問に出した書類がこれを確記する模樣が室の外から窺はれたかくて取調べは夕刻まで續き今夕までに市ケ谷刑務所に收容さるゝはず

拘引御裁可

【東京電報】政府は勳章事件につき渡邊司法大臣の申請により十一日午前十時半御裁可を經たる勳四等天岡直嘉氏の拘引を上奏したが同十一時半御裁可を下された



十景踊りあげざらへ

けふ會場演藝館で

贈賄者側の三名を收容

【東京電報】賣勳事件の贈賄嫌疑者として留置取調べを受けてゐた生駒彌吉大塚滿吉河合健一の三名は贈賄罪として强制處分に附せられ山口豫審判事の拘留訊問後十日午後六時市ケ谷刑務所に收容された尚ほ參考人小松崎茂助は歸宅した

身なりを整へ悄然と出頭

夫人は病床に

氣の毒な天岡氏

【東京電報】久しく身邊の危險を傳へられてゐた前賞勳局總裁從四位勳二等天岡直嘉氏は遂に賣勳事件に關する

的確なる證據を握られたため十一日午前六時二十分麻布新龍土町八の自邸より拘引檢事局に留置さるゝと共に起訴された、氏はしばく今にも拘引さるゝ如く傳へられてゐたが司法當局は急に動かすべからざる證據を握つてこに一擧起訴收容の英斷に出たのである、この朝午前六時二十分頃、淺野、渡邊兩刑事は天岡氏自宅の寢込みを襲つたのであるが天岡氏は示された拘引狀を易々として直に身なりをとゝのへ、悄然たる姿を玄關にあらはした、夫人は目下病床にあり最後の面會も交さなかつた模樣で玄關まで見送つたのは書生一人のみ顏色蒼然

として黑の絽の羽織に絽のはかまをはき鼠のかたびらの

單衣を着し麥わら帽子を被り自動車で兩刑事と共に檢事局に送られ取調べ室に入れられた、やがて食堂から二十錢の辨當をとり粗末な朝食をすませたる後金澤主任檢事の登廳と共に取調べは開始された

褒章下賜に及ばん

近く眞相暴露か

【東京電報】天岡前總裁拘引により賣勳事件の眞相の外に御大典當時民間功勞者に下賜あらせられた褒章賜與に關して關係者との間にも多額不正事件のあることが暴露せらるゝ模樣である

延專の盟休解決未し

學校側は依然强硬

去る七月から盟休を續けてゐる延禧專門學校では學校側の態度强硬と學生中が硬軟兩派にわかれてゐるため三ケ月目の今日に至るも、ちを講ずる方針のもとに現行刑法を改正し次期の通常議會に提案することに決定した

今年や豐年

元山附近の降雨だけで二百廿日も平穩

二百廿日の大荒れ

東京の浸水七萬に及ぶ

某社長を召喚取調べ續行

北條氏を送つて中野檢事活躍す

北條檢事釜山出發

防衛を擴張し强盜は嚴罰

刑法の改正案を來議會に提出する

【東京電報】昨年のくれ說敎强盜その他の强盜が續行し一般の人心を極度の不安に陷いれたに鑑み司法省では爾來研究中の强盜刑法の罰則は一般的にかるきに失する嫌ひがある、よつて强盜に關する刑罰を現在より重くし一般豫防の實を擧ぐる樣にする一方正當防衛の範圍をひろめかつこれを法文に規定して强盜防禦のみ

總出演で演藝館蓋あけ

朝博の呼びもの十景踊りの人氣

橫濱川崎間列車不通

土浦の被害

案內業を取締る

道保安課から嚴達

湯錢値下げあすから六錢

朝湯の開始はまだきまらぬ

顚覆事件延期

內鮮の戀の葛藤

二つの離婚訴訟

京城案內出來る

婦人の若返り

連續使用は禁物

城大の兩氏の研究

京仁に乘合自動車

十三日から運轉する

男女專門學校入試檢定試驗

學生の部屋荒し

野菜專門の賊

太平通の小火

麻雀　月賦提供　九月改定實價　京城旭町一　麻雀莊　電話本局　五一九番

新鋭京城タクシー　電話本局一〇四〇・二七四四

増築記念　大景品付　冬服豫約　B級三十三円　丁子屋

開業御披露の爲め　十二、十三、十四の三日間　二割引　定食五十錢、一圓　親子丼三十五錢　パン十錢　ビール四十五錢　京城驛前　丸仙食堂

場所　京城府東大門外常設競馬場（雨天順延）　朝鮮博覽會記念競馬會　九月十三日（金）十四日（土）十五日（日）

秋季競馬大會　九月廿一日（土）廿二日（日）廿三日（祭）廿八日（土）廿九日（日）　社團法人　朝鮮競馬俱樂部

賣店募集急告　京城旭町新世界（舊府廳跡）賣店五十軒、一戶當五十日間金貳百圓前納　希望の方は十三日迄に申込まれ度し　京城南大門側日華ビルヂング內　朝鮮視察遊覽會　電話本局一九一三番

痔疾專門　山河醫院

除權判決　仁川支廳

頭痛にノーシン

標準時計賣出し　京城本町　村木時計店　電本四七二番

眞正　支那龍骨證　ソウワカ　獺の肝　モキ

呼吸器病サナトリウム　鳥潟保養院　別府市朝見山腹・電話四六〇　醫學博士　鳥潟豐　轉療は早期に（案內進呈）

產兒制限

月やく下し藥

洗練せる京城荷札

訃告　亡妻淸州韓氏以宿患今月十日午後十時（陰八月八日）別世謹玆告訃　夫沈宜昌　嗣子沈宜民

父賴之助儀病氣中の處十日京都市上京區小山下總町三十五ノ四自宅に於て死去致候に付此段謹告候也　昭和四年九月十一日　澤崎脩

俠艶靈劍【154】

平山蘆江　閲
藤島一虎　作
竹中英太郎　畫

巻の狂人（六）

お妙は、師匠龍瑯の注意もある事だから、最初の間はいゝ加減にあしらつてゐた。が、仙太郎はそんな事で引退る男でなかつた。雪花が自分の要に與れないならば、此方には考へがある。と脅迫的態度に出たのだつた。それまでは、凝ッと半紙の自分を現さず、小唄師匠の阪田小勝に納まつてゐたお妙が、

『いゝ加減にしたらどう、お師さんなんかに甘かされて、はいさうで御座いますかといつて、妹を差上げる間、なま優しい女だと思つてゐると、少し當てが違ふよ』

と、啖呵を切つてしまつた。

『ふん、其んがその氣なら、今に見ろッ』

で、仙太郎は、無氣味な捨科白を殘して、その時は引退つて行つた。

が、生來男勝りのお妙は大して氣にもとめなかつた。また、第一仙太郎が、仲間を集めて押しかけて來ても、その時はその時だと多寡を括つてゐた。

今、信州老人に注意されて、さては仙太郎、何か良くない事を企らんでゐるなと思つたのであつた。

一般醫師ニシテ賞讃ヲ博セル
マラリア特効丸
販賣店各地藥店ニアリ
京城府龍山元町二ノ八八
本舗 (H)林藥房

『先生、どうも色々と有難う御座いました。これはほんの御禮の印ですが』

と、紙に包んだものを机の上に置いて立上がらうとした。

『小勝師匠、今日のところは頂きませんよ』

『だつて先生……』

『俺が稲見に呼び止めたのだ。今度改めて來た時に頂きませう』

と、信州は紙包を押返した。

『そんな事仰らず、納めといて下さいませ』

お妙は無理に紙包を信州老人に渡して、其處を出ようとした時、ウハヮーといふ群集の叫びが、闇の方から聞こえて來た。見ると、一人の侍に先刻の乞食、田部幸太夫が武者振ついてゐる。

『おやッ』

と、彼女は眼を瞠つた。

『畜生ッ、さあ俺の金を返せ、さあたつた今返せ』

幸太夫は侍の胸倉を取つて叫びつゞけてゐる。胸倉をとられてゐる侍は、稲見彌源太であつた。

『何を、この狂人乞食奴』

彌源太は、きまり悪さうに、しかし、怒りに燃えて、幸太夫の手をもぎ放さうとしてゐる。

伊設は恐らく鬼山のやうな人相りである。お妙は何時か群衆に混つて成行を見てゐた。

『己れ、彌源太、俺は覺えてゐるぞ、俺の手から金を持去つたのは貴ッヌだ。貴様け泥棒だ』

『此奴！此奴！な……なにを申す』

『俺は貴様など見た事もない。放せ、放せと申すに……』

『やい金の財布を返さなければ放さぬぞ。さあ返せ』

『馬鹿ッ』

堪りかねた彌源太は、幸太夫の胸倉を逆にねぢあげて、力にまかしてつき放した。

『ど……泥棒……泥棒……』

その間、彌源太は群衆の中に姿をかくしてしまつた。

『いつたい何でせうな、あの乞食は……』

『さあ……何でせう』

倒れた老乞食幸太夫を、遠巻に取まいて、見物人は口々に不審がつてゐた。

『乾さうかも知れない。』

と、お妙は、何事かの暗示を得たやうに心の中で叫んだのであつた。

祝朝鮮博覽會

晋州の三大事業家

○清水佐太郎氏

赤手空拳よく百萬の富を獲得したる清水佐太郎氏には陰謀なく、姑策なく、ただ單に事業に精進したる努力の結晶にして、極端的立志傳中の人であり、朝鮮煙草の重役たる外、晋州における各種事業團體の中心にして年間十三萬叺の玄米を内地の市場へ直送する晋州精米所と最近六十萬圓に增資して三千浦に新工場建設中なる晋州電氣會社とは氏の關係事業中の出色のものである、個人事業としては耕地および市街地經營の外大正三年以來紡綿業に從事し不撓の勇氣と眼識なる經驗とにより幾多の難關を突破し遂に今日の基礎をきづきあげた最近また製糸事業調査中なれば川前里原頭に一大製糸工場の建設せらるる日も遠き將來ではないであらう。

○竹本組

南鮮土木建築界の權威として知られたる晋州の竹本組は海軍工廠出身の竹本熊次氏を代表者とし、釜山支店を主宰せる大阪工業出身の今築一市氏、土木建築の實地に精通せる佐藤金藏氏、明敏なる手腕家白川茂氏等の外堅實な從業者を以て組織されたる和氣あい〱たる事業團體である、昨年度の請負金額は八十萬圓を超へ、現に釜山北濱の埋築、晋州電氣三千浦工場、丹城郡等の外慶南全道にわたり數ヶ所の工事中である、又咸陽地方において百町歩の水田を有し、自作米を中心として同地において精米業を營み來年中に京濱阪神地方に移出したる米穀は五萬叺に達して居る、最近また貨物自動車五臺を備へて運送業を開始し、經濟未完成の晋州地方の運輸界に貢獻する所もまた少くない。

○長尾長之助氏

自己所有の最良の水田を選んで釀造米耕作地と定め、直營の精米工場において精選したるものを原料として、多年の研究と周到なる注意とによりて釀造されたる酒『長尾正宗』は年を追ふてその聲價を高め、品評會共進會等において受賞すること數十回、今や一ケ年の釀造高八百石におよび、太道内は勿論慶北全羅南北忠清南北の六道にわたりて確實なる販路を有し朝鮮における酒の本場と稱せらる、釜山馬山に對抗して一大醸造の觀を呈するに至つた、莊主長尾長之助氏は香川縣木田郡出身にして大正二年來鮮以來、專心酒造の研究に沒頭し、遂にこの良酒をうるに至つたのである最近前より精選の傍ら精米業を開始し主として内地向販賣をなし、年額七萬叺を超えて居る。

晋州道立醫院職員

晋州郵便局職員

晋州實業春秋會

晋州刑務支所職員

晋州面長 桂登利藏

仁川水貯藏組合

京城南大門通二丁目
株式會社 大倉洋紙店 京城出張所
電話本局四九〇番

北内商店
京城本町一丁目
電話本局一一五二・八五四番

吉谷山陽堂
京城明治町二丁目
電話本局二四三五番

黑野電氣工務所
京城府北米倉町
電本一九六二番

京城府蓬萊町一丁目
（南大門より蓬萊橋に向つて右側）
蓬萊食堂
電話本局四三五〇番

支那料理 四海樓
京城郵便局横
電話本局二五二八番

京城府公平洞八七
大昌貿易株式會社

植村外科病院
京城永樂町二丁目
電話本局一七九二番

長箭郵便所長 土田銳實

長箭國際通運 出張所
電話八番

外金剛温井里
桂一夫

高城郡教育會

江原道高城郡 外金剛温井里
和洋御料理 ○よし

外金剛温井里
御料理 松鶴樓

御料理
長箭港 清見本店
温井里 清見支店

江原道金融組合

同聯合會

春川電氣株式會社

春川金融組合

馬山府尹 板垣只二

株式會社 澤山廻漕店 馬山出張所

馬山府本町
貿易商 上原作一
電話三五四番

馬山府午東洞
慶南精米所
清水儀一
電話一三〇番

米穀商
道評議員 松原早藏
電話四番

朝鮮鐵道株式會社馬山出張所
神谷三郎

株式會社
朝鮮殖産銀行馬山支店

株式會社商船組馬山代理店
鳥本宇一郎

馬山府榮町
雞林八道
西田酒造場
電話一二四番

銘酒 大正櫻
馬山府柳町
釀造元 清水釀造場

祝朝鮮博覽會

主催 朝鮮總督府

會場 京城舊景福宮

會期 自昭和四年九月十二日 至昭和四年十月三十一日

京城府本町二丁目
町田新聞舖本店
京城府本町四丁目
同 東部支店
京城府漢江通一
同 龍山支店
京城府水標町四八
同 水標町支店
仁川本町
同 仁川支店

京城湯屋組合

京城府本町三丁目
諸看板
伊豆天壽堂
電話本局一三八八番

京城府竹添町
煖房裝置
杉山製作所
電話光化門一八一一 五四五番

京城府黄金町二丁目
京城煉瓦共同販賣所
日本生命ビルディング内
電話本局一九〇七番

京城醫師會

標準時計
村木時計店
京城府本町二丁目
電話本局四七一一番・四七二番

京城質商組合

三井合名會社
朝鮮農林事務所

時計・寫眞機・貴金屬
株式會社大澤商會京城支店
京城府本町一丁目
電話本局二六二・三三九・四八〇番

京城府太平通二丁目
富田屋合資會社
電話本局七二二番

祝朝鮮博覽會

主催 朝鮮總督府

會場 京城舊景福宮

會期 自昭和四年九月十二日 至昭和四年十月三十一日

仲村農園 電話一〇八五番

平南成川邑內 成川郡農會

平安南道 中和郡農會

平安南道 成川金融組合 大西捨松

平壤府大和町 片倉殖産株式會社 平壤營業部
鎭南浦三和町 同鎭南浦出張所
沙里院西里 同沙里院出張所
新安州驛前 同新安州出張所

平壤府旭町 株式會社 平南自動車商會

陽德郡新邑 陽德溫泉 九龍閣

名物 平壤ハム 發賣元 菊名千壽堂 平壤大和町通 電話七三番

平安南道寧遠郡廳 金壽哲 園田彦六

平壤府八千代町 松尾六郎 電話七四五番

仲村報國園 電話一二六〇番

平安南道 龍岡郡農會

土木建築請負 吉澤藤重 電話八七八番

平壤 水谷組 電話二五番

河原木宗橋

平壤府本町三二 中平組 電話一七七・五四九番

木村屋平壤支店 電話七七五番

平壤信託株式會社 電話五六五番

大日本製糖株式會社朝鮮支店

電話六三◦二〇三・八〇〇・八四三・八七〇番

平壤府尹 松井信助

平壤府船橋里 大同運輸株式會社 電話一〇五八番

平安南道 陽德郡農會 陽德郡森林組合

平壤府黃金町 稻葉組 電話二三六番

平壤府船橋里 稻葉組煉瓦工場 電話五一九番

平壤無盡株式會社 電話六一番

大同郡廳

平壤府濱町六拾番地 合資會社 矢野組 電話七五八番

平壤 水曜會

平安南道立慈惠醫院 電話一四五〇番

朝鮮名物牛肉平壤煮

發賣元 桑田商店

平壤商業會議所 電話五二四番

平壤承認運送店組合

平壤府船橋里 朝鮮電氣興業會社 電話三四四 八四九番

山十製絲株式會社 平壤製絲所 電話一〇四〇番

釀造高滿鮮第一

月仙 英月

平壤府黃金町 釀造元 齋藤酒造合名會社

平壤府橋口町 釀造元 太平釀造株式會社

小野田セメント製造株式會社 平壤支社 電話八一四番

主催 朝鮮總督府

祝朝鮮博覧會

會場 京城舊景福宮
會期 自 昭和四年九月十二日 至 昭和四年十月三十一日

京城府南大門通二丁目

冨田屋洋服店

電本一四五〇
三〇〇三番

(六) 昭和四年九月十二日 (木曜日) 京城日報 (第三種郵便物認可) 第七千八百二十九號

祝朝鮮博覽會

主催 朝鮮總督府

會場 京城舊景福宮

會期 自昭和四年九月十二日 至昭和四年十月三十一日

仁川山手町 御料理 銀水 電話一二三番

仁川宮町 御料理 壽司 三福 電話一七八番

仁川新町 食料雜貨 中村嘉兵衛本店 電話四六一番

仁川龍里 沈宜淑

仁川宮町 磯永洋服店 電話二一五番

仁川本町 千島正宗仁川支店 電話三五九番

仁川內里郵便所長 佐藤滿賀

仁川本町 松屋吳服店 電話八二番

仁川仲町 淺岡旅館 電話五三番

仁川山手町 上田文次郎 電話九五〇番

仁川宮町 土木石材 岩崎政介 電話四五五番

仁川海岸町 米穀商 廣池爲作 電話一〇六四番

仁川支那町 王成鴻 電話四九番

仁川 海運業 由木商會 電話長九二八番

仁川宮町 西洋料理 東洋軒 電話五一九番

仁川龍里一〇一 張錫佑

仁川濱町 海陸運送通關業 增井運送店 電話五三〇・三九番

仁川港町 仁川海陸物客主組合 電話四八番

仁川海岸町 米穀商 松浪秀雄 電話一七〇番

仁川寺町 久木田醫院 電話七〇四番

仁川本町 平井齒科醫院

仁川寺町 產婆 芝モト 電話四一八番

仁川龍里 英油販賣組合仁川 電話三四九番

仁川龍里 具昌祖

仁川仲町 食料品 天狗 電話六番

仁川本町 中川勝美堂 電話三四一番

仁川本町 米穀商 福島邦一商店 電話一〇一四番

仁川 壬生一夫

仁川本町 星光商會 電話長一一一番

仁川 橫山要次郎

仁川花町 丹羽茂三郎

仁川本町 華仕社 伴康衛

仁川山手町 御料理 うろこ 電話六八番

仁川船航會

仁川物產株式會社

仁川龍岡町 電話六八五番

朝鮮信託株式會社

仁川本町四丁目 電話一三二番

仁川府松坂町二丁目 製造元 愛敬社 愛敬石鹸 愛敬ホーサン石鹸 マルイノ石鹸 電話三一四・四五八

仁川新町 佐藤內科醫院 電話六三三番

仁川海岸町 回漕業 野口商會 電話二四番

仁川 平山松太郎

仁川仲町 大和組 電話長二八一・五三八番

仁川本町 米穀、肥料、石炭、貿易 土居喜七商店 電話一六七三・二二一番

仁川 活牛移出業 谷本茂三郎 電話七五三番

仁川新町 高雄仁川支店 電話二七七番

仁川新町 牧瀨病院 電話四八五番

仁川本町 天辰齒科醫院 電話九六八番

仁川支那町 仁川水產株式會社 電話二八六番

仁川府本町四丁目 仁川無盡株式會社 電話七六八番

仁川海岸町 仁川自動車商會 電話六六〇番

仁川府濱町 クケヤ鐵工所 電話六五八番

仁川郵便局長 岡島行續

京城電氣株式會社 仁川支店

仁川港町 米穀貿易商 波佐間浩造商店 電話長三三〇八・三〇九番

仁川酒造組合

仁川內里 染料廠 朝日洋行 電話六六番

川濱町 力武產物株式會社 電話一七番・三五八番

府立 仁川病院 院長 醫學博士 岩井勝三郎

仁川穀物協會

仁川 吉田秀次郎

營業科目
辰馬汽船株式會社代理店
船舶代理店並ニ回漕業
免許稅關貨物取扱人
鐵道局認可運送店
沿岸帆船並ニ艀船取扱
火藥類認可ニ手取扱
大正海上火災保險株式會社代理店
共同火災保險株式會社海上代理店
朝鮮運輸計算株式會社加盟店

㊥ 朝日組本店
支店所在地 京城、鎭南浦、釜山
仁川府本町四丁目二番地
組長 川手今吉
電話 長五二九番 六八二番 九六四番 電略(ア)
振替口座京城六一二番
仁川郵便局私書函第拾號
仁川船渠稅關構內出張所(電話五一六番)

仁川宮町 ⑧ゴム臼工作所 電話九八二番

仁川稅關長 渡邊秀雄

仁川 朝鮮造船鐵工所 電話長二三八番

主催 朝鮮總督府

祝朝鮮博覽會

會場 京城舊景福宮

會期 自 昭和四年九月十二日
至 昭和四年十月三十一日

近藤安吉
京城府本町三ノ三三
電話本局一五六二番

大久保眞敏商店
京城府黄金町三ノ二四一
電話本局二二一四番

近藤ラヂオ店
京城府本町三丁目
電話本局二六九九番

和田八千穗
京城府貞洞二
電話光化門二三三番

共濟無盡會社
京城府永樂町二ノ二五
電話本局一六〇〇番

丸一吳服店
京城府本町二丁目
電話本局六三五番

プレイガイド
京城府本町二ノ三
電話本局三七四番

阿部藥房
京城府本町三丁目
電話本局四八七番

辻本嘉三郎
京城府南米倉町二三
電話本局七五番

古河電氣工業會社 京城出張所
京城府黄金町二ノ一九八
電話本局五八九番

角田被服會社
京城府鍾路一ノ一九
電話光化門九五五番

喜久家
京城府本町二ノ一一〇
電話本局一三八三番

釘本藤次郎本店
京城府本町二丁目
電話本局四五番

日本共立火災保險株式會社 京城出張所
京城府本町三ノ三九
電話本局一五六六番

冨田屋羅紗店
京城府太平通二丁目
電話本局五二九 八一九番

南山莊
京城府西四軒町一九二
電話本局一五一三 三五八五番

主催 朝鮮總督府

祝朝鮮博覽會

會場 京城舊景福宮

會期 自昭和四年九月十二日 至昭和四年十月三十一日

仁川

月尾島遊園會社

仁川海岸町 穀物商 原平次郎 電話二七二・三六六番

仁川 朝鮮燐寸會社 鬼頭虎藏

朝鮮信託會社 專務取締役 吉岡久

仁川山手町 能治齒科醫院 電話三五〇番

官鹽

鹽ノ使用時期ニ入リマシタ……色ノ白イ、斤量正確、品質優良ナル官鹽ヲ御使用下サイ。

朝鮮總督府專賣局 仁川出張所

仁川 木材商組合

仁川本町二丁目 精米商 貿易商 杉野榮八商店 電話二〇二・八五八番

仁川 測候所長 後藤一郎

仁川本町 合資會社 河野商店 代表社員 河野竹之助

仁川仲町 內地雜貨卸商 南方商店 電話一六六番 振替京城一三六番

仁川質商組合

仁川 加來次夫

京仁線朱安 米穀商 渡會儀作 電話一〇四八番

仁川府海岸町 回漕業 運送業 木村組 電話三一番

仁川宮町 増田屋 電話二〇九・二五九番

仁川宮町三 深堀清吉 電話長七四〇番

仁川桃山町 煉瓦製造運搬業 山野井倉次 電話一〇三番

仁川本町 運送 回漕 福島組 電話五五・三三六番

朝鮮燐寸株式會社 仁川松林里

仁川海岸町

株式會社 仁川米豆取引所

電話一四一・一八七・七五三番

仁川本町 度量衡 太田與吉

仁川本町 原價直輸入商 許斐出張所 電話長一〇二番

仁川本町二丁目 御菓子 龍榮堂 電話一五五番

仁川宮町 履物商 村上商店 電話六一二番

仁川府尹 寺島利久

仁川海岸町 三井物産株式會社 細谷芳三郎

朝鮮海事會仁川支部 船舶給水部

仁川本町一丁目 回漕業 運送業 慶田組本店 電話四二・九八四番

仁川 太田忍

仁川宮町 洋品雜貨 伊藤商店 電話二五三番

仁川 中元源五郎

仁川本町 綿系布帛 平野商店 電話九七二・二四七番

仁川濱町(電話八二七) 劉君星材木店

仁川花町(電話四一六) 劉君星精米所

仁川精米業組合員 (イロハ順)

仁川府濱町 ㊀ 馬場精米所

仁川府濱町 ㊁ 朝鮮精米株式會社仁川支店

仁川府花町 ㊂ 株式會社 奥田精米所

仁川府宮町 ㊃ 合資會社 加藤精米所

仁川府花房町 ㊄ 合資會社 園田精米所

仁川府花房町 ㊅ 辻川精米所

仁川府濱町 ㊆ 直野精米所

仁川府萬石町 ㊇ 有馬精米部

仁川府萬石町 ㊈ 齋藤合名會社仁川支店

辰馬汽船株式會社

朝鮮出張員

首藤重一

仁川承認運送店組合員 (イロハ順)

仁川府本町 一心組

仁川府濱町 原田運送店

仁川府花房町 中條運送店

仁川府本町 中村運送店仁川支店

仁川府仲町 大和組

仁川府港町 山口運送店

仁川府濱町 増井運送店

仁川府濱町 慶田組荷捌部

仁川府本町 福島組

仁川府港町 國際通運株式會社仁川支店

仁川府本町 朝日組本店

仁川府支那町 順發公司運送店

祝朝鮮博覽會

京城內地人
辯護士會

京城府明治町二丁目八二
ペニンシラ洋行
電話本局三六三九番

京城府南大門通三丁目
株式會社 後藤風雲堂
京城出張所
電話本局長三八八五
二五七一番

京城府貞洞一
京城放送局
電話光化門 二一五〇
三一五一
二〇五一番

京城府黃金町二丁目
東京建物會社
京城支店
電話本局一六八一番

京城府本町二丁目二八
滿蒙商會京城出張店
電話本局二六七三番

京城府本町二丁目三〇
釘本樂器店
電話本局一二八三番

土木建築業 谷口組
京城驛前 (電話本局九〇五〇)

土木建築業 西本組
京城若草町一〇一六 (電話本局二九五六)

信託と土地分讓
金錢信託
有價證券信託
不動產信託
利廻‖前期配當年八分一厘弱
(御一報次第營業案內贈呈)
京城府長谷川町百十二番地
朝鮮土地經營株式會社
電話本局二九、二七九六、三六八四番
昭和園住宅地‖府內東四軒町
清水園住宅地‖龍山清水町
櫻ケ岡住宅地‖府內岡崎町、三坂通
中林洞住宅地‖京城驛裏手
其他府內各所散在
土地高燥
上下水道
完備

京城府本町五丁目五一
難波酒造場
電話本局一四六一番

京城府永樂町二丁目
造花 渡邊商店
電話本局三七二〇番

京城府本町一丁目
高木鞄店
電話本局一三一四・二五四番

京城府南大門通一丁目
中山洋紙店
電話本局一三四一番

過燐酸肥料
調合肥料

人造肥料聯合會
(イロハ順)
日本硫曹株式會社
日東硫肥株式會社
新潟硫酸株式會社
東洋人造肥料株式會社
大阪アルカリ土地株式會社
株式會社多木製肥所
臺湾肥料株式會社
大日本人造肥料株式會社
サラ島燐礦株式會社
神島人造肥料株式會社
帝國人造肥料株式會社
株式會社住友肥料製造所

貧乏生活に就て
其の特權を自覺せよ（三）
長谷川直吉

宗教詩人ローエルの作に（The Heritage）遺産といふ一篇がありますが、その中にこの様なのがあります。

◇

貧しき人の子はどんな財産を相續するか
たくましき肉とつよい心
かたい骨組とさらにかたい精神
兩腕の手を自分で支配して
有益なる骨折と仕事とに働かす
こんな財産こそ、私は思ふ
世の王者も相續したいだらう
貧しき人の子はどんな財産を相續するか
わずかな物をありがたがる心
骨折の手柄によつて與へられたる地位
仕事から湧き出すよろこび
働の中に歌ふ樂しみ
こんな財産こそ、私は思ふ
世の王者も相續したいだらうと

◇

貧しき人の子はどんな財産を相續するか
貧しさのために學び得た辛棒強い
他人の悲しみを胸に抱いてたへ忍ぶ勇氣
助けなき人を迎へて
友をあはれむ溫き心
こんな財産こそ、私は思ふ
世の王者も相續したいだらうと

◇

あゝ貧しき人の子よ
自分から身をあげるな
いたづらに、金と名のみ持つ人は
君が身よりもなほ辛ひ
苦しみによりてこそ魂は輝き
休息をば芳ばしく快くする
こんな財産こそ、私は思ふ
貧しくも相續する値打があると

×　×　×

實に痛快なる男らしき人生觀ではありませんか。これはキリストの職職を體驗することによりて書かれたものであります。パウロは『すべてのこと相働きて益となるをわれらは知る』と申されましたが、私共はこの様な體驗を獲得しなければなりません。支那から傳へられたもので、わが國に昔から『人間萬事塞翁の馬』といふ話があります。『昔塞翁といふ人が馬の逃げたのを悲んでゐた。するとその馬が他に千里の馬をつれて歸つて來た。そこで失望が喜びと變つた。ところが息子がそのつれて來た馬にのつて落ちて怪我をした。彼はこの樣な馬がなかつたらよかつたと思ふて悲んだ。するとこの國に戰爭が起こつた、若し息子が怪我をしてゐなかつたならば戰員に應じて出征せねばならなかつたが、お陰で助かり戰死を免れた、そうなるとこの老人は息子の怪我を喜んだ』といふのであります。

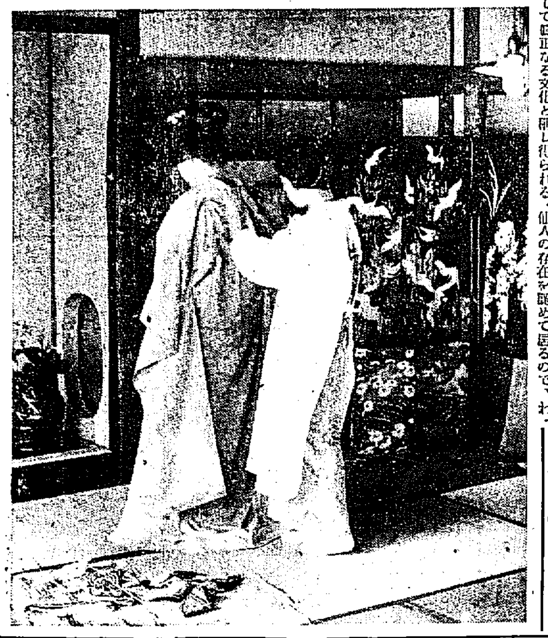
◇

何事によらず、今ゆたかなることは後の貧しさを生むもとであり、今の貧しきは後の富を生む母であることが多いのであります。富めるものは、これを宗教的に申しますと、神の賜物の多き分配にあづかつてゐるものでありますから、これをもつて社會に奉仕することをしない時には罪を犯せらるゝおそれがあります。貧しき者は神の賜物の少き分配に與つてゐるのでありますから、これには恵まるゝ喜びがあるのであります。今持てるものは落す心配があります。なきものにはひろふ希望があります。『花は枝先について、最も不利益な地位において咲かされまするがゆゑに痛に觸つて仕樣がない、こんな所でだれが咲いてやるものかと申しません』その諷られた、雨、風、日光等の最もひどくあたるその境遇において、飛躍をつくして人々を喜ばせるではありませんか。名譽は種々なる藥品を調合して病人に與へまする、然し、その中には毒藥も混つてをります。悲みの肥に晴れ渡る容よりは決して陥りません。貧しきことはまことに尊きことであります、然し、財寶の誘惑はその中に從つてゐるのではないでせうか。よき船長は逆風の潮水に舟を浮かへてゐてはなることが出來ません、また熟練せる舟人は、逆風を利用して船を進ましめます。私共は、人生の、この術を會得しなければならないのであります。

文化の建設は宗教を基礎に
物質的科學的發展も道徳に缺けては駄目
文學博士　佐伯定胤氏談

わが國の文化は今や長足の進歩をとげ、文明先進國たる歐米列國にも敢て遜色なきまでに至つてゐるが、さりながら物質的、科學的文明に偏し、道徳的意識や人格的完成の點については殆ど顧みられてゐないやうである。これが爲國民の思想は種々險惡に走り、國家の前途につき實に寒心に堪えぬものがある。然るに世人はなほ長夜の迷夢からさめず、淫靡放縱に流れ、無佛祖道の風いよ／＼甚しく、かゝる現代の文化なるものは、果して眞正なる文化と稱し得られるであらうか、われ／＼はその價値を疑はざるを得ないものである。これわれ／＼の至誠を捧げて大いに考慮せねばならぬ點であらうと思ふ。

然らば果して何の點であらうか、これ實に現象界範疇の一線にとらはれ、相對的に人間を對象として居る結果である。まだ深く宇宙の本體である絶對平等の眞理の境地にまで打込んでゐないのに原因するのである。倫理道徳として唯人間を對象としてゐては自己の外に他人の存在を認めて居るので、われ他人を救ふなり、我所有物を他人に與ふるなりとの慈悲的觀念から出發する時は、どうしても報酬要求の一種劣等なる考への起こるのは免れないのである。然るに若一度平等眞理の本源まで踏入つて味はふやうになれば永く他人の區別がなくなり、他人即ち自己、自己即ち自己である。他人の苦痛を救ふは即ち自己を救ふなりといふ觀念に達する時が出來て、そこに無限の大慈悲が起つて來る。たとへ如何なる逆境に臨するも悠々自適の態度を持することが出來るのである。要するに現象差別の相對界にあつて人間を對象として考へると、絶對平等の眞理を對象として考へるのと分岐點である。佛陀はこの宇宙の本體たる眞理の表現者である。われ／＼はこの眞理表現者たる大人格者をもつてこれを對象として大慈悲行を體驗するに努力するのであつて、こゝにおいてはじめて眞正、堅實なる合理的な大文化を建設し得られるのである。どうしてもまづ堅牢なる宗教信仰の基礎をきづき、そしてこれが上に文化の組織を建設しなければならぬのである。深くわれ／＼はこゝに留意し、將來の大文化を建設するに當たつて、その基礎たるべき宗教に對し最もこれを理解し、一大信仰の淵源地から出發せねばならぬと思ふ。


◇―京城美粧院支部待合室の一部

カゲセリフ

◇……フランスに舞踊行脚に上る前までは、藤間鶴枝さんも、若いつばめのためにさんざ／＼苦勞したものだつた。

◇……ところが、このごろではその痛手も癒えたものと見え、少しは肉がついて來た。しかしこの月末から、金澤嗣方を振出しに、山田耕作氏一行と共に、教化總動員の好意的援助のため、さらいつ、踊りを見せるといふ

鐵道競技部快勝す

六日朝山發撫順に遠征した龍山鐵道陸上競技部は八日撫順滿鐵グラウンドに於て全撫順軍と對戰五十一點五分對四十一點五分にて快勝十日朝歸城したがその記錄左の如し

百米　1渡（龍）一一秒八　2西（撫）3田中（撫）4三好
圓盤投　1藤田（龍）三二米七　2出口（龍）3三好（撫）4岡田（撫）
百米ハードル　1桐干（龍）一七秒2　2杉田（龍）3城市（撫）
走高跳　1柴田（撫）一米六五　2上原（龍）3城市（撫）4桐干（龍）
四百米　1錦連（龍）五四秒2　2堀（撫）3西野（撫）4背木（龍）
走幅跳　1柴田（撫）六米六三　2笹川（龍）3橋山（撫）4金（龍）
棒高跳　1山本（龍）三米七二　2橋本（撫）2宗（撫）3谷川（龍）
千五百米　1堀（撫）四分三八秒四　2土屋（龍）3深井（龍）4佐藤（撫）
槍投　1岡田（撫）五一米二　2柴田（撫）3谷川（龍）4山本（龍）
八百米リレー　1龍山（金、宮田、松山、背木）2撫順（增田、三好、柴田、西野）
合計龍山五一點五　撫順四一點五

將棋新手合（一）
（圖は二三歩迄の局面）

平手　先　東京市日本橋區通町一ノ八　渭呂木將棋所　四段　古澤督吉（東京）
後　四段　樋口發雄（東京）

〔將棋盤圖〕

持駒（▲古澤氏）ナシ
持駒（△樋口氏）歩

▲七六歩　△三四歩　▲二六歩　△八四歩　▲二五歩　△八五歩
▲七八金　△三二金　▲二四歩　△同歩　▲同飛　△二三歩
▲二六飛　△八六歩　△同歩　△同飛　▲八七歩　△八四飛
以下次號

（渭呂木七段講評）（後手）二三歩と、直に突けるのは紛れのない手である。
（先手）二六飛と、中段に引くのは當然である、越で三四飛と横歩を取る手もあるが、是れは當今研究の結果先手方指難いの手である。
（後手）八四飛と、先手方と同型に備へるのは、本當の相懸戰陣形であるが、是れは當今後手方はあまり指さない戰法である、後手方が特に此の陣形を選んだのには、幾分研究の上の事であらうから新しき趣向を用ゆる事と思ふ。

麻雀選手權大會

京城本町三の一二日本麻雀聯盟朝鮮總支部では來る九月十五日正午より第一回麻雀選手權大會を開催する競技方法は同支部の標準規程に據り個人戰四回とし一等及二等勝者には銀製カップ三等以下十等には聯盟本部の銀メタルを各等共夫々賞品を添へ贈呈する由。參加希望者は十二日迄に四人一組で同支部に申込むべく會費金二圓は當日持參

いろくの會

JODK　プログラム
九月十二日（木曜日）

午前九、〇〇　朝鮮博覽會開場式實況中繼一、君が代二、博覽會事務總長挨拶（兒玉政務總監）三、總督告示四、博覽會の歌
注意　開場式實況中繼終了後引續き午前九、〇五同九、三五相場放送
同一〇、〇〇　氣象概況、各地天氣概況
同一〇、三〇　料理獻立『鰹のグラタン』月日品値段
同一一、〇〇　家庭講座『衣服に就て（一）』同德女高普校　宋今旋
正午　時報、ニユース
午後〇、二〇　音樂（ビクター）ラヂオ學校『料理のおさらひ』（一）鈴木駿太郎
同二、一〇　婦人講座『家庭で心得べき洋服の智識』（終）エンドー洋服店　遠藤興三郎
同三、四五　ニユース、官廳公示事項、氣象概況
同六、〇〇　初等英語講座　笠谷保太郎
同六、三〇　音樂（ビクター）童話『酒坊と牛吉』　土生米作
同七、一〇　講演『朝鮮博覽會開場を迎へて』　京城協贊會理事長　釘本藤次郎
同七、五〇　ニユース、官廳公示事項
同八、〇〇　朝鮮博覽會前奏曲
第一部（子供の部）
イ、博覽會の歌
ロ、子供の國情況
ハ、子供の國内京城館前實況
ニ、京城驛前……世界一周の旅
ホ、DK特設館其他
第二部（和樂の部）
イ、當博會場鶴龜、都々逸、國境節、鴨綠江節其他
ロ、演藝館實況、映畫說明中の一節
第三部（和洋館樂合奏）歌舞伎劇の一幕、會場大音樂堂の實況
同九、五〇　翌日プログラム發表、氣象情況、各地天氣概況、ニユース、官廳公示事項（再放送）時報
同一〇、一五　朝鮮舞踊曲と詩調合唱其他　玄梅紅　徐珊瑚珠

日本海々戰記念塔建設寄附

▲二百圓日本海々戰記念塔名譽會長酒匂河中將夫人及び令孃▲一百圓寄河國人ルモアン嬢▲十圓石川縣立小松女學校々友會▲二圓福井縣田島小學校深水好平▲一圓福井縣矢代小學校教員▲一千圓東京銀座大倉組大倉喜七郎▲十圓二十五錢青森縣三戸小學校▲一圓三重縣八幡村役場▲二圓三十四錢三重縣興進小學校▲十五圓秋田市保戸野小學校▲二圓高岡市定塚町小學校十八圓富山縣伏木小學校▲三圓富山縣堀川村代表高安健三郎▲三圓五十錢富山縣堀田小學校▲三圓山口縣宇部市岬小學校▲一圓七十錢和歌山縣加太町深山療成病院

朝博觀覽者の爲に
鐵道

朝博見物の旅客輸送のため鐵道局では左の如き特別の大衆的手配をなし團體申込者はもとより個人申込みも便利である
イ　個人旅客及び内地滿洲各地發團體（現在旅客列車）
ロ　鮮内發團體（甲種臨時列車）
ハ　前イ、ロの連絡旅客混乘（乙種臨時列車）
臨時列車は會期中毎日運轉する旅客列車を甲種、中旅客の状況に應じて必要の場合のみ運轉する旅客列車を乙種としてあり。京城行現在旅客列車の主なるものおよび甲乙兩種臨時旅客列車の時刻は左の通り。なほ乙種臨時旅客列車の運轉日取は最寄り驛に照會されたし。（現）は現在列車。甲は甲種臨時列車。乙は乙種臨時列車。（前は午前、後は午後）

京釜線

	釜山發	大邱發	大田發	天安發	京城着
（現前）	九、一五	一〇、三〇	後三、三六	後五、三〇	後七、〇〇
（乙前）	九、五五	一二、一〇	後三、三六	後七、一〇	後一〇、一〇
（現前）	一〇、四〇	三、三〇	後一〇、五〇	後八、〇一	後一〇、三五
（甲後）	七、〇〇	八、三五	前一〇、三五	前三、一〇	前六、二六
（現後）	八、〇〇	九、三〇	前一〇、五五	前三、五五	前七、〇〇
（現後）			大田發（乙前）一一、五四		前八、五〇
（乙後）	九、一〇	一〇、五〇	前三、三〇	前五、三七	前八、五〇
（乙）	九、四五	一二、〇一	前三、三五	前五、三七	前九、三六

水原發（乙前）九、三五　前一〇、四〇

京義線

	新義州發	定州發	平壤發	新幕發	開城發	京城着
平壤發（甲後）			九、一〇	前一、一〇	四、四〇	前六、一〇
（甲後）	六、三〇	九、三三	二、三六	前三、一〇	五、一七	前七、一〇
（乙後）	六、四五	九、四〇	三、三五	前三、四〇	五、五八	前七、三〇
（現後）	一〇、四五	前一、一三	三、四四	六、三四	八、〇六	前九、四〇

京元咸鏡線

	咸興發	元山發	福溪發	京城着
平康發（乙前）一一、五五 後二、五七 五、三五 後八、〇〇				
（現前）	九、〇〇	一一、三六 後二、三一	五、一九 七、四四	後八、五三
清津發（現前）	八、〇〇	後八、一〇	一一、三〇 前三、三六	前七、一五
會寧發（乙前）	六、元	後九、三〇前	一、一〇 前八、二六	前八、三三
咸興發（甲後）	八、五八	後〇、〇五	三、三五 前	前八、〇〇
會寧發（現後）	六、五五前	一〇、四三後	一、三五 五、三〇	後八、三三

湖南線

△松汀里發（甲前）九、一〇△大田着　前三、二〇△
木浦發（乙前）九、〇五△大田着　前五、一二

京仁線

△仁川發（甲前）七、一五△京城着　前八、三三△（乙前）八、四〇―九、五〇△（乙前）一二、〇〇―後一、〇五△（乙後）一、五〇―三、〇〇（甲後）五、五〇―六、〇五

旅館

内地人旅館
一等旅館は（七圓、六圓、五圓）
二等旅館は（六圓、五圓、四圓）
三等旅館は　四圓、三圓、二圓、
一等旅館（柳屋、天眞、不知火、山本、京城ホテル、朝鮮屋、御成旅館、美福、三郎、洛陽）
二等旅館（大東、平田、京城旅館、梅屋、同支店、驛前屋、村上、金波、原金、廣春、丸万、錦屋、組、實業）
三等旅館（嬉野、日之丸、八木、松家、朝日の、都、東京、千歳、大和屋、恵利京、河内屋、中島、小川、昭和、福屋、錦屋、東洋、別中、辰巳屋、諸岡、喜久屋、いろは、明治屋、滿蒙館）

朝鮮人旅館
朝鮮人側旅館は甲乙二等に分ち個人と團體の別なく一率に
（甲）特等三圓五十錢、一等二圓、二等一圓五十錢、三等一圓二十錢、中等學生以上九十錢普通學生七十錢
（乙）特等なし、一等一圓五十錢、二等一圓二十錢、三等一圓、中等學生以上八十錢、普通學生六十錢

京城美粧院支部
和洋結髮　美顔術　婚禮支度
◇（見習生を募ります）◇
最も新らしい技術と完全な設備は京城美粧院の誇とするところです
京城本町一丁目五十一番地（電話本局二二七四番）
京城美粧院　屋敷コト

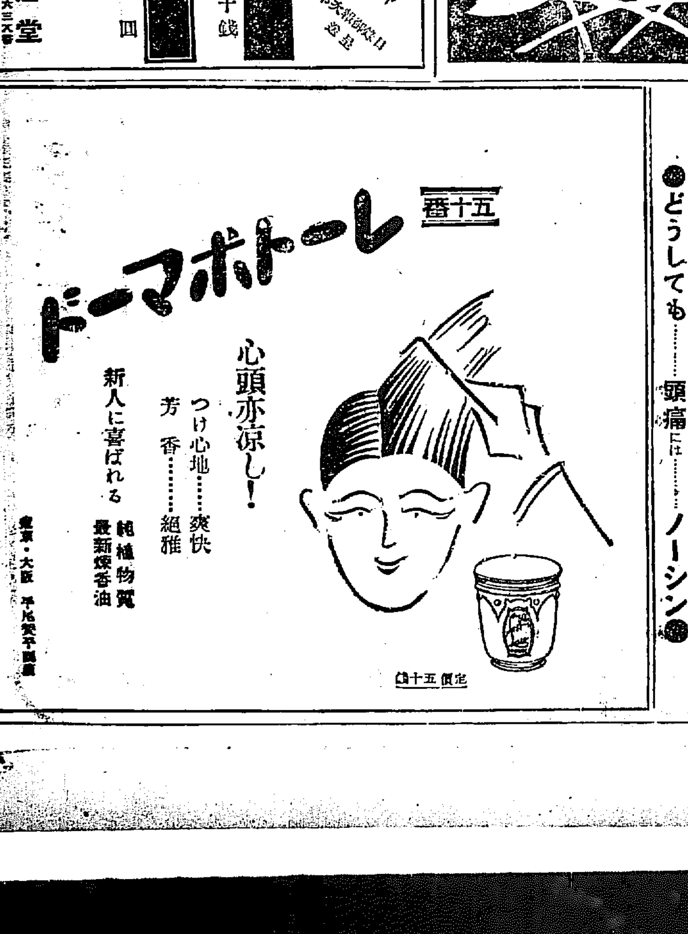
るいれき　淋巴線結核　グリグリ
切開せず
心配無用で根本から治ります
京城府 ◎寮療藥院
撫順東三條 ハレルヤ藥店

外出必携藥　外傷アレ止
メンレータム

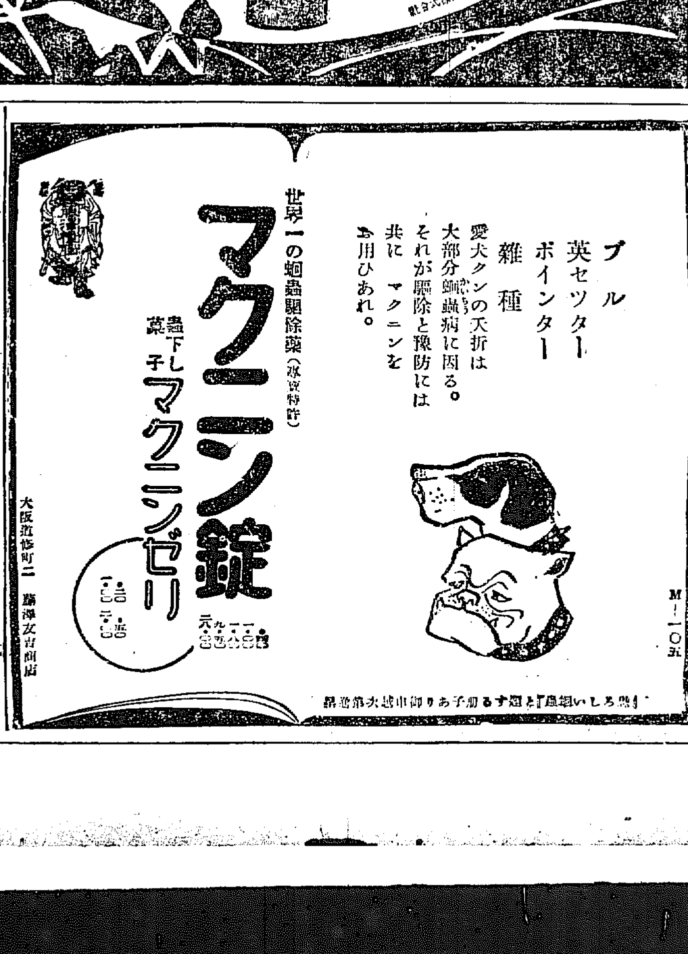
ドラゴンは補血強精力神經衰弱
ドラゴン　食慾增進、明晰安眠を願ふ人に
ドラゴン　快活を願ふ人に
京城南大門通二　丹田食料品店

ヘーレン　五日分試みよ　健康增進　氣分爽快　腦力復活　精力

鳩　御常用トシテ定評アル　筆墨
六六鋒　廿五錢
二号天祐　十五錢
鳩居眞書　十錢
（鳩印）平安　五十錢
（櫻印）お花墨　壹圓
以上ノ圖ハ現型二分ノ一圖
内地送料十二錢
宮内省御用達　香筆墨繪具　歐米文具　京都寺町姉小路　鳩居堂



●どうしても……頭痛には……ノーシン



朝鮮蠶業政策論 （十九）

奈宇鵜縮郎氏

…るに大正十二年は一萬二千百七千七百石となり、大正十三年は更に二十四萬三千石に增加して來蠶種的の統一をもつて現狀におよんで居る。おもふに大正十二年の蠶種は大正七年の桑が五年生として盛期に向ひたる繭桑と推斷せらる、これによつて考ふる時は本府增産計畫實施の桑年が大正十五年で五千八百八十萬本の植栽をした際して大正十年これ以上の桑苗が移植されて居ると、前記の實績から推算すると、昭和五年乃至六年よりは大正十五年の植桑が繁盛期に入るから蠶繭は著しき伸進を見るは明かである。以後毎年この割合を以て進捗するにおいては本府の第二次計畫以上の好績を收得するものと信ずる。

吾人は以上の實績に鑑みて數百萬石計畫が寧ろ余りに消極的であると思ふ、何故に四百萬、五百萬石といふ積極政策を樹立せざりしや、前述より打算せし蠶價を平均一石五十四圓とせば四百萬石は二億千六百萬圓となる、この計畫の實行に甚し蠶業として支出すべきものは十五ヶ年間に二千五百萬圓もあれば充分である、朝鮮の蠶絲業に對する蠶種は家蠶飼育にして蠶繭一戸當たり飼育量の僅少なる點にある、この點を考慮し指導奨勵よろしきを得れば天下恐らくこの種の成功安全なる事業の大なるものは他にあるまいと思はれる。」

十二、産米增殖の批判計畫上の缺陷

土地改良事業の遂行については殆ど遺憾なきを得たるものゝ如くである、かく改良せられたる土地が果して永久的な効果を齎するや否や、朝鮮現時の山川を回顧ししかして本問題に逢到せば恐らく悲觀として何れも提案するであらう。東洋西部數十の河川の中護岸工事の行はれたるもの幾何ありや、一部河川を除いて砂防林の行はれたるもの幾何ありや、蓋し併合以來河川改修の爲投ぜられたる經費は五七一萬九千余圓に過ぎない。更に進んで治山の成績をみるに主要八大河川の流域のみで荒廢山野四十七萬町歩に達して居る、未だこれ等に對し根本的の對策は出來てゐない。

區域が擴大したため 運合資本は增額

創立委員會で決める

鐵道局の小口扱ひ運送實施と共に運合會社は一日も早く設立しなくてはならぬ必要に迫られて來たが、本月廿日頃に發起人會を開くと共に創立委員を選定し一方各運送店の出資金調査打合と相まつて創立委員の手により會社設立の計畫をはかることゝなつてゐる、しかして右創立委員會において第一に問題となるのは資本金及び出資金の決定であるが出資金は調査によれば二百二十五萬圓となつてゐるけれども今回は新設當時に比して、事情を大いに異にしてゐる部分が少くないので増額は當然とされてゐる即ち

一、當業は成鏡線開通以前の立案であつて、咸鏡北部線が含まれてゐないこと

一、その後、圖們線、及圖們線の買收及び全羅線が營業を開始されたこと

などで成鏡線の營業マイルは約二百九十マイル距離を見てゐる。しかして、今回の案においてはこれ等沿線各驛の業者中右資格者はすべて參加を認むることゝなつたので出資金その他が增大するは當然のことであるが、如何なる程度の增加を行ふかは

一、出資金增加の根本的條件としては營業金を基礎として、從來の規格案の精神に則ること

二、資本總額の增加に對しては營業延長の跡を考慮に入れること

などが主眼とされる模樣で出資金の增加に伴つて現金出資も當然數分の增加を見るに至るべく增額さるべき資本金は創立委員會において鐵道研究の上行主側の意見を得て、決定する方針である。なほ運送店によると、直轄店は全鮮十九驛となつてゐるが、その後馬山と鎭馬山が直轄店として置いたいとの希望があり、咸鏡北部線が新に加へられる結果、淸津と會寧に直轄店を置く必要を生じたので、結局二十三驛となる模樣である

運送店組合に代行させる

鐵道局が代行できるやうになるであらうと思はれてゐたが、現在の情勢では九月中に運合會社を成立させることは出來ぬので十月中に成立させ十一月一日から代行させる方針を採つたものである。即ち先月までは運合會社が成立するまで各驛ごとにある運送店組合に代行させることになつてゐたが、運送店組合では十分に設備が出來ず、また合同参加業者だけの組合に代行させることも一つの方法ではあるがかへつて合同の實現を遲延さすおそれもあるので、運送店制度を十月一杯存續して各驛の組合同店に多少でも利益を與へると共に、運合會社の實現を急がしめることになつたのである。

集荷付のもの

には運送業者の取扱ひは最低限度一哩とし百斤…

…を廢止すること、集荷配達付のものに限り商掛を認めること、集荷貨物の受託は特に指定した驛（京城、釜山、仁川、平壤、大邱、木浦、群山、元山、鎭南浦等）に限りその取扱ひ時間を延長すること

などで、荷主側に設置を約束してある運輸改善委員會は運合會社の設立前或は同時に開くことになつた

運送店の承認制延期

集配直營も延期

鐵道局では小口扱貨物集配直營の施行期日（施行期日は未定）を三日中に發布し、同時に承認運送店規則を十月廿一日まで存續する旨を告示することになつた。これは本紙三月號の既報が九月末まで…

高利借替資金

水利と干拓

多少增額の見込

朝鮮の産米增殖資金と産米計畫前の水利組合干拓事業高利債借替資金は來月十五日頃の預金部運用委員會で決定される筈であるが、その内容は大體左の如くであると

一、當々增殖資金八百五十萬圓の豫定に對し事業の進捗狀態により多少の減額ある見込

二、水利組合干拓事業高利債借替資金は五百萬圓に決定して居りこれに對し一千萬圓位の要求がしてあるので、一千萬圓全部が認められるかは不明ながら大藏省當局において出來るだけ增額するといふ諒解があるので、相當增額される見込

京城倉庫出入狀況

京城手形交換所調査、八月中の府內十倉庫の貨物出入狀況は左の如し

	個	圓
當月入庫高	吾、空二	九九四、九三六
同　出庫高	四四、〇三五	一、〇四四、八二〇
月末現在高	宝二、三三二	一、三三三、〇三六
比前月減高	八、五三六	六九、九二二

八月郵貯狀況

全鮮郵便局で取扱つた八月中の郵便貯金預金高は四十四萬六千四百三十三口金額五百三萬七千百二圓で同拂渡は十三萬二千三百四十口金額五百一萬九千百二十九圓であるが、前年同期に比較し受拂共一圓一分の增加である。なほ月末現在の貯金人員及金額は左記の通りであるが、一年を通じて八月は郵便貯金の最も動きの鈍い夏枯時であるにも拘はらず前記の取扱高を示したのは好況と見られる

	口數	金額（單位圓）
內地人	五四〇、五二一	六六、三六八、五三四
朝鮮人	一、四六八、八〇〇	四、七六五、〇八二
計	二、〇〇九、三二〇	七一、一三三、六一六

即ち月末現在高は前月越高に比し著るしく增加を示してゐるがこれは籾、玄米、白米、麥、絹織物、麻織物等の在荷增加の結果であつて減少したものは綿糸、粟、雜穀、綿糸、綿織物、毛織物、金屬製品、食料品、乾繭を除き何れも減少率僅少である、主なる品目の月末現在高は左の如し

籾	九、〇二四個	九九、〇二四圓
玄米	六六、二	八五、四一八
白米	二、一〇〇	一四〇、〇三三
糯米	四、六六八	一六八、一〇〇
麥	四、六九八	四八、〇〇四
粟	五四	二一、二一九
雜穀	九三三	九、一三五
綿糸	九五	四四、〇六三
綿織物	一、〇三六	一四〇、二三二
麻織物	一六八	二〇、〇〇〇
絹織物	一一〇	一三、二六六
毛織物	一六八	二四、〇三一
乾繭	一六八	九、〇四四

流筏成績順調

本年度豫想は約九十萬尺締

鴨綠江の流筏は大體九月中で終るが、本府營林署の今年度木材流筏豫想は約九十萬尺し総内外で、例年より比較的順調に運び、かつ七月下旬に一般木材價格が高騰したので鴨綠江沿岸一帶は思はぬ好景氣に富んで居る、なほ九月十日現在の流筏成績は鴨綠江は八十パーセント、豆滿江は九十五パーセントであると

料金は二割五分が要求されかつ增金卅圓は日割で徵收さるゝ事であるしかし危險率が多いことおよび建物などは事定が困難であることで各會社とも殆ど乘氣がせず、從來から關係を有する得意先よりの申込を余儀なく引受けるかなるべく險惡地帶に出てゐる模樣である從つて十分までの形勢では朝日、海上と、明治火災および東京海上が多少引受けたほか契約されてゐないと見られてゐる

奉票俄に昂騰

六千五百元台に

【奉天電報】張學良氏は南京政府の貨幣統一の論議に基づき東三省官銀號と中央銀行の合併を決意して奉天票の發行を禁止した。しかして一方奉天商工會は省城商民の例秋節決算を圓滑ならしめるため奉大票の官價を制定し又官銀號は仲秋節における市面金融整理の見地から奉大票六千元を以て現大洋の兌換を聲明したこれがため奉天票は八日來俄然昂騰を來し、十日も六千五百元台を示してゐる、今後益々強調持續を豫想されてゐる

朝博の保險は各社とも逃腰

朝博の建物および出品物に對する保險は各社が極度に逃げ腰となつてゐたため、甚だけ出品物に對する契約がなかなか成立せず、昨今に至り、漸く出品物に對する契約等がポツポツ出來かけるに至つた元來博覽會に對する料率は建物および出品を問はず基準のほかに千圓につき三十圓の割増と規定されてゐるが朝博の場合同方面の基率は千七圓であり、これが合計の…が、十一日は四千萬圓見當で保合

砂糖組合規則

一兩日中に發表

京城の砂糖販賣組合の規約はその後保留のまゝ未だ發表の域に至らないが、一般指定販賣人間では寸でに組合組織後と同樣に嚴重に非常の賣出値段を嚴守してゐるので何等の協定が破られる樣な危險も認められず、今更に販賣組合の規約により拘束する必要も左程急迫つてゐないといふ意見が有力である從つて組合規約の發表は更に一兩日遲れるらしい

秋繭市況（總督府發表）

	種類	最高	最低	平均	取引數量
九月七日					
忠州	（日）	五、〇	二、三〇	三、四〇	三五貫
慶州	（同）	四、三〇	二、三〇	三、四〇	三五貫
九月八日					
城北	（乾）	三、五〇	三、一〇	三、五〇	七斗
吉州	（同）	三、五〇	三、一〇	三、五〇	七斗
同	（同）	四、三〇	三、一〇	三、五〇	四五貫
忠北	（日）	五、一〇	三、一〇	三、五〇	一四貫
丹陽					
九月九日					
城北	（乾）	四、〇〇	三、一〇	三、四〇	六石
楊津					
忠北	（同）	五、三五	一、三三	四、五五	四〇貫
永同					

商品市況

棉絲布帛保合　米棉第二回收穫豫想が前回に比し七十一萬八千俵の減少で、米棉は約十圓二十錢安、從つて大阪の三品市場も二十錢高を報じたが、朝鮮綿系布には影響薄し、三十二は前日二百圓（?）の間へであつたのが、十一日は四千萬圓見當で保合

取引停止

の四一　野口公也　請負　貸金町六

落穗

△藝妓の行列やらマネキン、ガール等の頭のよい（?）とほめたが△今度は商工會議所の御邸を買つて、商工會議所を北同で朝博の出品物…

海外經濟電報

上海向	
紐育向	四十六弗八分五
倫敦向	一志十一片八分一
對外爲替	銀塊建値（十一日）
紐育銀塊	五一仙八分五
倫敦銀塊	二四片丁度
英米電替	四弗八四仙三二分三
日米電替	四六弗一六分一三
米棉	一圓安
印棉	不變
スチール株	二三九弗丁度
アナコンダ株	一二八弗八分七

東京コール（十一日）
- 翌日物　七厘五毛乃至一錢一厘
- 無條件　七厘五毛乃至一錢一厘
- 普通　七厘五毛乃至一錢一厘

日銀帳尻（十日）

發行高	一、二九八、三三	減三、三三
正貨準備	一、〇四一、七三六	
限外發行	三三、三三	增三三、三三
貸出高	六六一、八五二	減一二、一三

鮮銀帳尻（十日）　單位千圓　比前日增減高

發行高	六六、四四八	△一〇四
貸出高		△一三七
保證發行	四八、七一二	△八五

株式（十一日）

株式 ● 一張一弛で結局保合

前場　十日後場商勢歩調の前先、今朝は阪地の小弛みを入れて一段安に初まつたが此週下押し說となは高値見越しとあつて人氣は依然衰ひ結局保合のうちに大引した、かくて昨後場止に比し大新三十錢高乍ら東新は三十錢安であつた

後場　前場保合の商先、後場は阪地の小安きを入れて稍小弛みたるも人氣強くアト引返し結局不味に大引した

上下賴りなく全くの不味

抑壓策も效なく歩一歩上進か

過般日銀總裁は相當買占められた例の買動事件勃發で堤社長の收容となり問題は遂に同株に暗翳し動搖の貨物と共に安値から安値へと低落して來た、この間軟派は新東の抑壓策から日銀の暴落を狩に戻り賣り方針を取つたが相場には一向驚かず却つて意外の反騰を示した、何分四圓の事情が不良とは言へモハヤ相場には充分織込まれたアトなので人氣は漸次轉換されて悲觀安も殆んど無關心の態となり幾許り歩一歩と上値に向はんとする狀態である

軟派頑張り目先は期待薄

軟派の金料玉節たる金解禁も漸次威力を失ひ却つて過般の金解禁接近說で相場は上向き初め極端に織込まれた新紡株を先頭として一齊…

期米

依然一高一低

前場　今日は二百二十日の危はなるも天下無事の好順に拘らず久しき保合ひで双方共仕手が氣乘の際とて阪地の不動と共に當限二十五圓〇五錢中物二十二圓六十九錢先限二十圓八十九錢と近年稀な閑散に寄付き、アト涌節共八十九錢と平じて値段を附け引際九十七錢と引締りしが未だ當分は此邊に一高一低を繰返する外なき狀態であつた

後場　前場一高一低の商先、後場は先限二十四圓九十六錢と僅か一錢安に初まりアト阪地の小弛み…

本玉

十一日前場までに於ける百枚以上の建玉左の如し

東新　賣方松山一五〇新田一四〇立山一〇〇正崎五〇山口五〇金融三〇▲買方金秀一三〇田中道一〇〇松山七〇新田七〇大林六〇成清五〇京證四〇

京取　賣方新田五七〇田中道三四〇京證一三〇▲買方金秀一六〇〇松山二六〇山口一〇〇成清一〇〇

大新　賣方京證一二〇▲買方松山二六〇

東新　賣方田中道一二四〇白樂山二〇立山三〇〇成清一九〇白井一五〇金秀一一〇▲買方松山一一〇新田四九〇京證三三〇大林二一〇山口一一〇立山一一〇

今日の手口　大新、賣方新田六〇▲買方大林五〇

新米の先約を內地筋旗賣る

新米の先約に對し內地の商人が迎に朝鮮へ賣物を齎らす如きは過去珍らしき現象であると同時に確れしも未だ鮮米の前途を豫想せざる所でないのであるが、然し滿洲の第一期米に對し內地の商人が既存米の關係と政府の緊縮政策に前途安を見越し賣りに旗賣りを行ふたものであつた所が其後の鮮米の品ガスレで內鮮共に迄來米の需要が著しく增加したため旗賣筋は其の豫測を裏切られ甚しきは一石に付き四圓近くの損失を招いて居る、故に內地の商人が迎に賣進んで來るからと云ふと必ずしも安いと見るは早計である許りか本年の如く殘存米は既當で非賣品化して居る年柄に所有米は新米の早喰ひは免れないもので、あり殊に朝鮮の如きは近年稀に見る現實の枯渇せる年柄として內地筋の旗賣りが思ふツボに嵌まるか何うか疑問だと見て居る向もある

仁川は益々品掠れ

既報の如く去る七日現在の仁川在米高は二萬一千九百二十四叭に激減せるがなは其後右在米の移動狀態を見ると菜農場の所有米約一萬叭群山に移出されたのと取は鮮人の思惑に係る米は各精米筋が內地へ案外高く賣れる關係上其の原料として買付け殆んど一掃されて居るので內地米の三千石を除くともはや鮮米としては僅かに二千叭內外に過ぎない狀態である、尤も今朝け群山より某農場の所有米が移入されて來たが是れは定期渡米であるから未だ市場へ賣出す米でなく

ここばかり相場も硬派の期待するが…

賣方の態度注目

此の期近に對し過日の解合以來賣方中に何にか策略中の模樣であるが目下の所期近に對しては是れと云ふ筋立つた賣方のない際とて賣方は大邱の九中で受渡される米を買附けて此の期近に渡す〇でないかと見る向もあつた

釜山十末限を潮先買仕込む

【釜山電話】釜山市場十末限の十日現在に於ける取組高は一萬九千石で當市場最近の大取組で相場も局內で第一の割高となつてゐるが…

開花期の雨で米作減收懸念

【大阪電報】昨十日の神奈川、東京、千葉地方の大暴風雨は約三時間で局部的被害に過ぎないと見られてゐるが全國的に開花期の降雨なので目下減收を懸念されてゐる

渡米は入替か

既報の如く某農場は當所の期近に渡すべく準備せし丸セの石拔き當米は群山九中の渡米に振り向け既に一萬叭に近き米を移出せしがしかし今朝は其身代りとして群山より約一千石許り廻送し尚後續いて移入する模樣である

安東の新米走り

【安東電話】本年新米の走りとして當地西柵雜行に昨十日大東溝から數十石が到着したが相場は一斤七錢五厘で初鮮內が出來たが昨年に比して約五日間早く新米として は申分ない出來であると

大阪期米手振（前場）

賣方　村岡、磯崎、荒野▲買方汐先、卜補、林傳

堂島前場情報

【大阪電報】早朝の北濱筋は好晴氣なので東京市場に從注ぎ物現はれ一方當地にても村岡等機關店より克く賣物を出し豐富強硬の潮先に尚米は後に渡を入れ昨夜比にて當限三千二百中當が成立したなほ潮先の賣玉は各の賣某の遊轉賣越して買は強氣と神戸筋が主で神戸筋、地…

大阪中市在米

十一日現在高は百四十八萬一千四百四十八俵と前日の在米高に比較して四千七百〇四俵の減少である

正米

京城　㊤三等廿八圓八十錢四等廿八圓五十錢…糯米上廿九圓九十錢中廿八圓九十錢下廿七圓八十錢一等精白廿三圓五十錢籾上九錢四厘下八錢九厘

大豆　龍山十八圓參拾十七圓五十錢

仁川　精米組合の白米は大阪神宮の廿二圓六十錢から三圓所までの玄米を仕入れる所まで買手があるので廿八圓三、四十錢の玄米を賣しても十四盤が出合ふため各精米筋が現物を買ひ狙ふて居るのと京城方面から當用筋の買附が入込む爲め品薄の折柄正米は全く荷の云ひ放題と云ふ有樣で依然手堅き商狀を維持し㊤㊥㊦の三等級で二十八圓三十錢四等二十八圓十錢㊃四九ヘ四等二十七圓五十錢粳上物八錢六厘在來種八錢三厘一等白米㊤四廿一圓精米組合一等白廿一圓七十八十錢所である

大豆　現今は主に湖山物で內地賣付き良好と品薄に三等級十八圓二十錢所を唱へて居るも當附困難な模樣である其他賣物皆無に全く取引出來ず從つて相場も無見當であつた

鮮內延べ（十一日前場）

	寄付	大引	高値	安値	出來高
◇釜山（丸ケ段良）					一、〇〇〇石
◇大邱（現物後場）					一〇〇石
◇群山（同四時）					二〇〇石
◇大阪株花					

二十五センチメートル

	寄付	同引	寄付	同引
九月限				
十月限				
十一月限				
十二月限				
一月限				
二月限				
三月限				

大阪砂糖前後場

大阪砂糖現物

市中米標準價

九キ四色刻米	二八圓五〇
白米卸値（丑）	二三圓五〇
仁川一等白米	三一・〇〇

京城手形交換高（十一日）

枚數	一、八六〇枚	
金額	二、三五〇、〇四五圓	

鮮內延べ（十一日後場）

京山延米

	寄付	出來高
玄米	一、〇五〇叺	ナシ
籾	一、〇〇〇叺	ナシ
計	二〇五〇叺	ナシ

○桑野健治商店
仁川府海岸町三丁目
仁川米豆取引所取引員
電話長三九番六三九番

維新秘錄 井伊大老 (90)

松林伯知演
吉川保正畫

井伊直弼侯は家臣いたすと聞きもなく水戸齊昭公と妙な事から感情の衝突を來した。それは何だといふに齊昭公は身體に元氣を付ける爲に牛の肉を丸めて藥として用ゐる、これを牛丸と申した。外國人を打拂へといふやうでは時勢を知らぬ頑固な人とこの頃のハイカラは笑ふであらうがその頃には牛肉を藥にする。所が日本の牛では近江があよく、近江産の赤牛は價が高いあの頃物は重い荷を背にしてノソリノソリと遠い道を行く。又水の中をノソノソ渡つて溺れる事はない。彥根藩の牛飼から火を出して仙波る家へ火がかゝつたにつき牛を預け出したが後は一面の火、前は海逃げる所がない然し牛はさして驚かずずかずかと海へ飛び込み、上總房州の海岸へ上り彼方此方を見廻して、彼のうしはどこだらうなど探してゐたさうです。又あの頃は捨る處がない、皮は細工に用物…

…ひ、角も役に立ち肉は食料になるこの牛は近江産を最上といたす。それですから每年井伊家より水戸家に牛の肉を贈る、スルと齊昭侯が家臣して以來、肉を贈つて來ません、それゆゑ水戸家より、毎年の如く牛肉を申受けたいと使者を立てると、井伊家の返答は先代は重賀り贈りましたが當代になつて佛事敬慕をいたし、又諸生にも廿よ殘虐なきものを殺すは不仁の至りよつて牛肉を差上げます事はなりませぬときつぱり斷つた。齊昭公これを聞いて、予が所望いたす上は一匹贈れぱとて御分と申す者はあるまい、それを慳な肉を贈らぬとは不埓な奴と大腹怒つたさうです、これ等は些事ではありますが、何かの種くなる原因、牛肉から何がよろしくない、食物の遺恨恐ろしいものはない。倍井伊直弼侯は家督いたすと同時に、長野主膳を重く用ひた。これは井伊家には忠臣であるが館主家に取つては大惡臣主膳の爲に有志は浮き目にあひました。と、ある時井伊侯主膳を居間に召して直『其方に申し聞ける儀がある。これは際密の事である

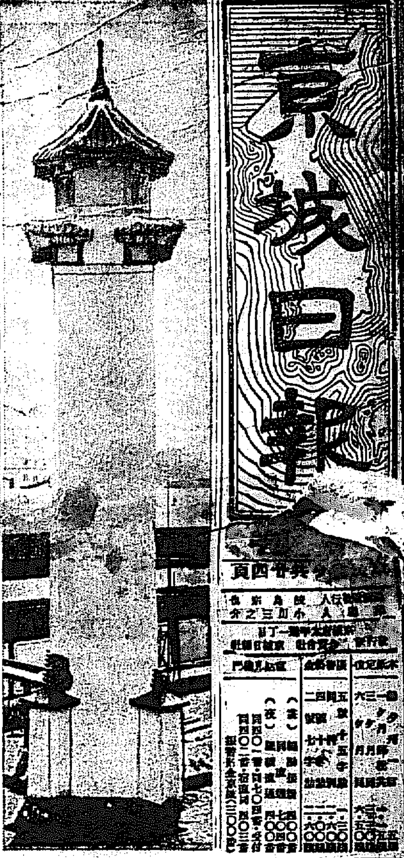
ぶらけたまはりくれ』主『それはどういふ事にございますか』直『其方ならでけこれを頼める者はあるまい』主『人多き中に、私に大役を仰付られる段誠に有難き仕合せ君公の仰せとあらば白刃をもふみ又水火の中にも躍り入るでございませう』直『イヤそれほどの大事でもない、予が國元にをつた頃に狹野と申す侍女を愛した、其方は…

…を側妾にいたしたとあつては、家來の手前を何となく遠慮、かつは嫌疑の手前を憚り親元に戻したがこの狹野の女子の手を離て予に文を贈り來つた。それには膽で約せし如く側妾にいたしくれとの文にて予も困るゆゑ何とか其方より申し聞けて、予の事を斷念いたすやう取計らひくれ其方に一任に頼むにこの頃も通じをるゆゑこの事を頼む』主『左樣にございますか、然しこの事は難立てますることをかへつて面倒でございます。何を狹野が申し參るとも御取上げ遊ばすナ。追つて側妾にしてやると仰せられたのみさすれば證據としてもございませぬ知らぬ存ぜぬと御挨拶して、お捨置き遊ばせ』と申しましたが、主膳は人が惡い。

京城本町
田中時計店

京染なれば京屋へ

醫學博士　二宮亮吉
産科
婦人科
二宮病院
京城本町四丁目　電話本二〇一



朝鮮博覽會

朝鮮博覽會は豫定のごとく十二日より本府後苑に開かる。會期は五十日にして會場は十萬坪を越え[illegible]大なるものである。その內建物坪數は各陳列館七千七百坪、裝飾塔その他八千五百坪、特設館六千五百坪などその主たるものであつて、光化、建武の二門內外に新鮮の實相を展觀して、ひとへに現狀を語り、あはせて過去を顧み將來を稽へんとするのである。されば、これが準備のため相當日子を要し、準備委員の任命されたる昭和三年六月より一年三ヶ月を閲し、設置調査會が『適當の時機に博覽會を開催すること』を決議したる大正十年よりは、まさに八年の歲月が流れて居る。その間主務官の更代はしきりに行はれたのであるけれども、朝鮮博覽會のやがて出現し來るべきは、ただ時の問題として附せられたのである。あたかも本年は朝鮮總督府始政二十年に相當し、これを記念すべき何等かの事業の起こるべき時運に會し、こゝにこれが實現を見るに至つたのである。

[illegible]

式場勤政殿と總督總監

齋藤總督と兒玉政務總監(右)

山梨前總督と池上故政務總監(左)

[illegible]

待たれた朝鮮博 愈よけふ蓋明け

午前九時開場式—午後一時公開

展示される文化の殿堂

待ちに待たれた朝鮮博覽會もいよいよけふ十二日午前九時、會場內勤政殿で開場式を擧行することになつた

■開場式 齋藤總督をはじめ兒玉政務總監、外交團、各公職者、在城官民有志、各道代表一千餘名はこの晴れの開場式に參列し、さだめて當日の會場附近の有様は全く殺人的ならんと豫想される。警察署を初め關係當局ではこの大衆を如何にして順序よく[illegible]

を豫算に計上したが、第五十五議會解散のためこの豫算は不成立に終り、一時本博覽會の開催をさへ世人に疑はしめたのであつたが、

協贊會 本府の此の計畫に即應して京城では官民七十余萬圓の協贊會を組織し、又各道これに應じてそれぞれ協贊會を組織し、一方官民各方面で八十余の特設館を所狹きまでに建連ねて、朝博は世界に誇る大規模の下にいよいよけふ晴れの開場式を擧げられんとするに至つたのである。われわれ在鮮二千萬人はこの博覽會により、朝鮮の過去と現在を知り、未來への暗示を受くべく、內地その他よりの觀察者は朝鮮統治の實績と文化の成績の實相を體得し投資への好資考とすべく、外人は日本の朝鮮統治の尠からざる現實、過去の實績を見て、偉大なる日本の功績を知悉するであらう。そこに本博覽會の意義があるといふべきである。かくして朝博は重大なる意義と使命の裡にけふ華々しく開場されるのである。

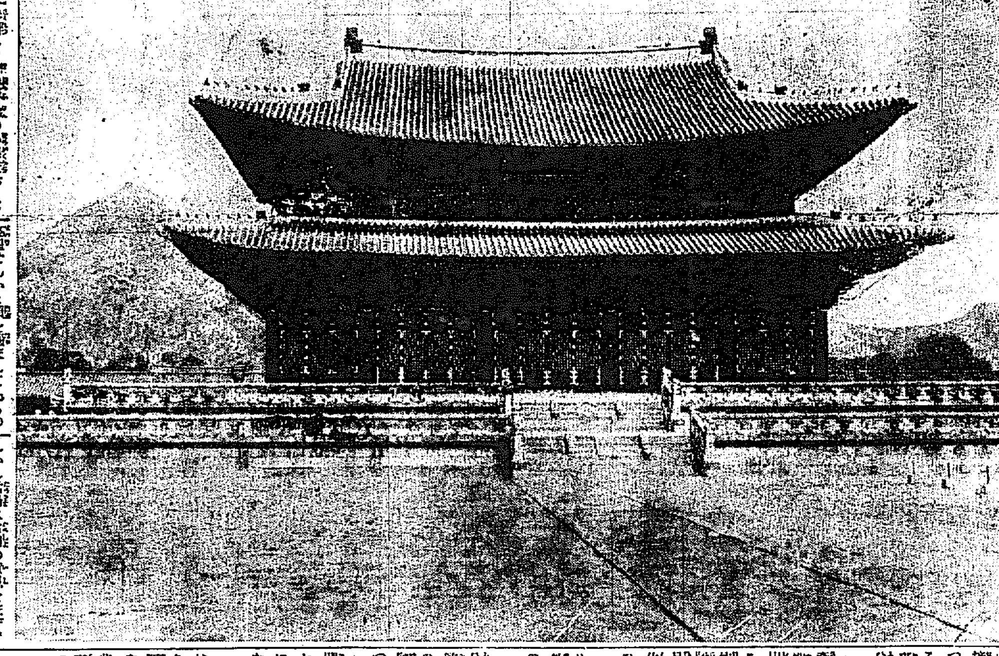
一般開場

[illegible]

經過

[illegible]

當局は當初の意思をまげず[illegible]本府から課長たりし現[illegible]局長等の主張と、草間、今[illegible]局長の贊成、山梨前總督の諒解により十萬[illegible]年度追加豫算に計上した。[illegible]萬圓はいふまでもなく朝博[illegible]曲をかなでるために計上し[illegible]で、本府當局は同年京都に[illegible]博覽會をはじめ、闕島、高松等[illegible]地に大博覽會の開催あるを[illegible]早くも朝博の宣明と出品[illegible]豫算では昨年が四十萬圓の[illegible]豫定を延ばしたのであつた[illegible]か十萬圓となつたゝめ二ケ[illegible]合して百二萬余圓を計上し[illegible]萬圓の豫算を急いだのであ[illegible]會場の整理、その他の設備[illegible]余の點が多少でもあつたと[illegible]それは昨三年の豫算が不成立つたことに多大の影響あり[illegible]ねばならぬ



篤と見て欲しい

今村殖產局長談

官民各位の多大なる努力と係員の必死の奮鬪により朝博もいよいよけふ開場式を擧げることゝなつた開場式を擧げるに當り自分は直接或は間接に本計畫に御援助下さつた官民諸君に衷心の謝意を表すると共に係員として今日までこの事業に携はつた人々に對しても十分その勞を多とするものである。

■朝博■ は朝鮮の文化と產業を展示するばかりでなく、內地各府縣、各殖民地等からも普通出品又は特設館として、それぞれこれに參加してゐるので朝鮮の住民は朝鮮における產業文化の現狀を知ると共に、各地方からの出品と長短優劣を比較し產業に、文化に、彼の長を取つて我短所を補ひ我よりわれが優つてゐるものは一層その長所を助長することに努めて頂きたいのである。內地或は外國から來觀される方は、總督府の施設が過去二十ケ年に如何なる效果を

■事蹟■ を擧げたかを十分見て頂きかつ又その二十年の統治により朝鮮の現在が如何なるものであるかを教育、交通、經濟、產業、衛生、警察等の各般にわたつて見て頂きたいものである。かゝる意味の下に內外相携へて朝鮮開發のため協力せられることゝなれば、こゝに初めて本計畫が現實にその效果を納むるといふことゝなるのである。

■元來■ 博覽會なるものは一種のお祭り騷ぎ的な傾向があり、何だか澤山ならんでゐる米や繭や織物その他を見て歸るといふやうな人も從來の經驗から見ると非常に多いやうであるが、本計畫の趣旨は決してお祭騷ぎをなすものにあらず、前にもいつたやうに朝鮮の文化と內外の文化を比較し、過去の實蹟に鑑みて將來大いに伸びんがためであるから、その點、百萬に達せんとする入場者は大いに考慮して、會場の

■大體■ を入場前それぞれ豫備知識をうるやうにして頂きたいのである

すまでもなく多數の人々が使用する施設その他は相當多額に達し、他方としては可なりの經費である。國家の財政は勿論、その他の人々においてもよくこの邊に留意し、徒らに冗費をかけぬやう心掛けることが必要と思ふ。殊に都市を見た[illegible]は徒らに裝飾の

■景氣■ にあこがれ甚だしきにいたりては誇張と冗費に走るが如き、或は觀光浮薄の弊に染まるが如きことを大いに慎しまねばならない。要するに飽までも國家目的な考へをもつて朝博開催の趣旨を十分達せられるやうにしてほしいものである。朝博はいよいよ本十二日開場し一般大衆に公開されんとしてゐるのである。どうか一般觀覽者をして朝鮮二千萬官民の朝博たらしめ以て有終の美を結ばんことを衷心から希望してやまぬ次第である

開場を迎へて

京城協贊會長 松井房治郎

府民各位の絕大なる御援助と御協贊の賜に依りまして、茲に空前の一大盛事であります朝鮮博覽會の開催を迎へ得ましたことは一般各位と共に御同慶に禁へない次第であります

■顧みまするに■ 半島文化の表徵たる朝博の開設は夙に在鮮二千萬民衆の翹望措く能はざりし所、今や茲に多年の宿願茲に成就致しまして、新秋の香り高き景福宮內十萬坪の地は相さ[illegible]れ、所要二百萬圓の巨費を以て營々努力の結晶たる新興朝鮮の意義深き歩みを一堂に展示して廣く內外多數の人士に御紹介申上げ、併せて半島百年の大計を完全に確立し得るの幸運をかち得ましたことは、皆さんに、群の一大快事として二千萬民衆の一大宿願の現れとし、只々欣幸に禁へない次第であります。

■會期五十日間■ を通じまして我京城に入城せらるる朝野多數の名士を首めとし、一般觀覽者の數は現在に於きまして凡そ百萬人を突破するであらうと期待されて居ります。蓋し李朝五百年間の王城の地とし、將た半島に於ける唯一の代表的都市を以て許されて居る我が京城の面目は、獨り其の開催地たる自らの光榮に輝く許りでなく、此秋に及んで更に全府を擧げて之が歡迎に、之が接待に、之が成功に、之が紹介に余力を傾注して、本博覽會の目的を實現し完發し助成するの覺悟あるを必要とする次第であります。

■惟ふに壯麗に■ して規模の雄大なる博覽會場大觀は先以て府民各位、殊に御來場に依つて折角の御高評を願ふことゝし、併せて其の展示されたる會場の『パラダイス』に府民のより良き信實と博覽會愛を加へ、『幸福は知けり我が大京城』の出現と警醒せられんことを希望に禁へない次第であります。盛し昭和の仁風に惠まれまして新朝鮮の商田は、今や文化の精粹をその技術に繼し半島昌榮の新生面を茲に寬め、更に偉大に、更に宏遠にその基礎を拓かんとして居ります。凝議してその生成を樂しみ努力してその

■發達を企圖す■ る、實に之れ吾人が博覽會開設の趣旨に酬ゆる唯一般への一大責務たるべきを信ずる次第であります。希くは熱心の向ふ所を一にし、愈々努力奮勵して半島治中の澤をより增大せんことを、玆に開場に方り踏みて府民各位永日の御協力を感謝し、更に全府を擧げて博覽會の一大為闘に一層の御精進を希望に禁へない次第であります。

京城協贊會理事長 釘本藤次郎

御同様にお待ち申して居りました博覽會も愈よ本日から開場されることに相成りましたので、豫て御援助を願ひました皆様方に御挨拶勞々感謝の誠衷を表し併せて所期の目的達成する上に尚一層その御協贊を希望に堪へない次第であります。皆様方へ對しての御挨拶は既に會長より新聞紙上に於て御承知の事と存じますので再び申上げる必要もないとは存じますが、空前の盛觀であります博覽會の開會に方りまして、內外各地よりの御入城者は優に

■百萬人を突破■ するものと信じて居る次第であります。從つて會期の進行につれ京城府內の人込は近來稀に見る非常の雜踏を呈することと想像されるのであります、故に本協贊會におきましては之が歡迎に、案內に、接待に萬善を盡すの手配は出來るだけ準備されて居りますが、何に分申上げましても一日二萬人以上の入城者が豫想されることに於て、希くは皆様方に於かれましても出來る限りの御便宜を以て、此の千載一遇の好機會に朝鮮の實相を十分に御紹介申上げ

■一般觀覽者の■ 心からなる御滿足を得ることに協力一致、誠心の歡迎を表することに御協力御願ひ申上げたいと思ふのであります。會期中を通じまして一段の盛況を添ふべく計畫されてあります各種の催物等は、既に皆様方には十分御承知のことゝは存じますが、重ねてその大體を申上げますならば、當協贊會經營の演藝館を首めと致しまして、盛澤山な子供の國や、世界中の粹を蒐めた萬國術館、野外劇場等の數々の催物に依り先づ會場內における

■博覽會氣分■ はこの方面から次から次へと捲き起され、全會期を通じ一大歡樂場を現出することであらうと思はれるのであります。會場內の御休み所としては御化粧室を了へてお待ち申して居る喫茶機や、新に設けられました接待所等之亦必ずや御愉快に御疲れをお慰め申上ぐることが出來得ることであらうと期待して居ります。然して會期中を通じその時々の催物等に就きましては萬事手ぬかりのない樣一般への周知宣傳に力め新きと考へて居ります。

■人氣の高潮に■ 資したい 會場の正門である光化門のお飾りも其の一階を加へまして切に皆さん方の御來場をお待して居ります。若し夫れ會場各館の模樣に至りましては開場式に出來上つた眼もあやかな南鮮北部を最初と致しまして、生活狀態の鳥瞰圖であり社會經濟館や、產業のお手本となる各館の出品、世界の包ひを顯はしてゐる參考館、隣國の關聯を集めて居る臨海張館等各館各樣の特色を競ひ凡て二萬千四百餘點の

■總出品を通じ■ 朝博の精粹は其の見る人をして必ずや半島開發上の一大好資料を提供せずにはおかないこと深く信じて居る次第であります、希くは一度御誘合せの上御來場下さいまして親しく御高評下さるやう、茲に開場を迎ふるに方りまして今日迄の深甚なる皆様方の御援助を感謝し、併せて一層の御協同を重ねて御願申上ぐる次第であります。

朝鮮色の尊重

材料も樣式も請負者も

建築造營の苦心について

◇——岩井建築課長語る

總督府は內地で博覽會や共進會の計畫ある場合、多くは特設館を設けて朝鮮の特色を出して建物でも人氣を呼んでゐたのである。そして內地の多くの人々はそのたび毎に朝鮮建築等に對する深い感銘を興へられてゐたこれ等內地における朝鮮館を見てゐる人々には朝鮮で開かれる今回の朝博に相當大きい期待をかけてゐるはずである、從つて今回の朝博に輕薄なモダーン式建築などを採用せんか、これ等の人々の期待は全く裏切られ

◇……朝鮮 で開く朝博たるの氣分を失つてしまふことであらう。かゝることを考慮しかつ從來のケバケバしい建築を破らんとしたのが私等の苦心であつた。それで本府直營の建築物は全部朝鮮式とし、各特設館の既設建物である光化門、勤政殿や自然の立木等との均衡を十分考慮してこの經營を行つたのである。これがため光化門の入口から正面機にいたる附近の各館は、全部朝鮮式として配合を考慮した結果、他の博覽會に見るが如きはなくしい氣分は缺いでゐるが、オットリした朝鮮趣味の

◇……氣分 は或る點まで出てゐると自負してゐる次第である 本府の施設以外のものは、各施設者が施設地の特色を出し、又その出品者の氣持ちもあることとて、特に風致を害するもの以外は何等制限を加へなかつたが、これとて出來上がつて見るとさう苦しいものは一つもなく、非常に喜んでゐる次第である。又今回の博覽會の會期は短日數を選んだため五十日の會期を經ると以前の狀態に復歸させねばならぬので、建築物の點と

◇……苦心 を拂はされた所が大きい。また直營館の建築材料については內地の各博覽會を眺つてゐる博覽會屋に請負はすれば材料も都合が良く手際も良く行くのだが朝鮮の產業、教育、文化を內外に示さんとする此大博覽會が內地の材料で內地の博覽會屋によつて造營されることは大なる恥辱として、本府直營館は永く朝鮮に居住する請負業者により、主として鮮內の材料を原料として造營したが幸い請負者も朝鮮在住者の

◇……誇り にかけ利益を度外視して十分努力した結果われわれの期待も余り裏ぎられずご覽の通りのものが出來上り喜んでゐる次第である。これこそ全く朝鮮在住者の手で朝鮮の材料をつかひ、全く朝鮮式の建物が出來あがつた點で全く朝鮮文化の縮圖たる朝鮮博に相應しいものと思つてゐる

會場一巡り

素通り一日―
三日はたつぷり
道は四百万圓の大博覽會
文化の展示＝餘興の數々

丹塗りの樓閣、朱金の堂塔、紅紫の[illegible]日を奪ふ殿堂が建ち並び、街路樹の櫻並木を透して、美しの朝鮮博はその全容をみせて居る。金[illegible]十三道、あげて望んだ朝鮮博は[illegible]け美しく完備されて五十日間の[illegible]をみせる。秋や爽涼にして全[illegible]の[illegible]にみちてゐる。

朝鮮博十三道を一眺め

伸びゆく朝鮮の姿と、朝鮮が持つ偉大なる固有文化を知るには朝鮮博を一巡せねばならない。京城驛からタクシーを飛ばすと僅々十五分、南大門通、太平通の美化されたたん／＼たる大路を驅走して、東西一の莊麗たる總督府[illegible]。その偉容に驚きつゝ右折すると、朝鮮の二重の塔がすぐに目につく。朱紅の樓閣が朝鮮博覽會にしたらせ[illegible]所がある。大人は三十錢、小人は十五錢、軍人は二十錢の料金を拂つて進むと光化門に至る。門はかつて總督府正門たりしもの、今は博覽會正門としてのこれをみる事も懷かしの一つである。門をくゞると左右に立つ二つの觀覽門は高い秋空をついて居る。これより觀覽まで[illegible]の堂々たる朝鮮式の建物は直營館である。總工費數十萬圓、總經費三百萬圓に上る朝鮮博の見物はまづこゝよりはじまる。

3

產業全般を見せる產業南北館

產業南館は總坪千百五十坪、館内に入ると、農業、林業、水産業などの生產物や、各種の圖表も配合よく陳列してある、各種の[illegible]も興味深くみられる。中にも林業試驗場、[illegible]試驗所、水産試驗場、[illegible]など[illegible]に關するものは人々の目を惹く。

[illegible]北館にまはれば染織、布帛、工藝、製作工藝、窯業、食料品などの工業製產品、鑛業品など[illegible]陳列されてゐる。中央試驗所、[illegible]研究所、[illegible]の試驗研究の成績品なども見るべきものである。油脂、石鹸、織布、皮革、造花、漆器、菓子、[illegible]水などの仕上がり品をみて次ぎが鑛業館、[illegible]の坑道模型を作り坑内作業をみせたものなど都會人には珍しく世界生物の[illegible]をみおとせぬものとなつてゐる。[illegible]にも隣して[illegible]がある。李王家[illegible]のお下げ品をはじめ、朝鮮鑛[illegible]を知るにはこゝを見るべく北館に隣した石炭館は、朝鮮の[illegible]せる炭田界を一目のうちにみせる。」

社會状態を見せる社會經濟館

社會事業と經濟に關する各種出品[illegible]

は觀覽者の感興を惹き、朝鮮銀行の紙幣發行の實况や、通貨流通の圖表など興味多く、朝鮮銀行營業所配置圖、殖產銀行の資金と貸出使途大觀圖などや、社會施設に關する陳列など、朝鮮を知る上には便利なものである。中に映畫室を設けて社會事業關係の活動寫眞を映寫してゐる。

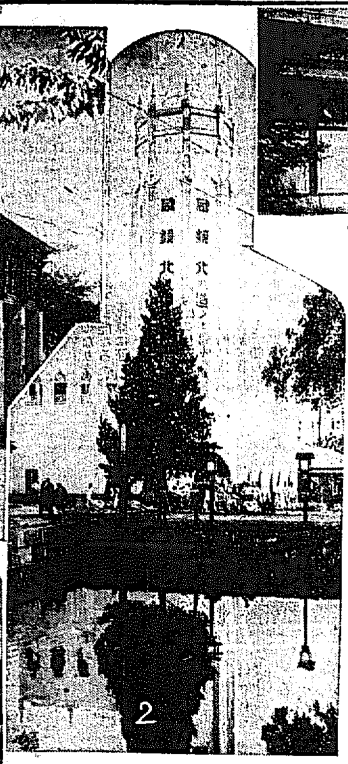
農業朝鮮を展示する米館

朝鮮農業の大宗たる「朝鮮米」が今日の地位を得るに至つたまでの苦心を知らしめるために、二百廿五坪の「米の館」ができてゐる。館を入ると中央正面に朝鮮式御殿風として三つの人形が農耕の踊りをどつてゐる、米作の今昔をみせる圖表、「米の力」といふ動的な陳列、なか／＼の大ものである。不二農場の模型では農夫が耕作してゐるのが動いてゐる、他の陳列館に「米の館」など設けられたる事なく初めての施設であるが、こゝらにも朝鮮の特色は顯いてゐる。

各道の腕くらべ審勢館

つぎは各道の審勢館、各道別に統計状況を陳列し朝鮮の今昔を比較對照するに便し、各道が[illegible]により

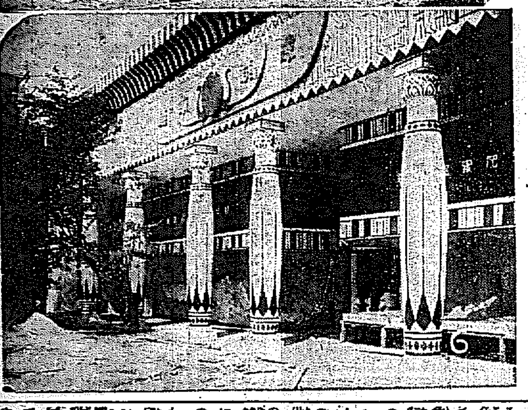
1



2

4

5



6

寫眞說明

朝鮮カラー豐な直營館
(1)審勢館 (2)產業北館
(3)咸境北道特設館
(4)江原道特設館
(5)平安南道特設館
(6)咸境南道特設館

會場中の粋美術工藝館

をかけて陳列裝飾に趣向を凝らしその優を競ふてゐるのも大きなみものである

この向ひが美術工藝陳列館、始政廿年の數育狀態と古今の美術品を蒐集してある。みるべきものは第一回から七回までの鮮展の入選品、帝展の名作などは人の目を惹くべく、和田三造畫伯の「南風」などもこゝにある。鮮内の古美術品、鮮内の[illegible]などをみて、體育の部に入ると、オリンピック競技の模型から運動競技のパノラマがある。

風致極まる慶會樓附近

工藝館を出ると天空をつく白堊の塔が目につく、生命保險塔である屋根の袖なる屋根の下を拔けると慶會樓の風致に静ぶなる[illegible]が澄むのである、道の松林に秋風かなでて[illegible]背の水に浮ぶ朱塗の樓の美しさ美しい自然と[illegible]の美と混然融合して一幅の名畫である。[illegible]に[illegible]懷古の情にかられば此の地の歷史は五百年にさかのぼる、李太祖の三年十月百官を率ひて開城より遷都し、この地に王宮を起こして四年九月王宮竣成し景福宮と稱した。時うつりかはりて王宮はすたれたが、李太王即位の年、執政大院君が再建を企て、四年丁卯へ王卅三年に至りて離宮となつた(明治三年)竣工し王宮となし李太王[illegible]の離殿をはじめ、慶會樓は當時のまゝである。慶會樓で休憩しつゝいにしえを思へば、秋風池面を吹いてこゝろよい、更に[illegible]い會場めぐりに向ふ。

彌勒佛から交通館まで

彌勒佛の形そのまゝ建築したのが[illegible]

興味は多い司法警務館

次ぎが平たい建物、司法・警務・衛生館である。間口一間半、奥行[illegible]一間の模型監をつくり、裁判官、警官、非者など十三名を何多人形で示し、[illegible]を灯して朝鮮王國時代の裁判をパノラマ式にみせてゐるのについで、高麗院の大[illegible]をみせ『聖法の神』といふ高さ五尺の女神像で暗黑と光明の時代をみせてゐる[illegible]衛生の[illegible]仕かけパノラマ、[illegible]の猛獸[illegible]の有[illegible]、衞生施設などみるものが多く、[illegible]もなか／＼手間をとる。

文明を語る機械電氣館

[illegible]工學的建物の向つて右五百坪が機械電氣館のそれで、前半は[illegible]電氣や機械に關する各種の出品を陳列してあり、動力裝置による[illegible]と[illegible]裝置による[illegible]を一堂にみせてゐる

參考館のあたりを見れば

次ぎがヤンマー特設館であり、これにつゞいて全南特設館がある、この館のあたり朝鮮紡織の塔がそびへ、マネキンの舞臺も近い。更に進んで參考館に到る。新聞、通信、司法省、東京工藝試驗所、簡易保險局、農林省、遞信省、京都、名古屋の各參考品を出陳し、[illegible]京、[illegible]などの[illegible]の出品もいろ／＼、フランス、ヴルジュ、[illegible]フォーター、ハーアーレ及びプランナー、ドイツ[illegible]の出品をこゝに陳列されてゐる、人の參考に資しに立つのがメートル館、入ると、人形をならべてメートルをわかりやすく見せてゐる。この向ひが三井物產王國事業の紹介をして[illegible]

内地館と接待館附近

内地館は總坪千五百坪、館内を一の廣い特設館で、内地各府縣が聯合して出品してゐる、三府四十三縣の中、こゝに加盟してないものは僅々三縣だけで、以てその内容がわかる。館に入れば見やすく各府縣別に[illegible]を附してあり、全國の名產品一室に會してゐるわけ。この館の向ひに、しやれた日本建築一棟がある、平北道特設館別館で、全部[illegible]の材でつくつた庭がやまと[illegible]の池に面し、杉垣の庭も瀟してある、平北道はこゝで來賓の接待をするといふ。これに隣しているのが平北特設館、[illegible]の[illegible]にほひゆたかな館内を一巡する、池中の四阿の小亭のやうな美しい朱塗りの朝鮮建ては接待館で、この邊り風致極まりなく人々の足をとゞめしむる。

會場内の銀座通り

大阪館を一巡し、工藝都市の[illegible]をみて出ると、眼前に華美と壯麗さに立ちどまらされる。演藝館をはじめ、全北、東京、京都の各特設館が競うて、中央の日本生命の水塔をめぐりて美しさの限りであり、人呼んで博覽會の銀座といふ

▽―子供の國の一部―△

朝鮮の花演藝館の賑ひ

工費二萬余圓、千人を收容し得る演藝館は噴水塔の前に近世式な姿をみせてゐる。新時代の朝鮮の[illegible]である、本券番、漢城券番が[illegible]十一日、[illegible]して美しい演技をみせる[illegible]の賑ひはこゝで更に榮へ、更に天勝一座も近くこゝに出演するといふし、廿九日には博多ドンタクがにぎやかに松ばやしでくりこむといふ。觀劇のない京城はこの演藝館でうるほされるわけ。

山林館と特設館街

九州各縣聯合館を拔けて山林館にくると、館庭は朝鮮鑛物ばかりでつくつて一々名札をつけてある。館は落葉松の丸太造、樺太の山中[illegible]

水產館から

小屋のやうである。入ると入口があり、そこから入れば通路になつて、山林のパノラマをまはつて見られる、なか／＼技巧的な館である。次ぎの東京特設館と京都特設館は向ひ合せショーウインドーがあるので店頭のやうでありながら銀座街である。京都館では西陣の織物に目をみはり、東京館では東京氣分を遺憾なく味はふ、福岡館は博多と[illegible]の特設館で支那の[illegible]のやうな館は人をひきつける。赤い高麗大の入口を入ると、牡丹[illegible]をつけた支那[illegible]に[illegible]ひろつてをり、小[illegible]が[illegible]をひいてり、支那の[illegible]に[illegible]、支那婦人の人形など支那のにほひがみちてゐる。向ひの臺灣館は臺灣模様の館の門が目につき臺灣特產物がもの珍らしい。

野外劇場邊

大きな鯨の骨を飾つて馬山のやうな人だかりなのは水產館、館内は中央に鰐魚を配し、まわりに朝鮮の水產物や、水產試驗場の試驗品を陳列してある、水產の朝鮮はこの館で人々をうなずかせる。この前にサッポロビール塔がそびえており、この前に、野外劇場の舞臺がある。三角型の[illegible]の舞臺、ここで演劇が行はれる。この隣が水族館、大きなかめを立てた入口を入ると、ガラスの天井からさんさんと秋の陽がさして、その下の水おけに魚が泳ぎ遊び、オットセイが[illegible]つて居る。隣は慶尚北道特設館の[illegible]の館の前にこれも赤い大[illegible]の塔が立つてゐる。江原道特設館は丸太づくりのバンガロー、涼しい氣分のする館である。府營バスもタクシーの乘車場もあつて便利である

人氣を呼ぶ子供の國

賑やかな子供の王國

江原道館を出て、汽車の踏切りをわたると子供の國をかいた子供の國の入口がある。子供連は一度訪れねばならない處々である。入ると高さ五十尺の裝飾塔が建つてゐるその前面は天使の噴水があり、[illegible]、[illegible]、水鳥が遊んでゐる。ペン[illegible]

[illegible]

陸海軍館から特設各館へ

[illegible]

汽車、汽船を放送する。ブリッヂを渡ると京城驛になりこゝからビー汽車が出る。汽車がトンネルの中に入ると、次ぎのトンネルは朝鮮となり、世界の名所のパノラマで、世界と朝鮮の各名所のパノラマで、世界と朝鮮の一周がこの汽車で出來る仕組である。この遊びでも半日は暮れて行く。

京城から咸南特設館迄

近世式ハイカラな建物は京畿特設館で、京畿道特設物を陳列して居る。[illegible]特設館ではラツセル[illegible]活動[illegible]な

り北海道館の中では食堂をつくつて北海道產物でうまい食事を出して居る。

畜產館の附近まはり

[illegible]特設館は自動館と名づけ[illegible]の製品を即賣してゐる。[illegible]館、[illegible]特設館、[illegible]館をまはると審勢館[illegible]

[illegible]

京城日報館から橋梁まで

[illegible]京城日報特設館で、新聞[illegible]の[illegible]狀況を見、更に朝鮮古代物語りの[illegible]を見、休憩所で全鮮の新聞を閲覽する事が出來る。向ひは[illegible]

橋をわたつて賣店まで

橋の下は通路になつてゐて、[illegible]をわたると東洋拓殖館、[illegible]

會期中記念賣出
京城特價市

京城商業會議所では[illegible]五千圓を支出して朝鮮博覽會記念特價大賣出をなす事となり[illegible]

特價賣出の景品

九月廿日より開催せられる[illegible]

一等 (二十圓) 一〇本
二等 (十圓) 五〇本
三等 (五圓) 二五〇本
四等 (一圓) 二、五〇〇本
五等 (五十錢) 五、〇〇〇本

市中[illegible]における抽籤景品は[illegible]の六等以下

一等 白米 百俵 一本
二等 公債 (額面百圓) 二本
三等 家具 (三五圓) 一〇本
四等 日用品 (五圓) 九〇本
五等 雜品 (一圓) 三〇〇本

本日廿四頁
夕刊 十二頁
朝刊 十二頁

◇經濟◇

木浦港の貿易額減少

木浦港八月中の貿易額は輸移出額[illegible]

約束郵便物增加

[illegible]

◇株式◇

大期株短引跡

[illegible]

東株短期後場引

[illegible]

◇期米◇

各地期米後場止

[illegible]

仁川期米本玉表

[illegible]

仁川穀物出入 (九日)

[illegible]

釜山

[illegible]

群山

[illegible]

大邱

[illegible]

議會の前哨戰

＝實行豫算說明會＝

貴族院側

節約の趣旨何處に在りや

◇―首相の挨拶、藏相の說明後

阪谷男質問の第一矢を放つ

【東京電話】臨時議會の前哨戰と見られる政府の與黨兩院に對する昭和四年度實行豫算說明會は十一日首相官邸において貴族院側の說明會まづ午前十一時より開かれ徳川、蜂須賀正副議長、成瀬書記官長並に

◇研究會　堀田伯、大久保子、小松、湯地、森、濱口、黒田

◇同成會　菅原、田村、橋本

◇公正會　大井、阪谷、小原、黒田、今園、藤村、赤松、伊江、大寺の各男

◇交友倶樂部　石渡、安樂、花井

◇同和會　加納、内田、藤田、坂本、倉知、松本、小村

◇火曜會　近衛公、鍋島侯、佐々木侯

◇純無所屬　藤澤

◇政府側　濱口首相以下各大臣（小橋文相缺席）鈴木書記官長、川崎法制局長官、丸山警視總監、各省政務次官、參與官、川田大藏次官、黑井主計局長、青木主税局長出席

開會劈頭濱口首相より實行豫算編成に關する左の如き挨拶をなし、ついで井上藏相から實行豫算の内容につき詳細說明するところあり、かくて各議員の質問に入る質問の第一矢として

阪谷芳郎男　節約實行豫算は吾々の挙ての主張に合するが故に根本觀には異議けないが、議會の協賛を變更したといふ政府の非常手段に疑問あり、政府は此の點を明にすべきである、又本節約豫算は内閣更迭による政策の變更に甚くものなりや、成立豫算が實行不可能なるためなりや、又陸海軍豫算に節約の跡少きは如何

濱口首相　所謂實行豫算の實施は適切でないと考へる政府はこれにより成立豫算を變更し又は編成替をしたものではない。政府は成立豫算の範圍において節約の目的を申合せたものである。卽ち成立豫算は實行不可能とは考へぬが現下諸狀勢に鑑み全額を使用し難いと考へたのである

井上藏相　解禁の下に財政を緊縮する必要あることとて兌換券の必要限度は事實である。物價も戰前の七倍となつてゐるが物價指數も社會的確にどれだけ下げるべきかは判らぬが高過ぎる事は明かである

宇垣陸相　一般會計豫算九千餘萬圓から一千三百餘萬圓を節約したが既に年度の三分ノ一を過ぎた際これ以上は到底不可能である

財部海相　陸軍と同樣編成の結果を以て節約して軍縮會議の結果によつては今後の豫算に大削減を來すかも知れぬ

次で阪谷男より井上藏相に對し詳細なる質問あり

阪谷男　政府は消費節約を何處までやつて行く決心か、節約々々で行けば不景氣の持續から人心も萎縮しよう、金解禁のため節約するは結構なるも其の

首相　御同感である……

幣原外相　……

衆議院側

政友會を中心に痛烈なる質問戰

議會協賛權無視を攻む

【東京電話】政府の衆議院に對する昭和四年度實行豫算說明會は十一日午後五時より首相官邸で開かれた、政友會側は……

濱口首相挨拶

藏相說明要旨

【東京電話】實行豫算に關し井上大藏大臣の說明要旨左の如し

本年度一般會計豫算總額は十七億……

島田俊雄氏（政）

山崎達之輔氏（政）

大口喜六氏（政）

秦豐助氏（政）

長島隆二氏（政）

再開

慶南道評議員決定發表

須藤知事希望を語る

【釜山電話】解免された慶南道評議員……

―人―

◇藤山雷太氏

茶話

吳越同舟で代議士團入城

十一日夕七時着列車にて入城兒玉總監草間淺利兩局長其他の出迎を受け朝鮮ホテルに入る

現代短歌全集

明治大正昭和の「萬葉」として萬代に傳ふ不朽の全集!!

世界に特立する詩。我日本民族の純粹の文學として世界的に誇り得るものは短歌あるのみ。殊に最近五十年の短歌はその形式、内容が時代的に複雜性を帶びて來たが、百花の撩亂たる如く吹き滿ちた狀態は萬葉、新古今と對立すべき地位を確保し、その変遷と、取材の展開は前人の夢想だに及ばざる目まぐるしい領域にまで及んで居る。而して我國が列強に伍した興隆期の短歌として齎されたる民族的生命の含まれ我々の血管を躍動せしむる國民的精華だ。この劃期的に重要であり、且つその實質に於て萬葉と比肩すべき現代短歌を大集成することは國民的一大盛事である。此廿巻こそは實に萬代不易の價値と生命とを後昆にのこす輝かしい所產である。我々は國民的「たしなみ」として此短歌道のます〳〵開展して行くことを望むものである。實に此の一路こそは遠き祖先とのなつかしい血のつながりである。

第一回配本（愈々開始）

明治天皇御製集

昭憲皇太后御歌集

平福百穗畫伯裝幀高雅無比

表紙絹ポプリン木版手刷天金函入特製美本

歌聖にましました兩陛下

明治神宮宮司　一戸兵衛

聖徳日月にも比へ奉るべき　明治天皇　昭憲皇太后は、相並んで文教盛に在しました。十萬の　御製、四萬の　御歌は、句々皆金玉、萬古永遠に日本國民の進路を照し、天地と共に朽ちせぬ民族最高の　聖典である。國民たる者一人でも多く之を拜誦し　大御心を奉戴して、日夕修養に力むると共に、各光榮ある臣民の本分を完うせむ事は余の衷心祈つて止まぬ所である。今回改造社が現代短歌全集を刊行するに當り、この御製　御歌を謹選し、別集として掲げ奉つた事は最も意義ある企と信ずる

別巻	明治天皇御製集　昭憲皇太后御歌集
1	八田知紀・高崎正風・黒田清綱・井上文雄・福田行誡・蓮月尼・税所敦子・小出粲・山縣有朋集
2	大口鯛二・井上通泰・入江爲守・阪正臣集
3	落合直文・佐々木信綱集
4	正岡子規・伊藤左千夫集
5	與謝野寛・與謝野晶子集
6	岡麓・長塚節集
7	尾上柴舟・窪田空穂集
8	金子薫園・太田水穂集
9	北原白秋・吉井勇集
10	石川啄木・土岐善麿集
11	若山牧水・前田夕暮集
12	島木赤彦・古泉千樫集
13	石原純・釋迢空集
14	川田順・木下利玄・石榑千亦集
15	中村憲吉・土屋文明集
16	尾山篤二郎・吉植庄亮集
17	山川登美子・茅野雅子・九條武子・岡本かの子・杉浦翠子集
18	今井邦子・柳原白蓮・若山喜志子・四賀光子集
19	新興歌人集

全二十巻　豫約募集　一冊壹圓五拾錢　内容見本進呈　〆切九月三十日

東京市芝區愛宕下町　振替東京八四〇二番　改造社

ノーシン！ノーシン！頭痛に「ノーシン」

土木建築材料　鉄筋・鋼材・セメント・パイプ・建築工具用材料品　釜山府幸町二丁目　角野商店　電話長二三三

痔疾專門　京城肛門病院　入院隨意　京城府明治町二丁目日本銀行裏　電話本局三〇七二

祝朝鮮博覽會

資本金 壹千五百五拾萬圓（拂込濟）
總資產 參千六拾九萬九千八百餘圓

國際通運株式會社

朝鮮駐在重役 取締役 吉田秀次郎
京城支店長 竹井三郎

貨物取扱噸數七千九百萬噸
鐵道納金一億二千萬圓
計算金一億二千萬圓
赤線引換證總發行數百拾萬通
總價額拾億四千萬圓

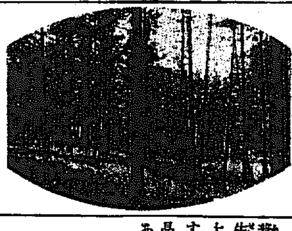
朝鮮各支店

京城　仁川
清津　安東
釜山　元山
大邱　新義州
平壤　間島
咸興

祝朝鮮博覽會

場中に光る 平北特設館
その特色のかず〳〵

平北特設館は本館（附屬家屋）七十一坪五合、別館十六坪五合、計八十八坪であつて慶會樓池畔納凉臺の地に建てられてゐる。本館は外部に高さ五十四尺（竿頭まで七十二尺）の高塔を立て内部は寫眞陳列室、特産品即賣店、食堂およびその他の附屬室に區分しなかんづく寫眞陳列室は入口に近き所にありて人の常に想像せる國境風景の特色ある風景および近く發見せる日本一大鍾乳洞の實景を紙細工と硝子板の寫眞としてこれを電氣照明により現出したるものであつて一般に好個の資料たるを疑はない。即賣店においては道内特産品たる明紬およびその製品、絹紬、亢羅、眞鍮器、硯、下駄、高麗油、サラダ油、白紋油、[illegible]大和煮、松の實、牛肉、松の實でんぶ、乾牛肉、白魚製品、蜂蜜羊羹、高粱酒、麻布、靴下などを即賣するがこれ等はいづれも國境特産品であるだけに他地方人の多くに歡迎せらるゝであらう。食堂は開場より出張營業するだけ非常に力を注いでゐるが仕出萬端は新義州千成食堂においてこれを引受け米は有名なる平北龍川小粒の飯の尾張のみを、肉は本道特産の牛肉を見事に肥育したるものを材料としてこれを最安價に提供することゝしてゐる、しかも本食堂は丁度朝の入場者が會場内を半周した頃にあるのみならず國境情緒の遊に浸める絶景の地であるから一般觀覽者には非常に便利を與へることであらう。以上の外特設館には一キロメートルの先迄も明瞭に聞こえる擴聲器を取つけ國境警備の…にて鴨綠江節および白頭節を間斷なく吹奏して歐風朝鮮情緒を宣傳するのであるが、この歡は三歡とも本道がその本家本元であるだけに特別に聽者の氣分を誘つけることと思はれる。


平北國境の大森林

日本一の鐘乳洞蝙蝠窟

一、平北の普通出品

普通出品は博覽會規則により道内生産品中各種事業の成績特に千百六十三點であつて何れも本道の誇とすべき始政後二十年間の努力の結晶であるがその大別は左の通りである。

第一部農産五一三▲第二部園藝 水利干拓二▲第三部林業一四六▲第四部鑛業三九▲第五部水産一〇一▲第六部食料八三▲第七部染色工業及布帛加工九〇▲第九部化學工業五〇▲第十部製作工業八三▲第十四部教育及學藝四七▲第十六部美術工藝二▲第十七部社會事業六▲第二十部警務司法一

は本出品中特殊なるものとしては教育館に出品せる新義州商業學校の實習銀行實習商店パノラマと警務司法館の鴨綠江國境警備の狀況模型とがある。前者は本道が昭和二年度より同校の學年を延長して五年の甲種程度とすると共に卒先實習本位とし實際の機能的商業經營者を出すべく學制を改めこれと同時に實習園の大擴張をなしこれに伴ふ設備を完了したもの、實物である。警務司法館出品の國境警備の狀況は左岸より見たる鐵橋附近の近狀をあらはし警察當局が日夜警戒の任に當たりつゝある狀況であるその外新義州に工場を有する王子製紙株式會社朝鮮工場および日[illegible]公司においてはこゝに自家の費用をもつて化學工業部に二坪半の特別陳列をなしたものがある。

二、各道審勢館出品

審勢館出品に付ては博覽會の計畫發表と共に各道が暗々裡に競爭の狀態となつた。從つて各道は總督府を保ちて鎬を削り心血を注いだものであるが本道においても客年十二月以來計畫を進め數回その内容を變更し漸く本年七月初めに確定を見、直に鎌田記念商會の請負に附したものである。同その内容を略述すれば入口、天井、舞臺および陳列臺の四に大別せられ三十六坪の場内は全部を朝鮮式建築に模し入口から舞臺まで赤や青その他の極彩色に彩られこれにあらゆる裝飾を限なく施すことであるから觀客はこの室に入るやまづ眼も眩むやうな華やかさに打たれ恍惚たる心地に入るであらう。次いで正面の舞臺に眼がうつり次ぎから次ぎへと面白く轉換する國境の變化に心を打ちつけて知らず〳〵本道の姿の一斑をうかゞひ得られ更にこれと陳列臺の實物とを對照して國境に巍然たる本道の地位や道民が地利によりて如何に活躍しつゝあるかが首肯せられしかもこの鮮やかなる面白き趣向は何日までも眼底に印せらるゝことゝ信ぜられる。

統軍亭

鴨綠江の流筏と・大正水利の大堰堤

平安北道各金融組合
平安北道金融組合聯合會

株式會社 丸加商會

新義州 加藤鉄次郎

新義州 牟田吉之助

新義州 中込精一

新義州 長澤紀代次

新義州承認運送店組合
西村組
二和運輸組
國際通運株式會社支店
新義州木材運送株式會社
末田運送店

安東取引所
取引人組合

新義州 木材商組合

紡績、絹糸紬糸製造販賣
富士瓦斯紡績株式會社
安東工場
滿洲安東縣

滿洲安東縣南三條通五丁目
鴨綠江製材無限公司

南滿洲安東縣
滿鮮坑木株式會社

南滿洲安東縣
鴨綠江製紙株式會社

國際運輸株式會社
新義州出張所
主任 西原星郎

朝鮮商業銀行
新義州支店
支店長 吉野武人

南滿洲電氣株式會社
安東支店

安東銀行集會所

南滿洲安東縣六道溝
滿洲鑛山藥株式會社

平安北道新義州
株式會社 鴨綠江輪船公司
社長 多田榮吉

安東縣
鴨綠江採木公司

各種 木材
新義州營林署

新義州電氣株式會社
社長 神保信吉
專務 足立秋生

白頭山登攀記（八）

甲山　佐瀨雄山

◇……山頂の大觀

絕頂にたどり着きたる一行はとある巨岩の陰に身をひそめ、折柄の烈風を避けて少憩す。わづか半里ばかりの山背にては、東天の曉れ間より壯嚴にしてたとへん方なき優美の月出を拜したるわれ等一行も、今絕頂に上り見れば、北方滿蒙のはてしなき曠野より吹き來る烈風は砂塵を飛ばし面を向けんやうなく、神秘を籠めたる天池より湧き起る雲霧はもうもうとして四邊を鎖さし咫尺を辨ぜず、一同やむなく、巖側により寒氣と烈風を凌ぎつゝ、休息すること半時間あまり、聊かの雲霧の晴れ間をうかゞひ一同脈卵の上記念寫眞をとり、あこがれの天池のほとりに下ち立ち千古秘められたる神秘をさぐるの念願切なるものありしも、雲霧は洶湧として、湧き出で晴れわたる見込もなく加ふるに冷氣の身にしみわたりて永く山頂に止まるを許さず底知られぬ天池に下降するを得ざりしは一行の頗る遺憾に堪へぬ所であつた。一千尺余の絕壁の上より雲霧の去來する隙より遙の下界に幾多の深秘を藏する白頭天池の一部四しかも碧瑠璃の色彩をたゝへ天女の姿せる天池の半面をかいま見て、數日來どうけいの的たりし希望の一端を充たし得たることとて、この上長居はかへつて山靈をけがすおそれあり、また聊か飢寒を覺ゆるに至りたれば、早速に元來し路の急坂をヒタ走りて下山することとした

×　×

いま位置をいはず白頭山の位置および山頂附近の概觀を述ぶれば白頭山は東は咸鏡北道茂山郡に接し西南は咸鏡南道甲山郡に隣し、北は即ち滿蒙と界をつらね、その裾地は遠く數十里にわたる一大玄武岩臺上に隆起せる熄火山にしてその最高峰は東經百二十八度四分三十七秒北緯四十一度五十九分二十八秒の地點に隣たはり絕頂中央は周圍三里余にある噴火口にして其底知れぬ深淵に千古色かはらざる深碧の天水をたたふ、これ即ち白頭天池にして一名龍王潭と稱するものこれである

山形狂遊、若濱日甃、及登臨四圍峨凸、中露如仰甕、口向上、外白內赤、四壁削立（北輿要選）とありて風動く空さむき玄武岩の地上に、白甕の如くそゝり立つ、白頭山の雄姿をたとへて遺憾なしといふべし

×　×

白頭山の東方遙遠く望まる無人寂寞の境地を天坪と稱し、無盡藏の材木を擁し、幽邃閑寂の神秘をなす、この道としてそびゆる連峰は遠く南方に延びて、半島の脊梁となり、既に數多の支脈を分派し、半島十三道の經濟は全くこれが見現たるの觀あり、白頭山の火吼即ち天池は最高峰たる大正峰を初め五嶽高く朔北の天を睥する絕壁に圍まれ、水面は海拔二千二百五十五米にして東西十八町、南北三十五町、周圍三里餘面積七百八十町歩より成る一大山玉形の深水湖なり、水深は未だ明かならず、水中の生物についても又知る由なきも古來龍蛇の來り棲み、また五色の魚ありといひ傳へらるる水色は清澈極りなく、池面滑一大明鏡をかけたる如く一點の塵埃を留めず、若それ金色、銀影水上に反映すれば、五色の波上屏風帆の如く水面に蹴起し、玲瓏

、崇美寒に語るに語らず、池水意外に温かく、白沙平鋪し、一掬すればその味淡として蒸溜水の如しといふ、天池とは支那側の名稱にして又龍宮潭、闥門池とも稱し北方の出水口を門、天上水又は天水といふ、朝鮮には大澤、龍王潭と稱し、既に龍王の棲むかと思はるゝ靈異の境、維羅の地たり、しかして四壁は千尺內外の斷崖絕壁より成る殆ど四里余に達する輪廓に閉鎖せられ、北端僅かに開けたる門あり余水を流出して、滸花江の源流をなす湖邊にいる小徑はただ兩岸の火瑰と輾する一ケ所のみにして、他は斷岩絕壁容易に下降すべからず、湖邊においり立てば多少嶮岨なる草地あり、夏時幾多の高山植物の可憐の美花をつくるを見る

山頂に於ける白頭登山隊の記念撮影

慶尚北道

無名塚は盗掘の形跡なし

期待さるゝ出土品 見頃は十九日頃

慶州無名塚の發掘は八日來小泉府博物館長、諸鹿慶州博物分館長の一行が現場に臨み切つて人夫八名を督勵して發掘してゐるが一部は底部をかき崩した形跡あり何者か盗掘したのではないかと心配されてゐたが發掘作業の進歩につれ事實無根と判明し一同安堵の胸をなでおろした、發掘の最も見頃は十九日前後と見られ內地新聞記者連濱田、梅原、池內諸伯一行の來慶の日が發掘物の取出される時期であらうと見なされ大邱および慶北の同好者は同日頃續々慶州へ押かけるべく準備をとゝのへてゐるが恐らく前回以上の貴重な新發掘品が現はれるであらうと期待されてゐる（大邱）

大邱府議會

大邱府では十日午後一時半から臨時府議會を開き府議員を決議した出席者十二名左記各項を決議した

一、大邱府金庫事務取扱院令中改正の件

一、道路改修に伴ひ府有地と民有地を交換せんとするの件

一、昭和三年度分特別稅土地坪數割賦課路線地域並に賦課額及び昭和四年度分賦課路線地域決定の件

一、昭和四年度大邱府歲入出豫算追加更生の件

一、昭和三年度大邱府歲出入豫算決算の件

上村博士葬儀

故大邱道立醫院長上村直親氏の葬儀は十日午後四時半から八雲町高野山で執行

便利になつた大邱の府營バス

料金も半減され區間も延長さる

去る七月營業を開始した大邱府營バスは當初の期待に反し乘客も甚だ少くこの分で行けば缺損をかくが如きことはないとの見込をつけ從來の區間制度を廢し路線延長一區に改め乘客の便宜をはかることになつたこの結果は兵營線の如く四區に分けてゐたものが四區分線一區といふことになり二十四錢が五錢六錢でのれることになりそれに伴ひ合時間も減じ從來の五線を四線に他の線に剩余自動車を配することになつた總府では豫備車として三臺をもつてゐるものを毎月一日十五日の兵營參拜者の臨時に府廳前から頻轉する外臨々改革を加へることになつた（大邱）

慶北雜俎

◇大邱警察署の新築は今回の緊縮政策による犧牲になりはしないかと危ぶまれたが半ふじて新規事業中に認められ愈々七萬四千圓をもつて既に着手されることになり來る二十日指名に附し直ちに着工されることに決定した、場所は舊署の如く現在の場所大和町と本町に曲形た近代的堂々たるコンクリート建建がされるとになつた市內正面八間奧さ五十五尺の大高樓が大和町本町の一角に出現する譯である

◇東京下關間を十九日間で走破した釜山が生んだ二健脚家、朴允五（二五）孫琪泳（二四）の兩

忠清南道

煙草耕作 收納豫想 三十萬貫

全州專賣局大田出張所管內昭和四年度煙草狀況は公示面積千百二十町步で昨年に比しやゝ減少して居るしかして收納豫想は三十萬貫であるが本年は移植後の天候極めて順調なりし爲相當の增加と見られて居る、今月中各地とも收穫を了へて乾燥調理に取り掛り十一月下旬から收納の豫定となつて居る煙草の種類は全北鎭山、鎭山、茂朱、茂川、礪山、全北茂朱、同茂朱、茂山里は鎭山、茂朱は黃色種の二種であるが一般作物の栽培は最も盛大なる茂朱は殊に上出來で反當たり七、八十圓に達した更に聖覽會運動として從來の紬聊、屬城運繼過等により違反者を出した自家用煙草の販賣、同面種運過等により處罰されたものは指定耕作者二十二百九十二件（內指定耕作者二十七件）の違反者を出した（大田）

（改築される大邱警察署）

確定した本年度實行豫算

緊縮額は三十萬圓 總豫算額の四分減

慶北本年度の實行豫算は三百六十七萬七千四百三十九圓で豫算總額三百八十二萬七千五百卅二圓に比し十五萬八十三圓の減額となつて居るこの內譯は一般節約による八萬三千八百卅二圓と增員中止による一萬五千五百六十圓、新規事業中止一萬一千八百三十二圓同繼延額三萬八千八百四十七圓である又府面、學校組合、學校費その他の節減十四萬九千圓で全部を合する時は約金額で二十九萬九千八十三圓の減額となつてゐる、しかして右の減額による地方費中の新規事業の繰延は土木工事費がその殆どで大邱府の第三期市街道路工事に下水工事の補助費三萬圓が通過した

大に執行された、この日勅使として今村知事は大禮服姿いかめしく隨員を擁持し午前十時仁牙官房主事を從へ吉村警察部長および警部一名に護衞されて上村邸に參向した、同邸では喪主俊親、親族委員長河野警察部長等が勅使を迎へ御下賜の幣帛を拜受した（大邱）

◇大邱步兵第八十聯隊の赤痢患者は其の後大した發生もなく殆んど終熄の形で現在衛戍病院へ入院して患者は僅かに二十一名でこの上發生するやうなことはあるまいと見られてゐる

◇大邱警察署では九日夜府內の無煙火自轉車一齊取締を勵行したが僅か一時間に六十餘名を檢擧した此の內一圓科料に處したもの二十名二圓同十名三圓に七名で其の他は將來を嚴戒して放免した

君は第二コースである釜山新義州間は八日釜山を出發し途中悪路を走破し十日午後一時大邱に到着した

自動車協會 總會

忠清南道內各自動車の主任をもつて組織した忠南自動車協會では第二回總會を去る六日午後二時から道警察部會議室で開催し道協會長松永氏辭表を提出したので、後任會長として宮本源吉氏を選舉し左の事項を協議した（公州）

一、朝傅觀覽客に對する待遇方針

一、一般生徒、學生其の他に對する待遇方針

一、運轉手に對する一般事務取扱事項

一、其他各般要事項

大田から

◇……大田警察署では九日大田市內の接客業者百八十餘名に對し原公醫によりチブスの豫防注射を行つたが更に稻荷並に游洞面水源地

◇……市內各學校の朝鮮博覽會見學は九月下旬夫々出發する

◇……いよいよ運動のシーズンに入つたが大田高等女學校は十月五日、小學校は十月六日、中學校は二十日舉行する事に決した

◇……大田高等女學校では來月十二、三日例年の通り手藝品展覽會並にバザーを開催する

◇日本庭球界最強のチームたる金門倶樂部一行（五組）は來る二十五日來鮮、釜山、大邱を

慶尚南道

一夜の内に反期成會早變り

純正倶樂部と稱し府政の淨化に努む

釜山府の監氣は刷新實現を極力阻止してきた池田祿郎、安武千代吉、岩崎一郎各氏を中心とする反期成會では府が申請中であつた起債問題も不認可と決定し、從つて監氣府營の計畫も水泡となつたので九日夜幹部有志等五十名が集合して善後策を協議したがその席上府營電氣の實現に邁進した府協議會員の態度は醜態をきはめるものであり、府政の前途に寒心すべきものがあるから來たる十一月の改選期に當たつては十分に府協議の選舉を監視し醜態を演出しないだけの選民をもつて府政の淨化をはかるべしとの議論が提出され衆議もこれに一致して直に純正倶樂部を組織する決議をした、電氣問題阻止運動に全力をあげて來た反期成會が一夜のうちに純正倶樂部と早變りしたのは府議前を前にひかへて頗る注目されると同時に益々感情的隔離は激甚となつて混沌たる形勢となつた（釜山）

釜山病院改築問題

成行注目さる

釜山府立醫院は病舍が腐朽さるためしばしば改築の必要が各方面にて提唱されきたつたが同病院の改築は現在の位置にてはすでに狹隘をつげ他に適當なる場所を選定して移轉するを理想とするが適當なる敷地と建築費廿萬圓の財源難といふ難關があり府當局にても鑑氣問題の解決後において適宜處置する豫定であつたが電氣府營は意外にも財政緊縮にて一頓挫を來し遂いて病院改築は鑑を要してゐるが二十萬圓の財源には勢ひ起債に頼らねばならず、この財政緊縮の際に二十萬圓の起債は不可能と見るべき理由があるから府當局においてもいつまでもこのまゝ手をつけずに放置するわけにはゆかず、病院改築は成り行きを非常に注目されてゐる（釜山）

搾乳場檢査

本道內の搾乳場は牛乳五ケ所、山羊乳七ケ所あるがその內には衛生的設備不完全のものもあるので道衛生課では十日から衛生週間を作り各地の搾乳場施設を巡回檢查中であるがすでに晉州、馬山、固城を終り十五日梁山、本浦は十六日で十八日が光州をもつて終るはず

海苔産額 三百萬圓

面積擴張で收穫增加

本道特產の海苔は次第に隆盛となつて總面積六百十三萬二千町步ヒビ數六萬二千柵と展式三萬八千貫で收穫高二百六十萬圓であつたが今年は莞島、康津、長興、高興、光陽方面の面積擴張とによつて安方面の改良と海南珍島方面にヒビ立ては昨年に七萬柵を增加し收穫三百萬圓をあげる見込である

全羅南道

去る二十八日來田、大田チームと對戰、後援會ゲーム開催の事に決した

山間部に浮塵子發生

對策を攻究

慶南慶作物は早魃にたゝられて生育不良に加へて本年は意外にも早冷にて天候不順をきはめ殊に稻作物の被害は結實が惡く想像以上の減收となる模樣である殊に山薬郡のごときは五割減とまで傳へられその他各郡にても相當減收を見るに數日來山間部地方の稻田に浮塵子發生が成安、陝川方面に浮塵子の發生がおびたゞしく早魃にて水田の用水乏しきため驅除も意の如く効力なき結果當局にても對策研究と實地調査の目的にて杉農務課長が被害地へ向け急行した（釜山）

覆面の強盗

犯人は大工

去る二日午前四時過ぎ釜山草梁町三七五鐵道官舍米田タネ方へ覆面ピストル様の兇器携帯の強盗が押入り現金六十余圓を强奪して逃走した事件は釜山署にて極秘裡に搜查中であつたが十日午前五時ころ犯人と目星をつけた同町四一一大工職村木忠治方の柑橘なし(こ)が自宅へ歸つたところをかねて網を張つてゐた釜山署員のため逮捕され一味の犯行を自白したこのほかにも各所に窃盗を働いた事實があり搜索しその他にて窃盗を働いたことまで判明したので引續き取調べ中である（釜山）

平安北道

慘酷な迷信

淨癘子驅除の爲め死人の內臟を取る

平北江界郡從西面苗新洞×周國煥（五）はらんか驅除に關する迷信から弟や母子女房とはかり八月上旬の深夜同洞の共同墓地に至り新しさうな墳墓二、三ケ所を掘り死體を取りだし銳利な刃物を以て內臟をえぐり取りこまかに切りきざんで自己所有の田にまきちらしたこと同地駐在所の探知するところとなり一ケ月後に至り逮捕されたが、かくの如く死體に凌辱を加へた犯罪は稀であると（新義州）

開閉自在

黑狂子

○安東縣居住內地人の寄附納額五萬圓は九月廿八日までに納入しないものは來るべき地方委員の選擧の選舉の行使權がないさうだ

○この際お望みの方には寄附額だけで選舉一票をうるが選舉費用一票百四五十圓もだして買ふ程の物好きもなささうだ

○しかし選舉の政金には強制力がないので中にはするを認めてんで納めないものもあるとかでどうも滯き一票のために寄附額を一度に納めるといふものもないと

○この際寄附なんどんな事かといは

沙里院から

◇この頃學校組合で發表した緊縮豫算の未施行額三萬六千二百六十圓中二千八百二十八圓は步合から見て約七分五厘強だから、いかにも上出來に見える

◇ところがその削減額の大なるものは小學校と女學校の教員俸給であつてその他の費目けふ殆ど見るに足らぬ殊に組合事務費中の未施行額は僅かに二千百余圓で緊縮額は甚くなかれたつた三十四圓にして、それも雜給が主である

◇今や時代は至る所失業者の洪水で給料の多寡など無論いつてる場合でないがこゝばかりは一種特別で更員の給料は毎年あげる一方、一體緊縮なんどんな事かといは

黃海

平山郡二水利設立

平山郡瀨川水利組合は本年來踏査中であつたがいよいよ測量に著手する七日道郡技師および平山郡守等は該地に出張し組合創立について共に發起人に組合委員七名を選舉したが蒙利區域は四百町步內地二百町步畓二百町步組合員約三百名である又次いで平山郡那水利組合設立について出張しこれま

あきれた鶏

生れて四ケ月半で產卵

沙里院岡田旅館で飼育中の鶏名古屋コウチンが四ケ月と十五日ぶりに卵をさかんにうみだした、どんな早くうむ鶏でも六ケ月でうむやうな事はないのに、かく發育ぶり破天荒するはまれであると專門家でもあきれて居る

撫順

安東		撫順	
8	鵜飼	崎原(弟)	7
4	塚部	頭里(兄)	9
17	手服	田	6
3	岡吉	野	4
6	任時	今	2
79	田山	今	5
2	薬千	岡	8
91	岡山	森	1
5	馬有	森	き

4A—1

滿洲

撫順軍優勝

安東の追擊及ばず全滿野球終る

六日から撫順で開催中の全滿洲野球大會は準決勝戰で長春對安東は接戰十五回七對六で安東辛勝撫順對大連滿倶は四A對一で撫順決勝し優勝戰は九日午後三時から香川(球)村上(離送)のもとに安東先攻に開始さる大會の最後を飾る雄和である強剛長春を破つた安東はラウンドをかすめて絕好の野球日の興味を唆る初秋の風が穩かにグはあざやかなシートノツクと觀衆の余勢をかりて一氣に撫順の敗者として戰前すでに殺氣籠もつの觀があつたが安東は七回に一點を入れたに反し撫順は一、四、六、八回に各一點を入れ安東善戰せしもおよばず四A對一で撫順優勝かくて全滿の期待と興味をかけられた野球大會は再び撫順の優勝に歸したてはえある優勝旗は大庭委員長の手から撫順軍に授與された兩軍のメンバー左の如し（撫順）

お馴染の土屋新部長

九日着任す

土屋新警務部長は九日午後四時半着任大町驛着列車で通りに多數官民の出迎へを受け懇知の人々に丁寧に挨拶して領事館に入つたが訪問の記者團に向つて左の如く語つたまた着いただけで感想も何もないよ、自分はこれまでポブラニチヤナと云ふハルビンとウラジオの中間にある露西亞の田舎で內地人三四十人、朝鮮人五百人ばかり居るところにゐたので暇になつたら露西亞問題でも話さうしかし滿州は自分が大正十三年に去つて以來こゝ四五年の間に實によくなつた、本町通りが道幅が廣くなつていかにも明るくなり、陳列などどこか立派になつた感じがする商館も立派になつたと唱れからか聞いた、この領事館も二度目だ（滿州）

◇自分をつねつて見ろの痛さを知れといふ事がある

ぬばかり誠にお目出たい話しではある、しかし、それで學校側に少しも氣障はないものかしらん

○はまことに贅澤なことだ安東の木材のはし切れが一坪十四五圓の値に十九圓廿圓に暴騰しとまる

○原因を調べてみると今度撫順に出來たオイルセイル會社で火入れのため安東に七十五車（六百坪）の注文があつたからだといふ

○鴨木流下の少かつたのに反してこの注文は安東住民にとつては大打擊だが、全然捨てものと見て出荷に入れない端切れがこの調子なので材木屋さんは大喜び

○だが今年安東から七十五車も端切れを移出されるとあとはない樣だ

○そこで今度は江岸あたりに積んである古原木を薪にして賣り出すとか今冬は立派な原木がコロリコロリ薪に挽切られることだらう

○どうせ燃材にしても引合はぬのなら薪にする方がましだとはその道

新義州客月貿易

三百六十四萬圓

新義州客月中の貿易總額は三百六十四萬七千九百四十三圓で前月に比し八十四萬三千八百四十六圓の減少を見た輸出は三百八萬二千圓で輸入は百八十三萬九千余圓で輸出は地下足袋およびゴム靴の輸出減退、輸入は粟の減退が減少の主因となつてゐる（新義州）

流筏遲る

鴨綠江上流では最近降雨なき爲例年より山減水早く四千四百尺締の木材流筏作業が困難となり從つて流筏終了は遲延を免れぬ見込であるが今の處では二十五六日頃までには全部を流搬しうる豫定である

海州から

◇九日の午後新任警察部長土屋傳作君が乘込んだ、海州は君が五年前理事官時代の任地であるだけ知人も多く、いかにも親げに挨拶を交換した

◇初めて金筋をつけた土屋君、挨拶の眼鏡、態度のしぶりなかなか如才がない

◇五年前までは學務の一屬官としてのピーピーの土屋君、今日はいかめしく金筋を卷いた、君の得意また思ふべし

◇ただこゝに新部長に望むは除非道使の職たる君のこれまでの仕事とはちがつて、ずい分はでな仕事である。それだけ君の一擧手一投足の響きが大なることを忘れず常に公平を保つて貰いたいことだ

◇成績の如何に拘せず一巡查まで郷黨の者を拔擢さすが如きは一道の警察部長としてはあまり小さすぎて、名部長の名をなすゆえんではあるまい

◇多くの者に期待される新部長殿よく土地の事情をさぐり多年の惡弊あらば打破するにつとめられんことを望むや切なり

利原邑は三百四十六町歩內畓百四十町步組合員三百名であるが將來水利組合設立と共に沿川の將來に甚大の影響を與へるであらう（南川）

全羅北

湖南便り

◇いよいよ裡里に設立される水稻試驗場の寄附問題に就いて過般全北道廳では五十町步以上の地主の參集を求めて懇談會を開き打合せする處があつたが大體道當局に決したので水稻試驗場は益山郡九山里猛田提附近に設立されることになつた

◇益山郡では十日午前十一時から水稻試驗場設置、朝鮮博覽會その他の件に就き郡會議室にて面長會議を開いた

◇益山面では水稻試驗場設置に關し十日午後一時から面事務所にて公職者會議を開いた

◇群山警察署では市岸一帶に亘り八日から一齊にコレラの豫防注射を行ひ、各所にポスターを掲げて喰ひ止めに努めて居る。

◇東津水利組合では九日事務所にて評議員有志懇談會を開き第二期工事計畫及後仕理事の件に就き協議する所があつた

地方人

▲時岡昇平氏（朝紡庶務主任）十日夜內地より歸來

▲平野宗三郎氏（釜山實業家）同

▲加藤興氏（迫間本店支配人）同

▲日比信氏（鐵道局囑託）十日朝京城より歸釜

▲今村慶北知事　十日夜京城へ

▲菊山慶北內務部長　九日京城へ

▲高杉楊茂氏（合同銀行重役）同行中の處九日夜歸邱小西喜治氏（本社大邱支局長）金泉出張中十日朝歸任▲河谷謙夫（大邱日報主幹）九日夜馬山から歸邱

▲河井朝雄氏（朝鮮民間社長）十日夜京城へ

▲高橋正氏（大田郡守）十日錦山沃川、報恩出張十三日歸任

▲桐山要一氏（同郡庶務主任）郡打合會の出席のため十一日出張即日歸任

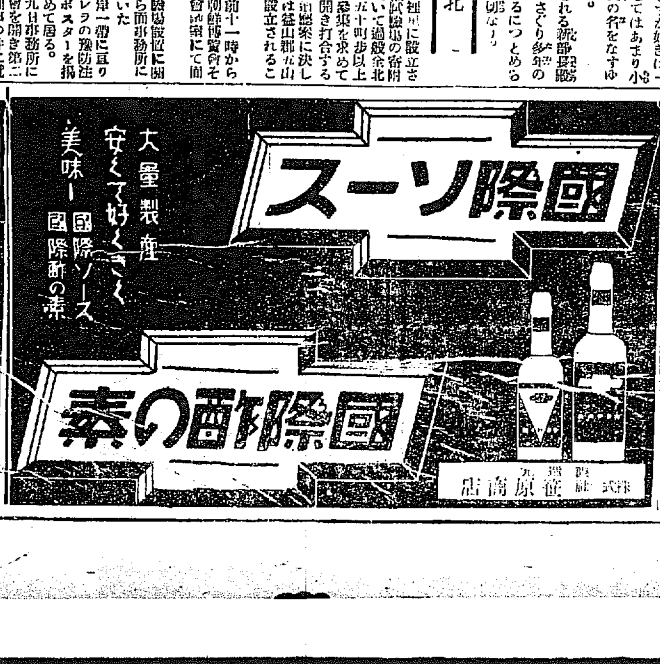
▲吉田秀次郎氏（仁川商議會頭）十二日元山、雄基地方へ廿日頃出張の豫定

▲田中平南庶務課長　五日から价川安州、德川方面へ出張中の處十日歸任

▲関野咸南道知事　十日元山へ

▲池宜淑氏夫人　仁川商業會議所副會頭池宜淑氏夫人福洲龍氏は十二日午後十時逝去葬儀は十二日午前十時佛山町善覺院にて執行

▲南新弼氏（鐵路署龍谷公署）八日死去十日葬儀執行



平・安南道

視察團に案内人

協贊會から特に附す

朝鮮博覽會平安南道協贊會では朝博を機會に平壤の産業を視察し平壤の名勝、古蹟、風光をさぐらんとする多數の視察者中團體に對しては特に案内人を附することとなり十二日から十月卅一日までの期間中を通じ毎日五、六名宛の案内人が團體客の先導者となつて陳列所の全鮮土産品陳列會をはじめ博物館の樂浪その他の出品、牡丹臺、七星門、浮碧樓、乙密臺、箕子陵、玄武門、最勝臺、練光亭、大同門、得月樓、妓生學校、江西古墳までも案内のはずで遠く鎭南浦までも案内のはずで平壤一日觀察、二日觀察の日程を作製された又特に各種の工場などを觀察したいといふ向きに對しては當該工場の許す限り便宜をはかつて案内するはずである

運の惡い泥棒

合財袋

朝博觀光團

多數に上る

平壤署員射擊大會

移出米

開業祝賀會

十二日行ふ

京畿道

八月中の仁川港貿易

輸移出二百十四萬圓
輸移入六百十一萬圓

移出入高

農事懇談會

振威郡の叺競技會

平澤安仲西井里で開催

咸鏡南道

八月交換高

龍山だより

安仲普校工事入札

寛勳洞郵便所移轉

咸南雜俎

建築講義

建築界の權威悉く本講義に執筆す

早稻田の建築學科は日を逐ふて益々完備發展し、千鈞の重味を學園に加へつゝあると同時に工業界に於ける一大勢力たらんとしてゐる、本講義は早稻田大學建築學科の教授、講師は勿論、學園關係の篤學の士が夫々專門の學科を分擔して執筆したもので、その内容の豐富なる、組織的にして綜合的なる、正に斯界の寶典であり、工手學校卒業者、高等工業學校學生諸君にとりては絶好無比の參考書であり、殊にその解説は平易懇切を旨としてゐるので初學者に取つても亦無二の指導書である。

▼每月一回發行　▼一冊菊判四百頁
▼一ヶ年修了　▼學費月壹圓五拾錢

建築汎論　佐藤博士
東洋建築史　伊東博士
西洋建築史　佐藤博士

見本進呈

へがきにて各科別に申込まれたし

いづれも新學期開始・入學の好機

中學講義　女學講義　商業講義　文學講義　法律講義　政治經濟講義　電氣工學講義　電氣工學豫科講義　新模範式受驗講座

東京・牛込

早稻田大學出版部

電話牛込三四五・三四六
振替東京一一二三　大阪六八九〇〇

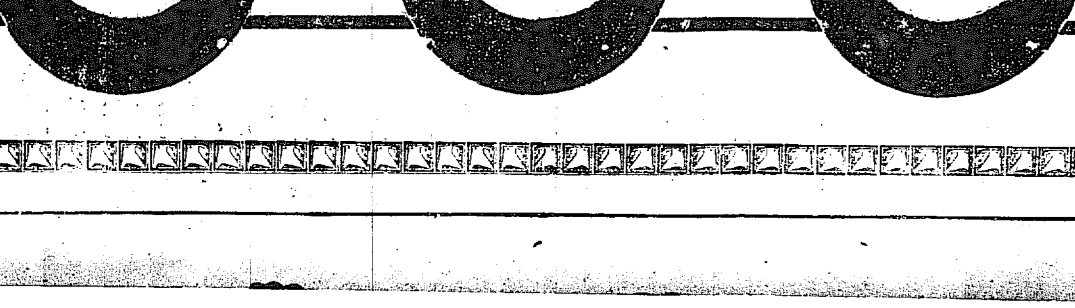
ライオン齒磨

ムシ齒を防ぐには寢る前に齒を磨け

寢る前には
ライオン齒磨と
ライオン齒刷子で、
このやうに綺麗に齒
をお磨き下さい。さ
うすれば、ムシ齒の
バイキンが全部取り
のぞかれますから、
決してムシ齒にはな
りません。

寢る前に
うがひだけするとか
齒刷子だけ使つたの
では、やうやくこの
位しか綺麗になりま
せんから、十分ムシ
齒を防ぐことは出來
ません。

寢る前に
齒を磨きませんと、
この畫のやうに汚な
いものが澤山附いて
ゐますから、眠つて
ゐる間に、ムシ齒の
バイキンがはびこつ
て、ムシ齒が出來る
のです。



本舖　株式會社　小林商店　東京・大阪・名古屋

●勝利！今日の碁はノーシンの御かけて勝つた●

飯河研究室編

忽三版　實用日語完璧

菊判總洋布裝　五百九十八頁
定價貳圓八拾錢　送料十六錢

本書將日本一切語言悉蒐集成卷殆無遺漏且全卷皆以華語譯日語倘携此書一卷則於商務游學游歷考察諸大端凡一切應酬之日語無不備載全書、分爲七編、日豫習編、日說話標準編、平假名編、日問答標準編、日會話編、日練習顯譯解編、日單語編、是也、此書素通日語之華人諸公與精通語之日人諸公悉協同編成而校正嚴密爲日頗多

日華對譯　現代日本語會話文法
堀越喜博　淺井周治　兩先生著
定價八拾錢　送料六錢

日華對譯　日本文法精義
堀越喜博　淺井周治　兩先生著
定價九拾錢　送料六錢

發行所　大連市浪速町　京城本町
振替大連五五番　振替京城一五七三番
大阪屋號書店

鎭南浦府

特約店
京城南大門通貳丁目　增田食糧品店
京城黃金町四丁目　中野昂七商店
京城黃金町三丁目　大脇三十郎商店

祝朝鮮博覽會

京城南大門市場
海産物委託問屋
⊖商店
⊖鮮魚部
電話本局三三五七

於食園品評會受賞受領
朝鮮名物
朝鮮料理 食道園
本店京城南大門通一ノ一六
出張所朝鮮博覽會々場内
第一館裏慶會樓裏
前宮中美術的古物協吉堂

京城林町二七五
本明雜木店
本明卯平
電話光化門七八五番

官許
赤玉藥灸
家傳
京城旭町三丁目
癩病を逃るの一途
日本唯一の赤玉灸
適應症
婦人病、慢性胃腸病、呼吸器病、心臓腎臓病、脊髄炎、神經痛、脚氣、痔瘻、神經衰弱、眼病、發育不良、小兒かん其他雜症一切
著効灸の如く灸あとや熱くない獨特
(龍戸病院のスグ上)

龍山精米所
京城府岡崎町九二
電話龍山二七五番

常盤商會精米部
京城府元町一丁目
電話龍山七四三番

神戸屋
京城府永樂町二丁目
電話本局二一〇五番

京城府明治町
培文堂 森書店
電話本局三四二一番

高尾商店
京城府明治町一丁目
長電話本局二五三五番

喫茶 バッカス
本町三丁目
電本一七六四

仁川敷島遊廓組合

京城府岡崎町
朝日石鹼株式會社
電話龍山三六四番

土木建築請負業
池田角平
京城府櫻井町一丁目八七
電話本局二五二〇番

川崎鐵網工場
京城出張所
京城古市町四二
電話長本局二五五七

山岡時計材料店
京城府黄金町一ノ一九
電話本局一三四八番

日本紙業株式會社
京城支店

京城本町一丁目
三好野
京城本町三丁目
三好野
京城本町四丁目
三好野

大阪屋號書店
京城本町一
電本六八四・長二〇八六

京城葬儀社
中河原重吉
京城府旭町一丁目
電話本局一五六七番

東亞蠶絲株式會社
京城府漢江通十五
電話龍山一三五番

日鮮興業社洋服部
京城府岡崎町九二
電話龍山八七〇番

新町遊廓組合
事務所

朝鮮博覽會指定店
朝鮮總督府鐵道局承認店
Ⓐ愛知組運送店
京城驛前
電話本局長六八五番 二九〇一

龍山醫師會

京城府永樂町二丁目
後藤式フリクシオ法診療所
後藤回生院
電話本局三七二四番

京城花園町公設市場
販賣人組合

陣内組
京城府漢江通十一
電話龍山一四七番

總督府官報諸新聞賣捌
盛文堂新聞舖
京城府長谷川町

阿川組
京城府旭町二
電話本局一二八番

獵期來る!
ビクタートラップ入荷
京城明治町二丁目
京城種苗園
電話本局三二六七番
振替京城二〇二三番
カタログ無代進呈
種苗、農具の御用は是非弊園へ

京城黄金町入口
ハイヤー
タクシー
カシマ自動車
電話本局一八三九番

大田驛
階上食堂
同雜貨立賣 風月
同辨當立賣 菊水

大田土曜會

東洋拓殖會社大田支店
郡是製絲會社大田工場
朝鮮殖産銀行大田支店
大田電氣株式會社
漢城銀行大田支店
朝鮮煙草會社大田支店
朝鮮興業會社大田管理所
日海興業會社大田支店
大田金融組合
懷德金融組合
忠南無盡株式會社

大田郵便局
職員一同

全州專賣局大田出張所
職員一同

大田
承認運送組合

大田
大田郡農會

大田木材商組合
(イロハ順)
吉原材木店
電話二四九番
富士材木店
電話二七・六三番
明田材木店
電話二〇三番

第一回全鮮俳句大會 副選者素描 —（二）— 鶴仙生

歌原蒼苔先生

明治四十一年五月八日渡鮮以來、大邱郵便局長として朝鮮生活をしてゐますが、俳壇的生活がはなやかでない爲に正岡子規先生の系統で又直門であるといふやうなことは余り知られてゐない。

近詠

とびくに桐の木畑や天の川
繭を見る上ミに盤わち一つ
宵すだれのべ拗げつゝ蔽へり
登山のねぢれし杖を直しけり

今日では朝鮮民報の俳壇選者として、『かささぎ』、『ホトトギス』等へ投句をなしてゐます。明治八年七月愛媛縣松山市湊町に生る

赤松鳴潮先生

明治廿四年八月十日徳島縣德島市富田町に生れ鳴戸に因んで鳴潮と號して石楠の臼田亞浪師に松女夫人と共に師事したのは一昨年の事。同じ役所の鈴木翔宵氏と共に俳書俳誌を創立し最近めきく腕をあげ今日は石楠の幹部として第一線に活躍してゐます。

近詠

顔々がそろひし夜の初盥
伸び勝つて川霧の簡描れてゐる
蛍見花も日雨の夜とはなりたり
夜の山の夜りかろく鳴く蛙
風の雨梅彩輿の薄く縁りゆきぬ

檜尾蒼溜子先生

渡鮮大正十一年一月八日

エンリウシはエンリヨシにモジッてつけた雅號だと一寸思はれるが俳壇は俳人の要論に花を咲かせ時も其後の批評にこないと句會がさびしいとは誰もがいふ言葉。明治二十八年三月二十日に岡山縣津山市に生れ同四十二年十二月六日渡鮮以來大正十年頃江景在住時代『玉藻』同十一、二年京城において『かささぎ』『ミナリ』時を發刊し現在では新義州殖銀支店に勤めてゐるかたはら『アリナレ』と深い關係を結んでゐます。

近詠

石竹の咲くところより芝生哉
夕ぐれの壁のぼり來る蛙哉
内房の窓のたかさの鷄頭哉
丈高き茄凉の花活けにけり
芒山松風遠くきこえけり

大會便り

◇賓退武男氏（三川）お答へします。兼題會費と句集代金とは別です。合計で一圓六錢、當日出席なくも兼題出句は差支ありません。句集は申込めばお送りします。

◇出中雅波氏（京城）より兩個人で選井雨氏をなぜ副選にしなかつたのです

答　本社の手落です、是非御願ひすることにして加へます。

◇鈴木蝸牛洞氏（水原）より今度の俳句大會仲々大げさでお骨折でせう……一句

萩の園塞きは闇になじみゐて

京日詩壇 七月集 選評　佐藤清

七月集は思ひ切つて嚴選した。柳村齡君、河野松葛君、船越德太郎君、京城美英子君の四君は、何といつても動かすことの出來ない地歩を占めて、更に飛躍せんとする氣勢を示してゐた。柳村齡君の詩は自分の感動をぶつつけに率直に吐き出す所に長所もあり、短所もある。そして君の失敗はいつも感動の初期に固執してしまふ所にある。こんどの作は大體において無難であつた。河野松葛君の作は今までの作とは余ほど變つて來た所がかへつて面白かつた。純眞に印象的な感覺を出せるほどの感動があつたからである。こんどの作の中には、印象的といふよりも、寫生的のものが頭をもたげて來たやうだ。創作としては寫生もあながち排斥すべきではないが、感動の出ない寫生は感動の稀薄を示すものであるから、この點を注意されるやうすゝめる。

船越德太郎君の詩は、感動の個體と、男性的なリズムと張り切つた調のやうな率直さが他の人々を壓して、僕に迫つて來た。こんどの作は多少なまな描寫のにほひのするものもあつたが、大體においてそのシンセリチーとパッションにおいて最もすぐれたリリックがあつた。君が歌ひ悲てる絶望、生活苦等は皆君の魂の底からしぼり出される人間自覺の叫びだ。そして七月集には選を擱することが出來なかつたが、僕の手元にある君の戯曲の詩篇は誰か自分の命を賭觀し、客觀視せんとしたもので、君の年齡をもつてこれらの作をなし得たことは、たゞ僕を驚嘆せしめるだけだ。京城美英子君は純さを失つて、生活への、皮肉な、女性らしい、鋭いメスをふるはうとしてゐるやうだ。これは又君の一轉換の兆であるかも知れない。

今回は、これらのすぐれた作家の外に、美坂寒風君、香住進一君、山田眞一君、伊藤正夫君等の詩の稿を見ることが出來たのは僕の大きい喜びであつた。（山田眞一とは藤森君の假名ではないだらうか。若し間違つたら、萬々お詫をする。）だが、僕の率直な言葉を許されるならば、これらの人々の作は、さきの人々の作に比べて、技術的に一日の長さをもつてゐるが、それらの修辭的技能はもう一度、深い感動によつて破壊されてしまはねばいけないのではなからうか。自分の感動は自分の表現を必然にする。殼を破れ、殼を破り、行きつまりを突破せよ。殼を破り、行きつまりを突破する道は、感動の體驗に立つより外に道はないのだ。

朝鮮は内地よりも風物の美に缺けてはゐるが、心を動かす機縁に至つては、内地在住の人々の豫想だもなし得ぬものがあるやうだ。詩稿の増加は何を意味するだらうか。新しい詩人達の躍出は何を暗示するだらうか。朝鮮に、新詩の時代來るといふもあながち誇張の言ではないかも知れない。僕は、滿天に列なる星の如く躍出する新しい詩人の群を思ふて、ひとり胸の躍るのをとゞめることが出來ない（八月十日）

全鮮川柳大會

期日　九月二十三日（祭日）正午より
會場　本社來青閣
會費　五十錢（當日持參の事）
席題　正午出題、三時締切（時間嚴守）
席題賞　一等（本社金牌外に副賞）二等（本社銀牌及副賞）三等（本社銅牌及副賞）以下三十等まで席題合計採點順
兼題　川柳三味線上藤栄「紹栄集」川上三太郎、岸本水府兩氏特選發表、各三才に各賞品。
晩餐會　大會終了後有志を募りて晩餐を倶にする計畫あり▲會費二圓▲場所花月食堂▲大會當日出席希望者は受付まで申込ありたし▲司會、南山吟社。

主催　京城日報社

原語譯全集　移動鏡

杜翁の九十秋祭が四十餘本トルストイ全集の切實の擧に出た秋田の出版界へ岩波版のトルストイ全集の計劃、ビリュコフ版を參照したロシア語ヴェート版を定本としソから譯された描物の全集だと稱してゐるからその完全さは期して待つべきだが、むかしはあれでトルストイの原語譯は必ずしも歡迎されたものでなかつた、現代日本の無産階級作品が源流的において完全に讀まれてゐるやうに、あの頃はトルストイの宗教論も、藝術論も英譯によつてまづ〇〇抜きに讀まれてゐたものであつた。現在では百年祭記念の政府出版の全集が出る世の中となつたのだから、たとへそこばくの抹殺は想像しても物の移りはなかくに興味が深い、レニンも杜翁の崇拝者だつたとかを傳へられるが、飜譯に安心をもとめたヤスナヤ、ポリアーナの聖人の遺業を容易にひやめし草履化し得ざる悲哀に居るボルシェビーキもまたほゝえましき存在ではある（辨公樓）

ひるね　船崎總太郎

1

先を競つて乳白の皮膚を擡げ
ピクリくく微動を始める
黎明を思はせて
神秘み希望が
醱めて狹い愁愁の臍山をなみなみと溜り流れ
此のまゝ　此のまゝ
いだきすくめて終ひたい樣な
明るさの
片時である

2

ゐねむり太鼓
とろろとんとん
畳のどてツ腹で
とんとろとんと
打つてはおそいがねむりは早い
とろろくとろツ……
銀の砂吹きやア
とろろろツとこくく
みんなみなまで
ねてしもた
ゐねむり小砂に
こくこくこくと
こくりこくりと
ねてしもた

夜　同人

窓にたつて思ひきり
息を吸ひ込むだ
一日中の空氣を
机の上のダリヤの花も散りかけた今宵はしみじみと
心が沈んで行くを感ずる
いくら待つても
月も出ない空
闇の底から
ドーッ、ドーッと
波の音が
ひゞくばかりです
蒼ざめた私の心に

夏の朝　京城　庄司信子

冷たい朝の風は
カーテンを渡つてサラくと
私の室に這入つて來る
……………
スクくと伸びたシオンは
コバルトの空に向つて
大きく息をしたゐる
——私も——

高麗吟社（開城、白亭報）

朝鮮の砧遠くきく青田かな　習風
白衣　立ちゐたり鬼青田中　星洋
窓ごしに見ゆる青田や夕日落つ　むつ女
正條植に青川溜れにけり　波水
二階より見渡してゐる青田哉　柳女
一つ家の灯もれゐる青出哉　菊女
丘の上に青田見渡す日和哉　白亭

募るもの

短歌『雑詠』柴舟先生選
川柳『同』劍花坊先生選
俳句『同』亞浪先生選
詩、童謠、民謠　佐藤清先生選

詩、童謠及民謠を除いて一人五句又は五首以内、用紙は原稿紙封皮には種別を明記の事

締切　九月卅日

會報　編輯局選

京日詩壇

七月集：15　佐藤清選

雨の霽れま　同人

ひねもす雨中に送つて
倦み疲れた目には
小雨たましの青空がどんなにか
美くしいものに映つたらう
足指をつま立て胸一杯に差伸へた蒼空に
銳敏な血管共が

巴里の流行 AとBの對話（5）　羽生操

『えゝ、男は首から足先まで物につゝまれてゐるのに、女は腕も脚も丸だしなんだから、日本とは全然反對だね。こんな所にも現代文明の傾向を思はせるものがあるやうだが服裝と全然反對の現象なだけに、いろんな矛盾相が考へられるぢやないか』

『それとも一つ僕の腑におちないのは、この暑いのに毛皮を襟にしてゐる女の多いことだ』

『ハハハ、あれは全く御苦勞千萬だよ、日本の女の夏羽織以上に滑稽なもんだね、どうも文明といふ奴はいたづらが可なりすぎると見えて、時々失笑させるね』

『廿世紀の女たる又斑いかなだ。イヤも一つ忘れてゐた、君、この頃女の裳が少し長くなつてきたのを氣がつかない？』

『それだく、僕もさつき、フト考へたんだがね、たしかにこの頃少し長くなつたよ、尤も冬頃から少し長くなるだらうといふ話はあつたかね』

『これも最近の流行の一つに數へていゝね、あの帽子の外でうねつてゐる恰好は、ツンツルテンに切りあげた日本服の服裝なんかよりどんなに見よいか知れないよ』

『腕がこの頃こんな服も一部にはやつてるんだぜ、袖が手頸の所までのでその一部分が更に手の甲から指の先まで被さるゝといふ變な恰好の物だ。夏だから太陽の直射を避ける意味だらうが、恰好はいゝと思へないね。それにあれでどれほど太陽の直射を避けるものか。太陽の直射を防ぎたければ日傘をさせばいゝのに、日傘は御承知の通り一部分のお婆さん以外には用ひないだらう。だから要するに實用と趣味といふ點よりも、從來と違つたもの、新意匠をこらしたもので世間をアッといはせようといふんだらうが、かうなつては流行も可なり氣の毒だね』

『へエ、さうかね、それア氣につかないが』

『無理はないよ、ごく一部分にだからね、きつと永くは續かないですたつちまふだらう、奇拔なといふだけでは、フランス人は滿足しないからね』

『さうらしいね、實に對する感覺は隨分發達してゐるやうだ。化粧の仕方なども非常にうまいやうだね』

『さうで、美容法はやはり世界一だといふ定評だ。そこに又いかにもフランス人らしい特徴が見出されるが、今日は余り長くなつたからこの次に譲らう』

『イヤ結構だ、どうぞこの次ぎに聞かせてくれ給へ』

『よろしい、承知した。サア一杯やり給へ』

『有難うで、五月の健康を祝して』

『ア、ヴォートル、サンテ』（完）

出た！　十月號

少年世界　定價四十錢

少女世界　定價四十錢

譚海（タンカイ）　別冊付二十錢

全国書店ニ

210

醫學博士　河本重次郎氏
醫學博士　小玉龍藏氏
醫學博士　松岡與之助氏
醫學博士　三宅亘人氏
醫學博士　山中崔之氏
推奬

眞正の眼科藥

大學目藥

（一瓶毎に大學洗眼藥添付す）

眼病を早く正しく治すには

1、「大學目藥」の函の中には「大學洗眼藥」も入れてありますから、（第一圖）の樣に「大學洗眼藥」をコップの湯の中に落して溶します　即座に溶けて此處に理想的の洗眼液が出來ます（溶かす湯の分量は能書に委しく書いてあります）

2、次に（第二圖）の樣に清潔なるガーゼ、脱脂綿、又は晒木綿等の布をその液に浸たして反復し目を洗ひます　「大學洗眼藥」は巧みに目の中の汚れを洗ひ出し、爛眼を散らし、痛みを止めるキヽメがありますから、洗つた後は誠に氣持よく目の中が生き返つた樣に思はれます

3、斯うして目の中をキレイに掃除してから、第二段の點眼に移ります。それには（第三圖）の樣に獨特のポンプ式點眼器が添へてあつて「大學目藥」を正確に一回量だけ吸ひ上げる事が出來ますから、無駄がなくて便利です

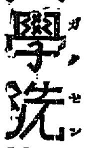
4、そして（第四圖）の樣に「大學目藥」を目の中に點滴し込みますと、目藥は目の中の隅々まで完全に行亘つて、前に「大學洗眼藥」で洗つてあるのでキヽメも一層行届いて早くトラホーム、はやり目、星目、打撲目、かすみ目、血目、疲れ目、のぼせ目、やに目、其他の諸症を忽ち痕形なく治して仕舞ふのであります

5、この樣にして「洗眼藥」と「點眼藥」を使ふ事が、眼病治療の完全な正しい方法であります　眼科醫より設據、どこの眼科病院や醫院でも、學理的に最もよい方法と認めればこそ、わざく手數を懸けて必ず「洗眼」と「點眼」を實行してゐるではありませんか

藥價

「大學洗眼藥」の添へてある「大學目藥」（各藥店に販賣す）

小瓶	二十錢	（何と安いではありませんか）
中瓶	三十錢	（藥液は二十錢の約二倍量）
大瓶	五十錢	（藥液は三十錢の約二倍半量）
徳用瓶	壹圓	（藥液は五十錢の約三倍量）
小兒用	二十錢	（これにも「大學洗眼藥」添付）



大學洗眼藥

（別にこれのみの發賣もして居ります）

「大學洗眼藥」は、學界に於て斷然より遙かに強力なりと認められてゐる殺菌防腐殺菌新藥　ノイボルミチン　を原料として特殊の方法を以て易溶性の錠劑としたものであります

「大學洗眼藥」で目を洗へば、忽ちその液が濁るので知れる通り、目の中の不純物を巧みに洗ひ出し炎症を和らげ、爛眼を散らし、痛みを止める事、實に不思議で云ひたい位であります　誰でも洗つた後の液が余り濁つてゐるので、こんなに目が汚れてゐたのかとビックリします　それと共に今まで感じた事のないスッキリと目が生き返つた樣な氣持よさに二重にビックリします

故に「大學洗眼藥」は、目藥が充分よく効く樣に目を整へるため使はれる外、目を清潔にし、眼病を豫防し、目の抵抗力を強くする爲めの缺くべからざる必要品として盛んに用ひられてゐます

▼藥價▲　十錠入　金十錢

大阪北濱一丁目　參天堂株式會社

美味滋養葡萄酒

赤玉ポートワイン

健康は一日にして成らず！

繼續！努力！實行！である　佛國産の純良葡萄ブラック
ハンブルグ種より搾取釀造の赤玉！　醫藥學大家擧げて激賞
推奬の赤玉！各病院各藥局が　治療上不可欠の品也と銘打つ
た赤玉！その赤玉を
朝夕飲んで　それで
丈夫にならぬ筈なし
虚弱者よ！　より健
康を求むる人よ！
彼岸遠からず　朝夕
一杯！　十日！　二
十日！　一ケ月！
たゞその實行　努力
の繼續にあり！

追切りの日
記念競馬迫る

朝鮮競馬倶樂部主催の始政記念競馬大會は新設東大門外新設里競馬場において十三、十四、十五の三日間各日共午前十時から始せられるが十一日午後二時から午後五時まで騎乘練習後の總習、追ひ切りを行ひ競馬ファンが場内にあふれ出場馬に對するレコードの研究に余念がなかつた寫眞は追切りと、今度から行はれる繋駕速走（トロッチング）

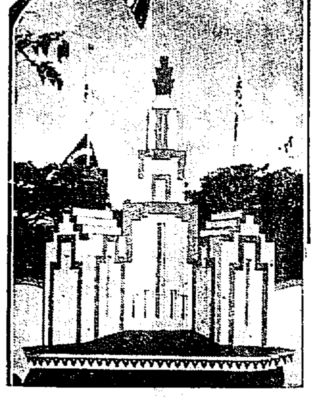
急げ、急げ――と
總監せき立てる
きのふ最後の巡視を行って
八分通り出來上る

朝博はけふ開會される、この開會を前に各館では陳列裝飾に大多忙を極めてゐるが十一日夜を如何に徹夜しても完成困難な所も多く折角開會し一千の來賓と數萬の入場者を迎へるのにかくては世間ていも惡くかつ又總督府の主催たけに本府の體面にもかゝはるとあつて兒玉政務總監は十一日午後四時から今村殖産局長の案内で係員一同が最後のヘビーをかけてゐる各館と最後の巡視を行つた、まづ南鮮館から西北館、米の館、社會館、産業館、各道特設館、教育美術館、交通土木建築館、司法、警務、衛生館など直營館を一巡したが各部所で係員が全力を注いて陳列裝飾を急いてゐるのに出あふと總監は『大丈夫かネ間に合はぬと、大變だよ』と激勵し係員が『大丈夫でせう』と答へると總監は『でせう』では困る必ずやつてのけて下さいと激勵し警務局特設館では村上警務課長と警永保の兩課長が自ら陳列を手傳つてゐたがここでは『オイしつかり頼むよ』といひ兩課長が『私の所はこれでよい方でせう』と問へば總監は『マア八分位な所だね』とあり、兩課長これで非常に緊張して執行の新聞記者に『外の比較はどうかネ』と耳打ちしよい方だと答へられやつと安心の體である、かくして總監は直營館を一巡し特設館の方へも足を入れたが進捗程度の悪い所では、裝飾屋さへ督勵の言葉を興へたいに感激せしむる所があつたなほ十一日夜は東拓局長をはじめ各直營、特設館の係員にしてまだ陳列裝飾の終了せざる所では全部徹夜し明朝開場間際まで工事を進めることになつてゐるしかし係員のこの努力による十二日の午後一時までに大體八分通り完成し全部の完成までにはなほ二三日を要するものと豫想されてゐる

構成派の絵を見るやうな、塔や建物の、色と線の交錯、桐のひゞき、人馬の往來――朝鮮宮廷の前庭の一角、もみ合ひへし合ふ人なだれが、ここでは、繪のやうな景色に見とれるであらうところの、蓮池をめぐる蓮池のほとりに、華やかに高く社旗をひるがへすスマートな姿の特設館は、わが京城日報、毎日申報の新聞館である。常に時代の先端を行く新聞の知識を趣味的に植つけ、合せて一般觀客の休憩、接待等に備へたのが、この特設館の特色です。

×

新聞はこうして出來るもの――と編輯局、營業局、工場、輪轉部、發送部等に至るまで、新聞製作の順序が明快な圖解によつて現はされてをります。伊藤の製作になる二十五枚の大型圖が掲げられてゐるます。ぜひとも觀覽して下さい。館内には、また内地の代表的新聞のほか實的に興味的に、新智識を味ふに絶好の場所…



本社の新聞館

朝博をしほに
白米あがる
その代り粗惡米を
お客さまに食はせぬ

朝博開催關係者が最も懸念してゐた三大厄日も十一日をもつて無事に過ぎたとはいへ目先に出來秋を控へてゐるだけ今後如何なる底拔けの安相場が出ないとも限らないしその上今年の米は例年より早く出廻りもはや早場の米は出てゐるといふ有樣なので期米相場も暴落を余儀なくされ遂に過日の如き殺人的低相場を現出した。しかしこの間不思議にも正米のみは頑強である、これは可成り警戒であるべき藏存米が何れかに隱れてゐて仲々市場に出て來ない、いはゆる有ガスレといふ現象を示してゐるためと、一面白米業者を警戒が買惜んでゐる結果である、かくの如くなので精米業者は採算上値上げを余儀なくされてゐたが世評を恐れてこれを斷行せずその代り粗悪米を混入して販賣してゐたが朝博に際し觀外よりの入城者に對し白米の非難を買ふは香しくないので京城府米穀組合ではこれが防止策として各等共百キロにつき五十錢方引上げ特等白米二十四圓五十錢一等白米二十三圓五十錢と改訂發表し從つて小賣相場も一キロ五厘上げとなつた

大邱の學生事件
第一回公判開廷
傍聽を禁止して審理

【大邱特電】大邱高等普通學校生徒を中心とする學生秘密結社事件の第一回公判は十一日午前九時三十分から大邱地方法院第一號法廷で開かれ、金川裁判長は大原檢事立會のもとに趙寶燮以下廿七名に對し一通りの假調べをなし立會檢事は本件は治安を害するおそれありとて傍聽を禁止して審理に入り十時から續行した

愈々第二段の
活動に入る
勳章疑獄發展して
某々二氏の檢擧か

【東京電報】天岡氏も遂に召喚され勳章疑獄もいよいよ本筋に入つたが警視廳では更に檢擧の手を緩めず第二段の活動に入ることとなり十一日も早朝から立山課長、吉川係長、鹽山警部等密議を重ねつつあるがいよいよ噂のまとゝなつて居る某實業家、政界の某々二氏の檢擧も目睫の間に迫りつつある

天岡氏祕書
起訴さる

【東京電報】勳章疑獄事件で市ケ谷刑務所に收容中の天岡氏の秘書……

谷内某召喚

…して起訴された…【東京電報】勳章疑獄事件の嫌疑者として十一日午前九時十分東京驛着列車にて京都の…

高松宮殿下
切開御手術
鹽田博士執刀

【東京電報】高松宮殿下が過般盲腸炎を患らはせられてより御經過は至極御良好であるが石川高松宮家別當は十一日一木宮相を經て殿下の御病狀を奏上し御切開手術の御裁可を仰いだ、從つて殿下は近く東京帝大鹽田外科に御入院あらせられ鹽田博士執刀佐藤三吉博士、佐藤侍醫頭立會の上で御切開の御手術を受けさせられる筈である

…谷内某なるもの召喚され鹽山警部に連行され警視廳にて取調べを受けた後、午前十時半東京地方裁判所檢事局に送られた

子牛を食って
卅六名中毒
中三名は死亡
病死牛中毒か

【平壤特電】平安南道龍岡郡大谷面において牛を密殺して食し卅余名中毒した旨十日道衛生課に通報あり小谷警部は同日現場に急行調査を遂げ十一日歸任した、その報告によれば生後五ヶ月の牛を五日密殺し六日朝卅六名がこれを食したところ同日夕方よりいづれも腹痛、吐瀉、下痢をなし内一名は八日、二名は九日死亡、現在一名重態、他は快方に向つてゐるが、一片の肉も殘してゐないので中毒原因は判明しないが病死中を密殺して食し中毒したため斃死した牛を食したと推してゐるのであるまいかと…

科學の力で
雷神を呼ぶ日
水饑饉に惱んで
釜山の雨乞ひ放電

【釜山特電】上水道の水源涸渇になやまされてゐる釜山府では給水制限を勵行して節約につとめてゐるが雨が降りさうもないので困つたあげく、數日前から觸込に來てゐる飛行機の空中放電を試みて雨をふらすことになつた、府では舉監以來雨乞ひをしてみたが、あまり効驗がなかつたので今度は學理的、科學的にふらせてみると意氣ごんでゐるが、追ひ空中放電は高さ五百尺の…

獨乙選手歡迎の歌

来る十六、七兩日擧行される神宮競技に參加するドイツ國際選手の歡迎歌は櫻井小學校の訓導正一氏の作歌、第一高女の大野之助氏の作曲で、更にこれに第二高普の上杉政夫氏が助作をつけて神宮競技開會の日に内…

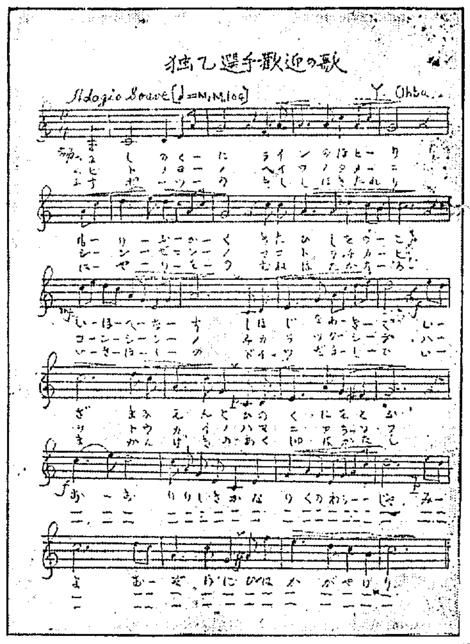
女子中等學校生徒數千名のマスゲームをする事となつた

歌詞

一、西の國ラインのほとり
　森深く鍛ひし健兒
　五千里なす潮路をわきて
　いざ日參えんと日の國を訪ふ

二、人の世の平和のために
　見よ大空に陽は燦けり
　お、雄々しきかな陸の王者
　親善の　信義を賽ひ
　運身の力盡して
　覇を東海の酒に爭ふ
　（折返し）

三、スポーツの騎士は來れり
　早雛の胸は高鳴る
　いざほしのドイツ魂
　いま感激の握手は堅し
　（折返し）



提氏近く起訴

【東京電報】鐵道事件で收容中の代議士提淸六氏は取調べの結果近ほど明瞭となり今明日中には豫審請求の決裁を經て起訴されることにならう

グヅついて
引越さぬ飲食店
長谷川町一帶の取締に
本町署手こずる

長谷川町始め市内各所に散在するいはゆる飲食店の整理については大京城の風紀取締の上から本年以來本町署において道保安課と協議の上電車本町線と黃金町四丁目から光熙門線との一角に集中せしむる方針を取りまづその第一着手として飲食店を控え最も眼に余る長谷川町一帶二十六軒の營業者に對し黃金町の飲食店まで移轉せしむる方針を取つて來たがいよいよ開店も明日からといふ十一日になつても引越したもの僅に六軒營業したもの一軒で殘る十九軒は依然營業を續け、飲食店を直前にこの方面の取締手加減になつたに乘じ頑に營業をする警察ぶりに本町署でも手古ずつてゐる

僞爲替券で
買物詐欺

九日午後九時頃、府内黃金町三丁目五十九番地雜貨商李永成方に朝鮮周衣を着た三十歳位の男が買物に來てゴム靴二足と鋼手拭など合計二圓二十錢の買物をした上今現金の持ち合せがないからと岡崎町郵便所扱の十五圓の爲替を差し出したので雜貨店の買物と釣錢十二圓八十錢を手渡したが、十日午後三時ごろ岡崎町郵便所に爲替の受取に行つたところ僞造爲替なることが判明し驚いて所轄龍山署に届出た目下犯人嚴探中

…が本人に氣づかれて仕損じ――これが本問題のすじ書き十一日京城地方法院末廣判事係りにて開廷、各々懲役を檢事から求刑された、判決言渡は十八日

飛行便に托して

文化は空間を征服しつゝある京城大連三時間にして握手する時間を征服しつゝある京城大連間を得るに至つたわれわれの文化の創造せる利器によつて世界の平和と人類の幸福を將進せねばならぬ航空路が日鮮滿の旅客輸送を開始せられんとするに方り將に開通の大連より深甚なる敬意を表す

昭和四年九月十一日
滿洲日報社長　高柳保太郎
京城日報社長　松岡正男殿

鐵道勝つ
對殖銀戰
13―9

京城實業野球聯盟鐵道對殖銀の再試合は十一日午後四時三十分から京城運動場で擧行、前日九對九のまゝ日沒ロンゲームとなつたので呼びスタンドは相當な人を寄せた、審判久禮（球）…

（先）鐵道	0	5	7	0	0	0	1	0	0	13
殖銀	0	0	0	0	0	0	1	4	2	9

◇一回（鐵道）西村三遊ゴロ… ◇二回（鐵道）平井四球… ◇三回（鐵道）平井左翼…

リーグ戰日程變更

京城實業野球聯盟秋季リーグ戰は殖銀對鐵道の再試合があつたため日割を左の如く變更した京城運動場において

十二日（木）午後四時　京電對遞信
十三日　休み
十四日（土）午後三時　殖銀對遞信
十五日（日）午後三時　鐵道對京電

龍中水泳納會

龍山公立中學校水泳部主催納會は十五日午前九時から龍山鐵道プールに於て各校及城中中學水泳部選手全部を網羅して盛に催されるが特に小學兒童の參加を見る筈である、參加申込は十三日迄に龍山中學校水泳部宛に…

日用雜貨荒物
家具并帶道具
每月發行　大谷新聞（乘家二進呈）
(は)大谷藤四郎商店
大阪博勞町

就職及苦學を目的とし上京せんとする人に急告
帝國事務教育會

新ポンド・シボレ・スピツク等各車練習○運轉教授○學則無代進呈
東京エンパイヤ自動車學校

運之友無代進呈
神宮館

急告
弊會の名を利用し旅館其他各所に於て不當の金錢を要求する者あり附今本會案内人には案内人手帖及案内人章を所持せしめ決して現金の取扱ひをなさしめざる筈に有之此段急告候也
京城南大門通三丁目ビルヂング内
朝鮮視察遊覽會

朝博の慶北食堂でも
絶對防腐劑のはいらぬ高級銘酒ワカマツを御飲み下さい。
大邱　若松吟釀

地圖兵書電氣品
龍山練兵町
小林又七出張店

横濱火災
火災保險◆海上保險◆運送保險◆信用保險
支店　京城鍾路一丁目

京日案内

募集　雇人　店員　被雇　讓る　獵犬
貸事務所　印刷　旅館　貸室　琵琶　恩給　五圓　ラヂオ
特別案内
女外交員
朝鮮土地經營
淋疾・黴毒・下疳
泌尿生殖器病科
京城明治町　塩井醫院

運命の浪【115】

遠藤柳雨作　多田穀三畫

人間の道へ（一）

その青年勞働者こそ、兩舷の毛皮商社の所屬船、北海丸に乗込んで居たことのある、雜役の熊八であつた臘渡勇だつた。

臘渡も阿久澤に會ふのははじめてだし、阿久澤もまた臘渡に會ふのははじめてだつた。阿久澤は一目みただけで、相手を信頼してしまつた。

「なんだ、君か……君に會ふ筈はない」といふ一語を殘して、阿久澤は直ぐその場を去らうとした。

「待つて下さい、阿久澤さん」

臘渡は椅子から放れて立ち上がつて、

「折角、あなた、こゝまでやつて來たんぢやアありませんか、僕の見すぼらしい姿に愛想を盡かしてさう仰しやるのかも知れませんが、僕はあの手紙を書いた以上、十分責任をもつて申上げたのです、かつまた僕が見すぼらしい一勞働者だからといつて、さう見限つたものぢやアないでせう、なるほど僕は勞働者です、然し經濟僕は一個の人間に大きい資産を背後に持つ身分になつたのです、貴方の昨今の窮狀を好く知つて居て、あの手紙を書いたわけです」

臘渡は決然たる意味ではあつたが、臘渡は勿論さういつたのである、阿久澤は大きい資産といつた相手の言葉を、一寸と念頭においたのである。同時にあゆみをとゞめて、相手の顔をじつとみた。

臘渡はもとの椅子に近づきながらテーブルをへだてゝ反對の側にあつた、椅子を示したのである。

「まアそれにおかけなさい、ゆつくりお話しをしやうぢやアありませんか」

「……」

阿久澤はなんともいはなかつたけれど、つい相手の言葉にひきづられて、その椅子に腰を卸した。

卓子の眞上の天井から、大きな火屋のかゝつた、電燈がつるしてあつて、地下室の隅から隅まで明るくみえた。

「一體君はなんといふ人だ」

阿久澤はすこし椅子を丁寧にしていつた。

「僕は臘渡勇といふ船乗です」

臘渡勇と聞いて、阿久澤はいさゝか驚いた。それは毛皮商社の船員騷ぎのあつた時、勞働者の方の首魁者であるといつて、問題にその名を聞いて居たからだ。

「北海丸の船乗りか」

阿久澤はさう聞きかへさないではゐられなかつた。

「えゝ、さうです」

たゞそれだけしきやアいはなかつた。

「あの手紙を寄越したのは君か」

「えゝ、さうです」

と同じ語を繰かへした。

「君は僕をもてあそぶ氣か」

「もてあそぶ、と、飛んでもない話しです、いまも申上げた通り、責任をもつて書いたのです、然し僕の、この言葉をみて、大間題の解決などは、大それた話だから人をもてあそぶと思られるのも無理はないが、それなればこそ最近大きな資産を背後にもつ、身分になつたといつて、その疑惑を解いて居るぢやアありませんか、僕は貴方の難關を救つて上げたいのだ、あの手紙に書いて上げた通り」

「え、本當か」

「僕は嘘はいはない、公明正大な人間だ、そのかはり一つの條件がある」

語調まで變つて臘渡はいつた。そして靜かにポケツトから、バツトの箱とマツチとをだして、阿久澤の面前で吸ひはじめた。

十字街

◇三越のテンペラ油繪展覽會一般好評に小說生の劇觀で大賑ひ、このため十一日まで三日間の日延べ　◇兩々美術院が雨後のたけのこのやうに族生した。旭町一丁目雜誌の前にアメリカ美術院といふものが新設　◇東大門附近の窮狀がにはされて、目下京城待合所が暇の窮となつてゐる　◇十三日から競馬といふので東大門外が色めいて來た

出版界

▼上海週報（八二六號）國民政府の外交政策と日貨排斥運動、その他（上海北四川路永安里一〇八六その社二十錢）
▼土木建築雜誌（九號）東京市神田驛前鐵道時報局内シビル社六十錢
▼マンガマン（九月）漫畫號（東京市外高田町鶴山一五一二東京漫畫新聞社二十五錢）
▼我觀（九月）軍事行動の研究（長谷川如是次郎氏）勞農聯邦の對外經濟貿易近況（諸治惠一氏）アメリカ資本主義經濟史概說（石濱知行氏）史觀としてのマルサス人口論（吉田秀夫氏）原始共産制の歴史過程（細川嘉市氏）汝等の行くべき道（如是閑氏）その他（東京市外中野町上の原九三七その社三十錢）
▼明治論叢（九月）海潤大出號（東京市芝區田村町六〇明治會出版部十錢）
▼滿鐵北住人口統計（昭和四年）滿洲經濟官房調査課非賣品
▼解剖（九月）高野順平氏主宰經濟雜誌（大阪市北區堂島ビルその社四十錢）
▼現典新聞（三四號）名古屋市中區南武平町三ノ五佛教協會五錢
▼生保研究所報（九九號）大阪市東區高麗橋筋二ノ八生命保險研究所二錢
▼鮮滿の土木建築（創刊）從來この種の雜誌もない譯ではなかつたが本誌ほど通俗的なものはなかつた、特に近年斯界に特異な力をもつてゐるコンクリート建築を說いてあるのは出色である（京城授產洞ノ二土木建築評論社五十錢）
▼寶石（十月）本號の特別讀物には、裁判記錄に據る女妖高橋お傳の實相（山田健吉氏）昭和の殉死事件寺山大佐夫人自殺（坂部英佐子氏）大正の怪男兒怪物的海賊團長（馬込隆三氏）世界史上珍文獻大奇小男物語（池田斷氏）日本刀の魂本阿彌山世物語（月岡如霞氏）の五編を收め、ほかに三上於菟吉、江戸川亂歩、片岡鐵兵、細田民樹その他十餘家の快篇力作や岩田、木村、石井、田中氏ら十畫伯の繪物語など豐富な内容を盛つてゐる（東京市日本橋區本石町三丁目博文館九十錢）
▼フイルハーモニー（九月）樂壇回顧五十年（牛山充氏）樂團今日の批判（吉本、大村、堀入氏）その他

けふの新刊（十日）

（專務局圖書課）

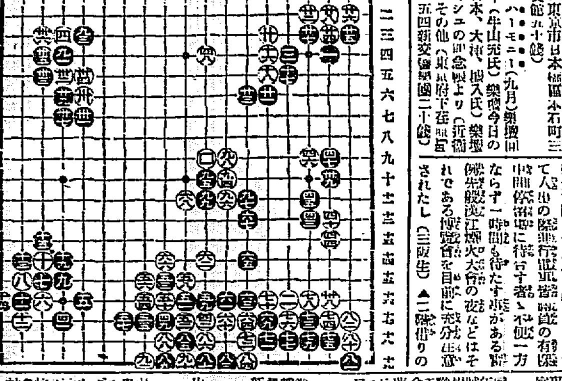
▼全人（九月）子供を叱かる工夫（賀川豐彦氏）動物に於ける智能の發達（落合盛吉氏）映畫教育實施上の諸問題（伊藤猛氏）その他（東京市牛込區山伏町一四イデア書院四十錢）
▼札幌農林學會報（八月）北海道帝國大學農學部内札幌農林學會非賣品
▼テニスの友（九月）國家體育の自然（井上重二氏）現行ルールの質疑（和田晋氏）その他（東京市外瀧野川町北谷端二一八六その社十五錢）
▼文化化粧品小間物商報（一八號）京城壽町九その社一年一圓
▼東京市政調査會圖書室月報（八月）東京市麴町區丸の内三ノ四東京市政調査會非賣品

邦文の部 ▲道報（第二七九號）京畿道▲統計月報（第五號）朝鮮銀行▲會報（九月號）忠南金組聯合會▲財務通信（八月號）慶南郡合會▲會心（八號）殖銀行友會▲菊苗（第一五號）…▲斯華（九月號）清香會…▲朝鮮博覽會便覽　朝鮮評論社▲現代商人立志成功美談　牛島出版社▲京城便覽　弘文社▲星山齋▲順興安氏族譜　安弘鎬

讀者らん

▲西洋館の番犬の所有者に告ぐ。夜ふけの猛吠の如き犬の鳴聲は、われ〳〵周圍の人々の睡眠を妨害すること甚だしい。一疋でも充分迷惑を感じてゐる際近頃二疋或は三疋で、トリ〴〵の鳴聲でけへられ、眠れなくて仕方がする。出來るならば速に頭數を減じ、靜肅な犬一匹とせられんことを望む（隣人）▲新聞を通じて各個人の門標も是非揭げたいものだ（寸見生）▲六日午前十一時頃鐘カナリヤ一番不注意のためにげました旭町一丁目の上の方か阿島商店の下の方です。どなたかお宅へまいこみませんでしたか又ごぞんじの方は本局三六一〇までお知らせ下さいませ（お願ひ娘）▲停車場に一言す乘客取扱に不親切で困る一體礼儀なども…（三阪生）

圍碁新局（五）



興行案内

中央館　マキノキネマ　浪花小唄　全七卷　國定忠次の遺兒　全十卷

東亞倶樂部　越後傳吉　人生行路

大正館　親　月形半平太

何方のお皮膚にも必ず適ふ

ミツワ石鹼

秋風都門に入る

夏の日燒も荒らした皮膚も
ミツワ石鹼の洗顔入浴で直ぐと美しく養ひ整へられます

日本人の皮膚毛髮に一番適つた優秀ミツワ石鹼の微妙な作用　汚れ落して皮膚を荒らさず　そして三倍以上も永保するのです

時節柄　消費節約の趣旨にも一番適つた優秀ミツワ石鹼

ミツワ石鹼　御愛用の増加に伴ひ大量生産の妙味も愈々發揮されて居ります　品質は一層向上し、反對に お値段は漸々お廉くなります次第で御座います　同時に一層御愛用の程をお願ひ申上ます

本舗　東京　丸見屋商店

大阪商船株式會社　嶋谷汽船出帆　仁川出帆　高杉組回漕部　辰馬汽船出帆　朝日組回漕部　森信汽船出帆　朝鮮郵船　博多航路　内地各港出帆主要航路　協同海運會社